

# SC-F6200 SC-F6000

## ユーザーズガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。

## 商標

「EPSON」、 「EPSON EXCEED YOUR VISION」、 「EXCEED YOUR VISION」 はセイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。

Microsoft、 Windows、 Windows Vista は、 米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Mac、 Mac OS、 Bonjour は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Adobe、 Reader は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

## ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、 記載漏れなど、 お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、 本書の記載に従わずに取り扱われたり、 不恰当に使用されたり、 弊社および弊社指定以外の、 第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

## インクパックは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

# もくじ

<b>ご使用の前に</b> .....	<b>5</b>	用紙の交換 .....	29
マニュアルの種類と使い方 .....	5	印刷する前に .....	29
マニュアルの構成 ....	5	使用する用紙に最適な設定を保存（印刷用紙の設定） .....	29
マークの意味 ....	5	ユーザー用紙設定の内容 ....	29
掲載画面 ....	5	設定の保存方法 ....	30
OS の表記 ....	5	用紙送り補正 .....	32
掲載イラスト ....	5	調整パターンを印刷して補正する ....	32
PDF マニュアルの見方 ....	6	数値を変更して補正する ....	32
各部の名称と働き .....	7	印刷の途中で補正する ....	33
正面（SC-F6200） ....	7	印刷可能領域 .....	34
正面（SC-F6000） ....	9	電源オフタイマーによる電源の切断 .....	35
スライダー ....	12	印刷の中止方法 .....	36
ロール紙アダプター ....	12		
操作パネル ....	13		
画面の見方 ....	14		
特長 .....	17	<b>操作パネルのメニューの使い方</b> .....	<b>37</b>
高生産性を実現 ....	17	メニューの操作 .....	37
使いやすさへのこだわり ....	17	メニュー一覧 .....	38
高画質印刷 ....	17	メニューの説明 .....	42
使用・保管時のご注意 .....	18	印刷ジョブメニュー ....	42
設置スペース ....	18	用紙メニュー ....	42
使用時のご注意 ....	18	メンテナンスメニュー ....	44
使用しないときのご注意 ....	18	セットアップメニュー ....	44
インクパック・インクタンク取り扱い上のご注意 ....	19		
用紙取り扱い上のご注意 ....	19		
添付ソフトウェアの紹介 .....	20	<b>メンテナンス</b> .....	<b>50</b>
ソフトウェアディスクの内容 ....	20	作業時のご注意 .....	50
ソフトウェアの削除 .....	21	本機のお手入れ .....	50
LFP リモートパネル 2 の使い方 .....	21	外装のお手入れ ....	50
LFP リモートパネル 2 の起動方法 ....	21	内部のお手入れ ....	50
LFP リモートパネル 2 の終了方法 ....	22	高濃度ブラックインクのかくはん .....	52
		ヘッドクリーンキットの使い方 .....	54
		消耗品の交換と補充 .....	56
		インクの補充 ....	56
		廃インク処理 ....	62
		メンテナンスボックスの交換 ....	63
		カッターの交換 ....	64
		プリントヘッドの調整 .....	66
		ノズルの目詰まりチェック ....	66
<b>基本の操作</b> .....	<b>23</b>		
ロール紙のセットと取り外し .....	23		
ロール紙のセット方法 ....	23		
ロール紙のカット設定 ....	25		
ロール紙の取り外し方 ....	26		
用紙設定の確認と設定変更 .....	28		
用紙設定の確認 ....	28		
設定の変更方法 ....	28		

プリントヘッドのクリーニング .... 67	
罫線ズレの軽減（ギャップ調整） .... 68	
使用済み消耗品の処分 .....	69
定期交換部品 .....	69

---

## 困ったときは ..... 70

メッセージが表示されたとき .....	70
メンテナンスコール/サービスコールが発生したときは .....	71
トラブルシューティング .....	72
印刷できない（プリンターが動かない） .... 72	
プリンターは動くが印刷されない .... 73	
印刷品質/印刷結果のトラブル .... 73	
給紙ミス/排紙のトラブル .... 75	
その他 .... 76	
お問い合わせいただく前に .....	76
エプソンのホームページのQ&A .... 76	
ファームウェアのバージョンアップ .... 77	
トラブルが解消されないときは .... 77	

---

## 付録 ..... 78

消耗品とオプション .....	78
使用可能な用紙 .....	79
移動と輸送 .....	80
移動の方法 .... 80	
輸送の方法 .... 80	
システム条件 .....	81
仕様一覧 .....	81
サービス・サポートのご案内 .....	83
各種サービス・サポートについて .... 83	
保守サービスのご案内 .... 83	
お問い合わせ先 .....	85
製品に関する諸注意と適合規格 .....	86

# ご使用前に

## マニュアルの種類と使い方

### マニュアルの構成

本機には以下のマニュアルが付属しています。PDF マニュアルは、本機付属のソフトウェアディスクに収録されています。PDF マニュアルは、Adobe Reader やプレビュー (Mac OS X) などをご覧ください。

セットアップガイド (冊子)	本機を箱から取り出した以降から、本機を使用可能にするまでの作業を説明しています。作業を安全に行うために、必ずご覧ください。
ユーザーズガイド (本書)	本機の基本的な操作方法や日常お使いいただく上で必要な事項についてのご案内、困ったときの対処方法などを説明しています。
ネットワークガイド (PDF)	ネットワークプリンターとして使用するための情報を記載しています。

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。  
<http://www.epson.jp/support/>

### マークの意味

#### 安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

### 一般情報に関する表示

 <b>重要</b>	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
 <b>参考</b>	補足説明や参考情報を記載していません。
	関連した内容の参照ページを示しています。参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
[プリンター設定]	操作パネルやコンピューターの画面に表示される文字列は [ ] で囲んで示します。
[OK] ボタン	操作パネルのボタン名称を示していません。

### 掲載画面

本書の画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。

### OS の表記

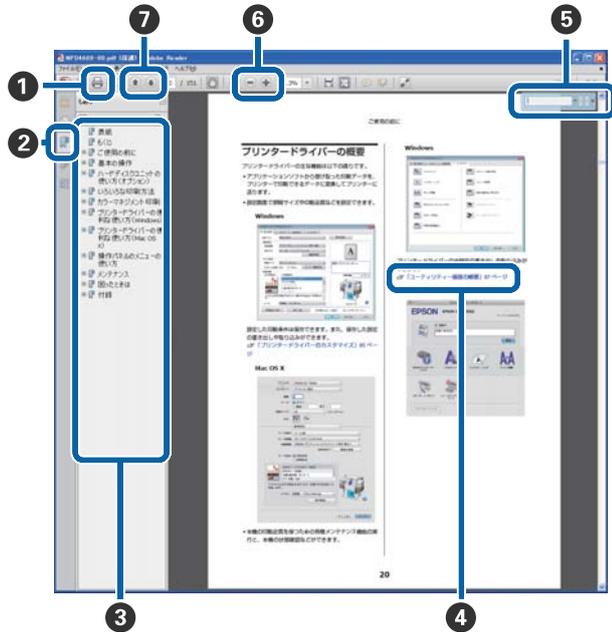
Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版  
 Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版  
 Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版  
 Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版  
 本書では、上記の OS (オペレーティングシステム) をそれぞれ「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」、「Windows 8」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

### 掲載イラスト

本書に掲載のイラストは、実物と多少異なることがあります。

## PDF マニュアルの見方

Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader X で表示したときを例に説明します。



- ① PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。
- ② クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。
- ③ タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。  
 [+ ] をクリックすると、下の階層のタイトルが表示されます。
- ④ 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分ををクリックすると該当のページが表示されます。  
 元のページに戻るときは、以下のように行います。  
**Windows の場合**  
 【Alt】キーを押したまま【←】キーを押します。  
**Mac OS X の場合**  
 【command】キーを押したまま【←】キーを押します。
- ⑤ 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。  
**Windows の場合**  
 PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで「簡易検索」を選択すると、検索ツールバーが表示されます。  
**Mac OS X の場合**  
 【編集】メニューで「簡易検索」を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

- ⑥ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは をクリックすると拡大します。 をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。

### Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで「マーカーズーム」を選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。

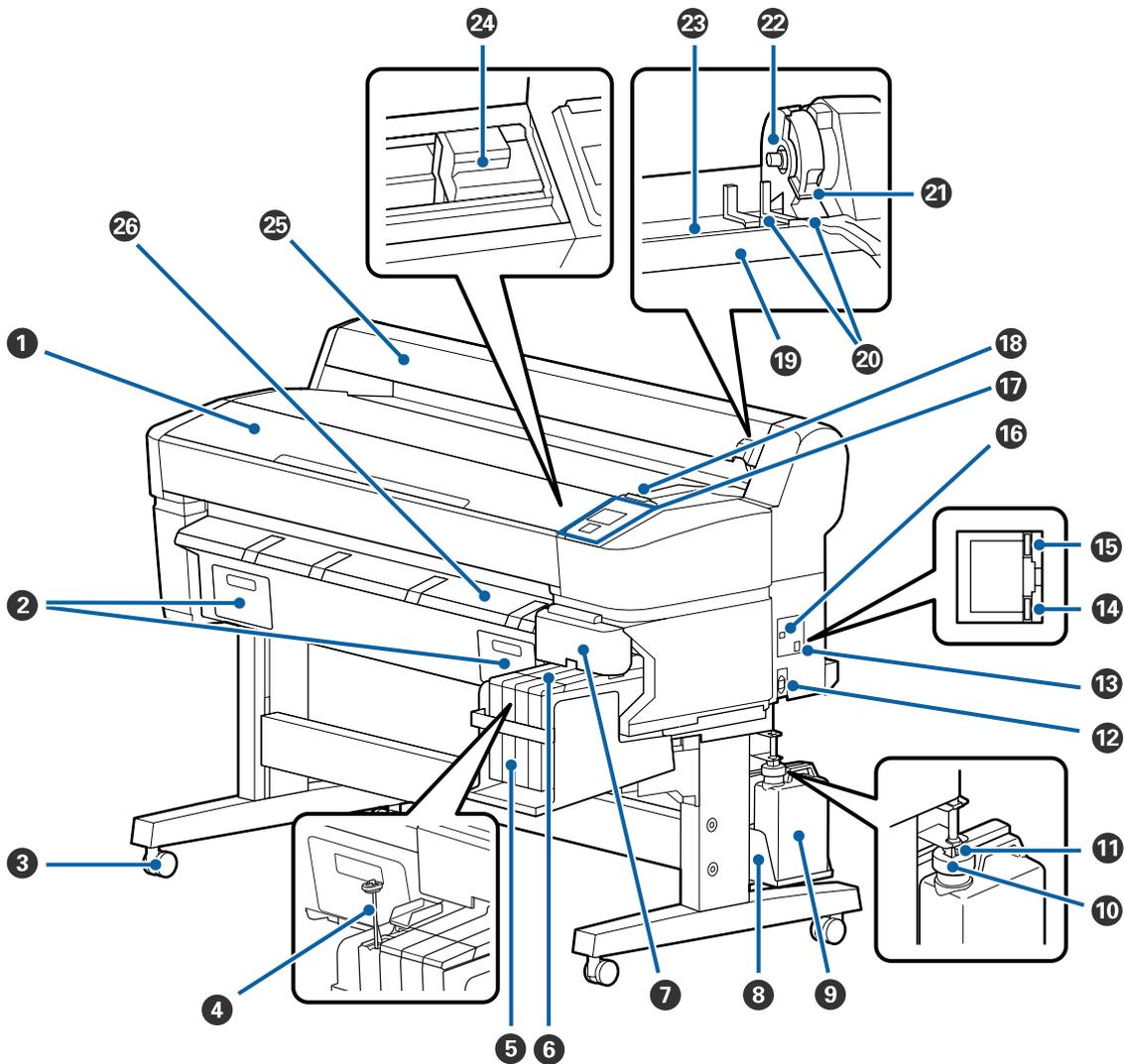
### Mac OS X の場合

【表示】メニュー - 【ズーム】 - 【マーカーズーム】の順にクリックすると、ポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。

- ⑦ 前ページ/次ページを表示します。

## 各部の名称と働き

### 正面 (SC-F6200)



**① プリンターカバー**

内部の清掃、紙詰まり時などに開けます。

**② メンテナンスボックスカバー**

付属のメンテナンスボックスを必ず取り付けられた状態でお使いください。

**③ キャスター**

左右のスタンドに2つずつ付いています。本機を設置後はキャスターを常にロックした状態でお使いください。

**④ かくはん棒**

高濃度ブラックインクのインクタンクのみ付いています。インクタンク内のインクは、1週間に1回かくはんしてください。

**⑤ インクタンク**

印刷に使うインクを貯蓄します。

**⑥ スライダー**

 [「スライダー」12ページ](#)

**7 サイドカバー**

チップユニット交換時に、スライダを取り外すときは、サイドカバーを開けてください。スライダ挿入後は必ずサイドカバーを閉めてお使いください。

**8 廃インクボトルホルダー**

廃インクボトルをここに設置します。

**9 廃インクボトル**

廃インクをためる容器です。

廃インクがボトルのラインの付近までたまったら、新しい廃インクボトルと交換してください。

**10 ストッパー**

廃インクを排出するときの飛び散りを防ぎます。

通常は廃インクボトルの口に密着した状態で使用してください。

**11 廃インクチューブ**

このチューブから廃インクが排出されます。チューブの先を必ず廃インクボトルに入れた状態でお使いください。

**12 電源コネクタ**

付属の電源コードを接続します。

**13 LAN ポート**

LAN ケーブルを接続します。

**14 データランプ**

ネットワークの接続状態またはデータの受信状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 : 接続状態です。

点滅 : データ受信中です。

**15 ステータスランプ**

ネットワークの通信速度が色で示されます。

赤色 : 100Base-TX

緑色 : 1000Base-T

**16 USB ポート**

USB ケーブルを接続します。

**17 操作パネル**

[🔗 「操作パネル」 13 ページ](#)

**18 大型アラートランプ**

エラーが発生すると、点灯/点滅します。

点灯/点滅 : エラーが生じています。エラーの内容によって、点灯/点滅が異なります。エラーの内容は、操作パネルの画面で確認できます。

消灯 : 問題ありません。

**19 ロール紙仮置き台**

ロール紙をセットする際に、仮置き台に置いてロール紙アダプターを取り付けます。

[🔗 「ロール紙のセット方法」 23 ページ](#)

**20 アダプターガイド**

ロール紙を装着するときのガイドです。ロール紙をこのガイドに沿って移動させ、アダプターホルダーに装着します。

[🔗 「ロール紙のセット方法」 23 ページ](#)

**21 ロール紙ロックレバー**

アダプターホルダーに装着したロール紙を固定するレバーです。

⑳ アダプターホルダー

ロール紙をセットしたロール紙アダプターを装着します。

㉑ 給紙口

ロール紙を印刷するときの給紙口です。

㉒ プリントヘッド

左右に移動しながら、高密度化ノズルでインクを吐出して印刷します。

㉓ ロール紙ガイド

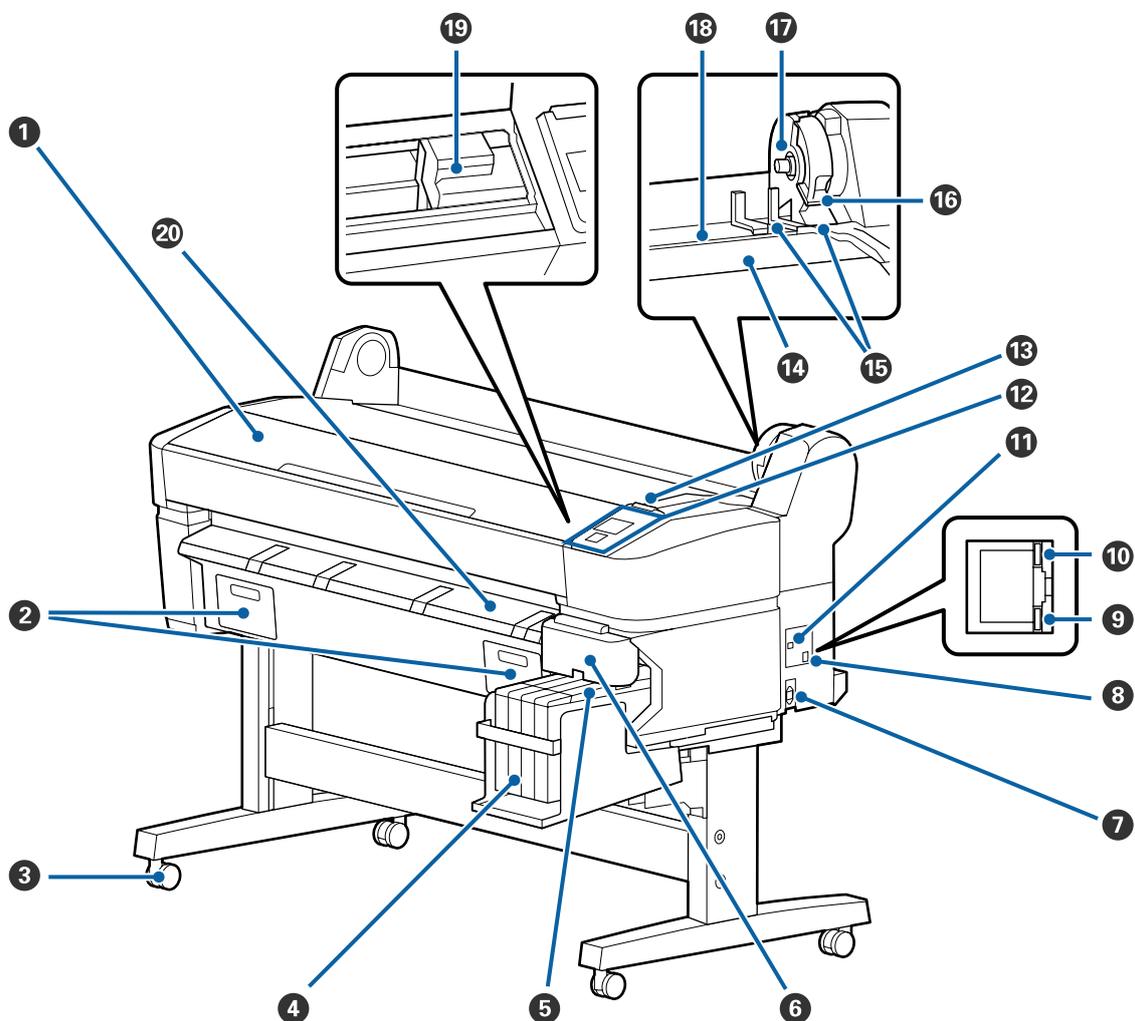
ロール紙を保護するカバーです。ロール紙のセットと取り外しを除いて閉めた状態でお使いください。

㉔ 排紙ガイド

排紙された用紙がスムーズに排紙されるように誘導します。

---

## 正面 (SC-F6000)



① プリンターカバー

内部の清掃、紙詰まり時などに開けます。

② メンテナンスボックスカバー

メンテナンスボックス交換時に開けます。必ず取り付けられた状態でお使いください。

「メンテナンスボックスの交換」63 ページ

**③ キャスター**

左右のスタンドに2つずつ付いています。本機を設置後はキャスターを常にロックした状態でお使いください。

**④ インクタンク**

印刷に使うインクを貯蓄します。

**⑤ スライダー**

 [「スライダー」12ページ](#)

**⑥ サイドカバー**

チップユニット交換時に、スライダーを取り外すときは、サイドカバーを開けてください。スライダー挿入後は必ずサイドカバーを閉めてお使いください。

**⑦ 電源コネクタ**

付属の電源コードを接続します。

**⑧ LAN ポート**

LAN ケーブルを接続します。

**⑨ データランプ**

ネットワークの接続状態またはデータの受信状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 : 接続状態です。

点滅 : データ受信中です。

**⑩ ステータスランプ**

ネットワークの通信速度が色で示されます。

赤色 : 100Base-T

緑色 : 1000Base-T

**⑪ USB ポート**

USB ケーブルを接続します。

**⑫ 操作パネル**

 [「操作パネル」13ページ](#)

**⑬ 大型アラートランプ**

エラーが発生すると、点灯/点滅します。

点灯/点滅 : エラーが生じています。エラーの内容によって、点灯/点滅が異なります。エラーの内容は、操作パネルの画面で確認できます。

消灯 : 問題ありません。

**⑭ ロール紙仮置き台**

ロール紙をセットする際に、仮置き台に置いてロール紙アダプターを取り付けます。

 [「ロール紙のセット方法」23ページ](#)

**⑮ アダプターガイド**

ロール紙を装着するときのガイドです。ロール紙をこのガイドに沿って移動させ、アダプターホルダーに装着します。

 [「ロール紙のセット方法」23ページ](#)

**⑯ ロール紙ロックレバー**

アダプターホルダーに装着したロール紙を固定するレバーです。

**⑰ アダプターホルダー**

ロール紙をセットしたロール紙アダプターを装着します。

**⑱ 給紙口**

ロール紙を印刷するときの給紙口です。

ご使用前に

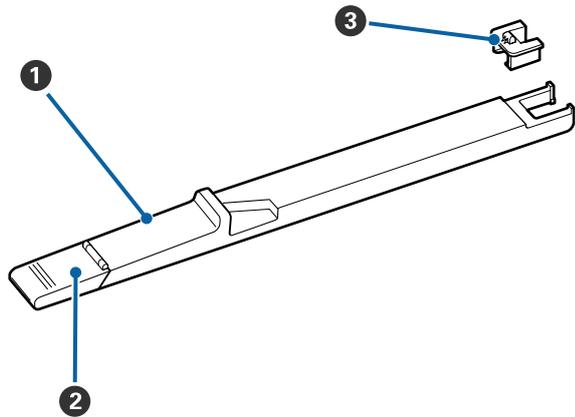
**19 プリントヘッド**

左右に移動しながら、高密度化ノズルでインクを吐出して印刷します。

**20 排紙ガイド**

排紙された用紙がスムーズに排紙されるように誘導します。

## スライダー



### ① スライダー

インクパックに付属のチップユニットを装着します。  
☞ 「消耗品の交換と補充」 56 ページ

### ② 注入口カバー

インクタンクにインクを補充するときに開けます。

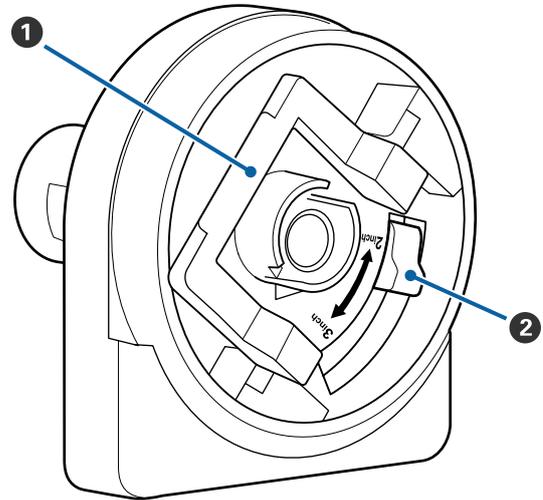
### ③ チップユニット

ICチップが搭載されたユニットです。  
インクパックに付属しています。

## ロール紙アダプター

付属のロール紙アダプターは、ロール紙を本機にセットする際に使用します。

☞ 「ロール紙のセット方法」 23 ページ



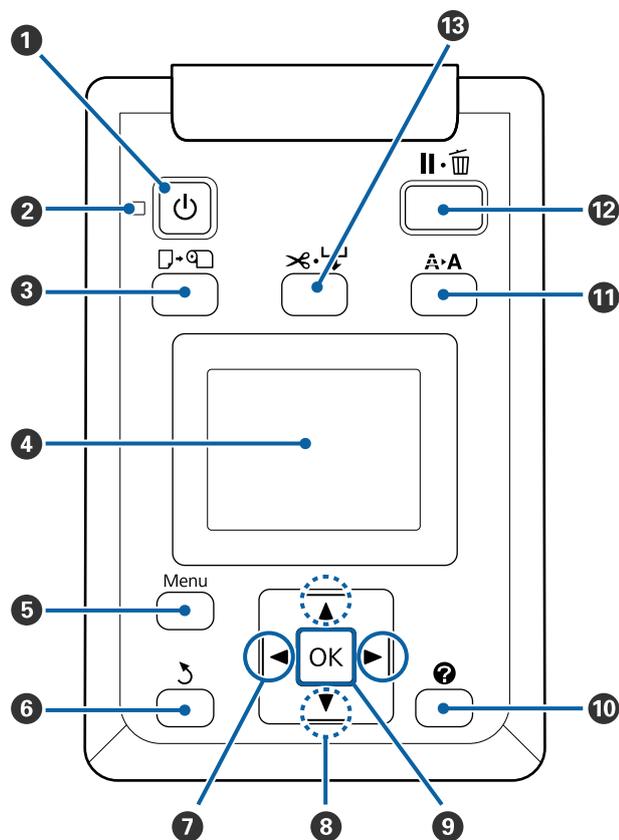
### ① アダプターロックレバー

レバーを起こすとロックが外れ、倒すとロックされます。ロール紙に取り付けるときはロックを外し、取り付けた後でロックします。

### ② サイズ切り替えレバー

取り付けるロール紙の紙管サイズに応じて切り替えます。

## 操作パネル



### ① 【】 ボタン (電源ボタン)

本機の電源を入れたり、切ったりします。

### ② ランプ (電源ランプ)

本機の動作状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 : 電源が入っています。

点滅 : データ受信中または本機の電源を切る、ヘッドクリーニングなどの処理中です。

消灯 : 電源が入っていません。

### ③ 【】 ボタン (用紙セット/取り外しボタン)

ボタンを押すと、画面に用紙セット/取り外しメニューが表示されます。取り付ける用紙タイプ、または「用紙取り外し」を選択して【OK】ボタンを押すと、セット方法や取り外し方が表示されます。画面に従ってセット、取り外しをしてください。

### ④ 画面

本機の状態やメニュー、エラーメッセージなどが表示されます。☞「画面の見方」14 ページ

### ⑤ 【Menu】 ボタン

ボタンを押すと現在、画面で選択されているタブのメニューが表示されます。☞「操作パネルのメニューの使い方」37 ページ

### ⑥ 【】 ボタン (戻るボタン)

メニュー表示中にひとつ上の階層に戻るときに押します。☞「メニューの操作」37 ページ

### ⑦ 【】 / 【】 ボタン (左右ボタン)

- タブ選択時に押します。選択されたタブは反転表示され、状態表示エリアが選択されているタブに応じた内容に変わります。

☞「画面の見方」14 ページ

- メニュー表示中に、「設定名の登録」や「IP アドレス」など、文字入力が必要な項目で入力する文字位置の指定や1文字消去するときに押します。

### ⑧ 【】 / 【】 ボタン (上下ボタン)

メニュー表示中にメニュー項目や設定値を選択するときに押します。☞「メニューの操作」37 ページ

### ⑨ 【OK】 ボタン

- ボタンを押すと現在、画面で選択されているタブのメニューが表示されます。

☞「操作パネルのメニューの使い方」37 ページ

- メニュー表示中に、項目を選択した状態で押すと、そのメニューのひとつ下の階層に進みます。

- メニューで設定値を選択した状態で押すと、その設定値が有効に設定されるか、あるいは実行されます。

### ⑩ 【】 ボタン

- タブの情報表示エリアが表示されます。

### ⑪ 【A・A】 ボタン (メンテナンスボタン)

画面にメンテナンスメニューが表示され、ノズルチェックとヘッドクリーニングが行えます。

☞「プリントヘッドの調整」66 ページ

### ⑫ 【】 ボタン (ポーズ/キャンセルボタン)

- 印刷中に押すと、一時停止 (ポーズ) 状態になります。ポーズ状態を解除するには、再度【】 ボタンを押すか、画面の「ポーズ解除」を選択して【OK】ボタンを押します。画面で「ジョブキャンセル」を選択して【OK】ボタンを押すと処理中の印刷をキャンセルできます。

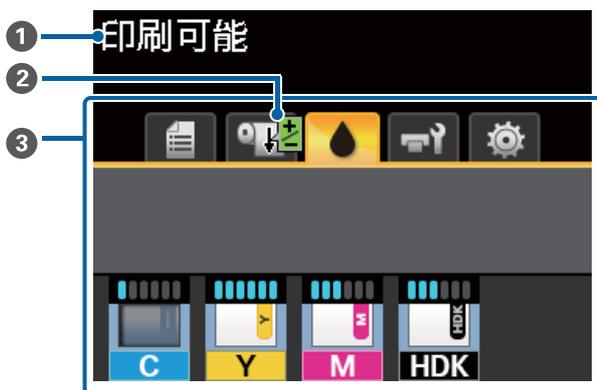
- メニューを表示中に押すと、メニューを終了し印刷可能状態に戻ります。

### ⑬ 【】 ボタン (用紙送り/カットボタン)

- このボタンはロール紙がセットされているときに限り有効です。
- ロール紙を内蔵カッターで手動カットするときに押します。  
☞ 「手動カットの方法」 25 ページ
- 印刷を行っていない状態でロール紙がセットされているときに、このボタンを押し、次に【▼】ボタンを押すとロール紙が送られます。【▲】ボタンを押すと戻ります。【▼】ボタンを押し続けるとロール紙を最大 3m まで送ることができます。【▲】ボタンを押し続けるとロール紙を最大 20cm まで戻すことができます。  
なお、【▲】ボタンでロール紙を戻したとき、用紙先端が印刷開始位置に達すると巻き戻しが停止します。一旦ボタンから指を離して再度押しと停止が解除されます。

## 画面の見方

SC-F6200



SC-F6000



### ① メッセージ

本機の状態や操作、エラーメッセージが表示されま  
す。

☞ 「メッセージが表示されたとき」 70 ページ

### ② 印刷中の用紙送り補正情報

印刷の途中で補正値を設定したときに表示されます。

☞ 「印刷の途中で補正する」 33 ページ

### ③ タブ・情報表示エリア

以下の 5 種類のタブが表示されます。

【◀】 / 【▶】 ボタンでタブを選択できます。

情報表示エリアには選択されているタブに応じた情  
報が表示されます。

#### 🖨️ : 印刷ジョブタブ

印刷ジョブの状態や印刷ジョブメニューを表示  
するタブです。

#### 情報表示エリアの表示

印刷中のジョブの名前が表示されます。

SC-F6000 使用時にこのタブが選択された状態  
で【OK】または【Menu】ボタンを押すと、印  
刷ジョブメニューが表示されます。

#### 📄 : 用紙タブ

セットされている用紙の状態や用紙メニューを  
表示するタブです。

#### 情報表示エリアの表示

セットされている用紙の情報が表示されます。  
ロール紙セット時は、ロール紙幅も表示されま  
す。さらに、[ロール紙残量管理] を [ON] に  
設定していると、セットしているロール紙の残  
量が表示されます。[ロール紙残量警告] で設  
定した長さ以下になると、タブのアイコン上に  
⚠️ が表示され、以下のような残量表示でロー  
ル紙が残り少ないことをお知らせします。

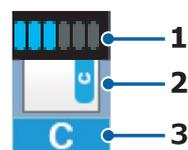


このタブが選択された状態で【OK】または  
【Menu】ボタンを押すと、用紙メニューが表  
示されます。

☞ 「用紙メニュー」 42 ページ

#### 💧 : インクタブ (SC-F6200)

チャージとチップユニットの状態を表示する  
タブです。



## 1 チャージの状態

新品のチップユニットを本機に装着すると、インク1パック分の使用可能情報が本機に書き込まれ（チャージされ）、この部分に表示されます。本機にチャージされた1チップユニット分のインク使用可能情報とインクの使用状況から、インク残量を推定して表示されます。

 : インクがインクタンクの底面から70mmより多く残っていると推定されるため、印刷には支障ありません。表示はインクの使用状況に応じて変わります。

 : インクの残量を確認してください。インクがインクタンクの底面から70mm以下になっていたら、チップユニットの交換とインク1パックを補充してください。70mmより多いときは、70mm以下になるまで使い続けてから、交換と補充をしてください。

## 2 チップユニットの状態

チップユニットの状態が以下のように表示されません。

 : 新品のチップユニットが装着（予約）されています。この状態でチップユニットを取り外すと予約が解除されて点滅に変わります。取り外したチップユニットは、まだ本機にチャージされていないため使用できません。

 : チップユニットが予約されていません。本機にチャージ済み（使用済み）のチップユニットが取り付けられているか、チップユニットが取り付けられていません。

 : 途中まで使用された可能性のある新品ではない（中古）チップユニットが予約されています。インクの使用可能情報がどのくらいあるか不明なため、新品のチップユニット（インクパック）の準備をお勧めします。使用可能情報が不明なところ以外は、上記のアイコンと同じ表示パターンになります。



: スライダーのロックレバーが上がっています。そのため予約中のチップユニットから本機にチャージできません。ロックレバーを下げてください。チャージ時期を超過すると点滅します。



\* : エラーが生じています。画面のメッセージを確認し、エラーを解除してください。



\*



: チップユニットの交換時期が近づいています。インクがインクタンクの底面から70mm以下になっていたら、チップユニットの交換とインク1パックを補充してください。チップユニットの交換時期がさらに迫ってくると点滅します。



\* : チップユニットが認識できないか、予約に失敗しています。チャージに失敗すると点滅します。画面のメッセージを確認してください。

\* エラーまたは警告の表示中は、その表示になったチップユニットが付いていたインクパックからインクタンクにインクを補充しないでください。インク色の混合などにつながるおそれがあります。メッセージに従ってエラーまたは警告が解消されたら、その時に装着したチップユニットが付いていたインクパックからインクを補充してください。

## 3 インク色の略号

HDK\* : 高濃度ブラック

BK\* : ブラック

Y : イエロー

M : マゼンタ

C : シアン

\* ご購入時に選択されたインク色が表示されません。

## 🔴 : インクタブ (SC-F6000)

チップユニットの状態を表示するタブです。



### 1 チップユニットの状態

チップユニットの状態が次のように示されます。



: 問題ありません。印刷できます。

 : エラーが生じています。画面のメッセージを確認し、エラーを解除してください。

 : チップユニットが認識できないか、本機用のものではありません。あるいは、スライダーがロックされていません。画面のメッセージを確認してください。

 : インクタンクのインク残量を確認して、チップユニットの交換とインク補充を適切に行ってください。チップユニットの交換時期がさらに迫ってくると  が点滅します。  
[「インクの補充」 56 ページ](#)

## 2 インク色の略号

HDK\* : 高濃度ブラック

BK\* : ブラック

Y : イエロー

M : マゼンタ

C : シアン

\* ご購入時に選択されたインク色が表示されます。

## : メンテナンスタブ

廃インクボトルまたはメンテナンスボックスの状態やメンテナンスメニューを表示するタブです。

### 情報表示エリアの表示

廃インクボトルまたはメンテナンスボックスの空き容量の目安や状態がアイコンで表示されます。アイコンは、空き容量が残り少なくなったときやエラーが生じると以下のように表示が変わります。



### 1 状態表示

廃インクボトルまたはメンテナンスボックスの状態が次のように示されます。

 : 問題ありません。インジケータの高さは空き容量に応じて変わります。

 : 空き容量が残り少ないため、新しい廃インクボトルまたはメンテナンスボックスの準備が必要です。

 : 廃インクボトルまたはメンテナンスボックスの空き容量が限界値以下になりました。新しい廃インクボトルまたはメンテナンスボックスと交換してください。

このタブが選択された状態で【OK】または【Menu】ボタンを押すと、メンテナンスメニューが表示されます。

[「メンテナンスメニュー」 44 ページ](#)

## : セットアップタブ

IP アドレスや各種設定のメニューを表示するタブです。

### 情報表示エリアの表示

IP アドレスが設定されているときは、IP アドレスが表示されます。

このタブが選択された状態で【OK】または【Menu】ボタンを押すと、セットアップメニューが表示されます。

[「セットアップメニュー」 44 ページ](#)

## 特長

本機の主な特長は以下の通りです。

### 高生産性を実現

#### 高速印刷を実現

プリントヘッドのキャリッジの移動速度と用紙送りの速度を高速化し、高速印刷を実現しました。

高速ロータリーカッター搭載により、用紙をすばやくカットでき生産性が大幅に向上します。

#### 見やすくわかりやすいカラー液晶パネルで操作性を向上

大きく明るいカラー液晶パネルに、直感的に操作できる画面デザインでわかりやすく、操作しやすくなりました。表示エリアが大きいので、エラーメッセージなども丁寧でわかりやすく、用紙のセット方法もイラスト入りで確認できます。

[「画面の見方」14ページ](#)

#### 大型アラートランプで離れた位置からも稼働状態を確認

エラーが生じたときに、視認性の良い大型アラートランプで離れた位置からも状態が確認できます。うっかりインクや用紙が終わっていて印刷が止まっていた、そんな無駄を防止できます。

#### 大容量インクタンクを搭載

高い生産性を実現するため、大容量インクタンクを搭載しています。補充用のインクパックも1000mlと大容量で提供しています。頻繁にインクカートリッジを交換するわずらわしさがありません。

#### 廃インクボトルを搭載

SC-F6200は、廃インクボトルを標準で搭載しています。これにより、頻繁にメンテナンスボックスを交換するわずらわしさがなくなりました。また、廃プラスチックの排出量を低減しています。

### 使いやすさへのこだわり

#### ロール紙のセットが簡単なスピンドルレス型のロール紙アダプター

スピンドルを必要としないため、狭い場所でも容易にロール紙の交換ができます。

本機のロール紙仮置き台にロール紙を載せて両端にロール紙アダプターを取り付けるだけでセットできます。ロール紙仮置き台の高さが低いので、背の低い方でも容易にセットできます。

[「ロール紙のセット方法」23ページ](#)

#### メンテナンスの容易さ

ロール紙のセット、インク補充・メンテナンスボックス・カッターの交換など、全ての消耗品交換作業を本機の前面から行えますので、本機を壁に寄せたままお使いいただけます。背面に回りこむために、本機を移動する必要はありません。

#### ヘッドクリーンキットを用意

プリントヘッドの清掃が可能になりました。ヘッドクリーニングを行っても印刷結果にインクのボタ落ちが発生するときは、ヘッドクリーンキットを使用してプリントヘッドを清掃してください。プリントヘッドのノズル面に付着した毛羽ゴミを取り除くことができます。

[「ヘッドクリーンキットの使い方」54ページ](#)

### 高画質印刷

#### 新開発のブラックインクを用意

新開発の高濃度ブラックインクは、ブラックインクに比べ黒濃度が向上し、より深みのある黒の表現が可能となりました。さらにカラーの色域も拡大し、コントラストがはっきりとしたビビッドな表現が可能となりました。ブラックインクは、ご購入時に高濃度ブラックまたはブラックインクのどちらかをお選びください。ブラックインクを切り替えるときは、サービスエンジニアによるインクタンクの交換が必要です。ブラックインクの切り替えは、有償となります。

お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

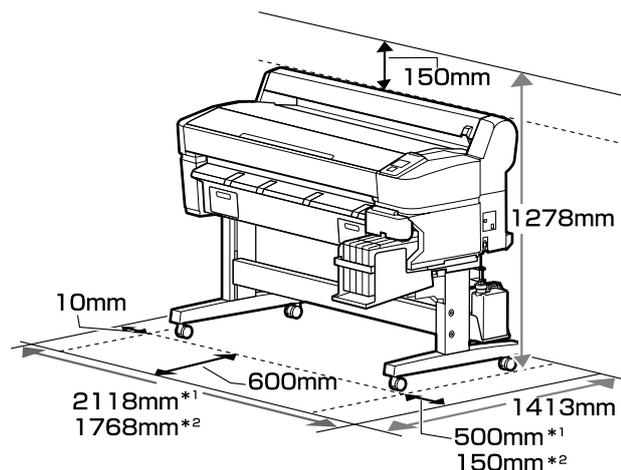
エプソンサービスコールセンターの連絡先 [「お問い合わせ先」85ページ](#)

## 使用・保管時のご注意

### 設置スペース

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、最小限、以下のスペースを確保して物などを置かないでください。本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。

🔗「仕様一覧」81 ページ



\*1 SC-F6200 使用時

\*2 SC-F6000 使用時

### 使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用してください。🔗「仕様一覧」81 ページ

ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。

また、乾燥する地域やエアコンが稼働している環境、直射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して条件範囲内の湿度を保つようにしてください。

- 作業スペースを清潔に保ってください。ホコリや塵がプリンターの内部に入ると、製品の故障やプリントヘッドのノズルの目詰まりの原因となります。
- 送風機やエアコンなどの風が直接当たる場所、熱源のある場所での使用は避けてください。プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりが発生することがあります。
- 十分に換気できる場所で使用してください。

- エラーが起こったまま電源を切るとキャッピングされない（プリントヘッドが右端に位置しない）ことがあります。キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 廃インクチューブを曲げたり、引っ張ったりしないでください。インクが本機の内部や周辺に漏れることがあります。
- プrintヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作でインクが消費されます。そのため、本機の電源が入っている状態では必ず廃インクボトルを装着してください。
- 安定した色合いで印刷したいときは、15～25℃の環境下で一定の室温に保ち、使用してください。

### 使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管してください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正しく印刷できないことがあります。

- 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、2週間に1度は電源を入れてください。  
電源を入れると、起動後に自動でヘッドクリーニングが行われます。ヘッドクリーニングが終了するまで電源を切らないでください。  
電源を入れずに放置すると、故障の原因となります。修理が必要な際は、有償となります。
- 2週間以上使用しないときは、サービスエンジニアによる事前と事後のメンテナンスが必要です。事前・事後メンテナンスは有償となります。  
なお、事前メンテナンスを実施しても、保管期間や環境などによっては事後メンテナンスの際に修理が必要になることがあります。修理が必要な際は、有償となります。  
お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。  
エプソンサービスコールセンターの連絡先 🔗「お問い合わせ先」85 ページ

- 用紙を本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして給紙不良やプリントヘッドのこすれの原因となります。保管時は用紙を取り外してください。
- プリントヘッドがキャッピングされている（プリントヘッドが右端に位置している）ことを確認してから本機を保管してください。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

**参考**

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度切ってください。

- ホコリが入らないようカバーなどを全て閉めて保管してください。  
また、長期間使用しないときは、静電気の発生しにくい布やシートなどを掛けておくようにしてください。  
プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあります。
- 本機を長期間使用しなかったときは、電源を入れると良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。  
ヘッドクリーニングが終了するまでに 10～15 分程かかります。

## インクパック・インクタンク取り扱い上のご注意

インクパックとインクタンクは以下の点に注意して取り扱ってください。

- インクタンクは取り外さないでください。  
インクタンクは、取り付け時に調整を行っています。取り外すと品質や性能を損なうことがあります。
- インクパックは直射日光を避けて常温で保管してください。
- 良好な印刷品質を得るために、以下の期日のうち早いほうの期日までに使い切ってください。
  - インクパックに記載の推奨使用期限
  - インクタンクに補充した日から 25 日
- インクパックを寒い所に長時間保管していたときは、4 時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクタンクにインクを補充するときは、インクパックのインクは残さず、一度で注ぎ切ってください。
- インクパック開封後は速やかにインクタンクに補充してください。

- インクタンクの上に物などを置いたり、強い衝撃を与えないでください。インクタンクが外れることがあります。インクタンクが外れたときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☎ [「お問い合わせ先」85 ページ](#)

- 高濃度ブラックとブラックインクを混合して使用しないでください。ブラックインクを切り替えるときは、サービスエンジニアによるインクタンクの交換が必要です。ブラックインクの切り替えは、有償となります。お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☎ [「お問い合わせ先」85 ページ](#)

## 用紙取り扱い上のご注意

用紙の取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。用紙の状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。

必ず各用紙のマニュアルも併せてご覧ください。

## 取り扱い上のご注意

- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手の皮脂や水分が印刷品質に影響します。
- 用紙の端を持って取り扱ってください。また綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 用紙を濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、捨てないでください。
- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 使用しないロール紙は、本機から取り外し、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間セットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。

## 添付ソフトウェアの紹介

### ソフトウェアディスクの内容

付属のソフトウェアディスクには、以下のソフトウェアが収録されています。必要に応じてインストールしてください。各ソフトウェアの詳細は『ネットワークガイド』（PDF）、または各ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

#### 参考

- 付属のソフトウェアディスクにはプリンタードライバーは収録されていません。印刷を行うにはソフトウェア RIP が必要です。本機に対応したソフトウェア RIP はエプソンホームページで紹介しています。  
<http://www.epson.jp>
- 最新版のアプリケーションソフトはエプソンのホームページからダウンロードしてください。  
<http://www.epson.jp>

### Windows の場合

\* SC-F6000 のみ収録されています。

ソフトウェア名称	概要
ドライバーとユーティリティ	Epson 通信ドライバー（EPSON SC-F6200 Series Comm Driver または EPSON SC-F6000 Series Comm Driver）がインストールされます。 Epson 通信ドライバーは、LFP リモートパネル 2 で用紙設定のコピーを行うのに必要な通信用のドライバーです。印刷用のプリンタードライバーではありません。また、コンピューターと本機を USB 接続して使用するときは、Epson 通信ドライバーがインストールされていないとソフトウェア RIP 上で本機のステータス表示をできないことがあります。ステータス表示機能の有無については、ソフトウェア RIP のマニュアルでご確認ください。
LFP リモートパネル 2*	LFP リモートパネル 2 はコンピューターから本機の設定メニューで設定した用紙設定のコピーやファームウェアのアップデートを行うソフトウェアです。 <a href="#">☞ 「LFP リモートパネル 2 の起動方法」 21 ページ</a> <a href="#">☞ 「LFP リモートパネル 2 の終了方法」 22 ページ</a>
ネットワークユーティリティ	コンピューターと本機をネットワーク接続するときは、チェックを付けた状態でインストールしてください。インストールを実行すると、ウィザード形式でネットワークに接続するためのアドレスの設定が簡単にできます。
EpsonNet Config	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。インストールを行うとマニュアルも一緒にインストールされます。

### Mac の場合

以下のソフトウェアは、SC-F6200 のみ収録されています。

ソフトウェア名称	概要
ネットワークユーティリティ	コンピューターと本機をネットワーク接続するときは、チェックを付けた状態でインストールしてください。インストールを実行すると、ウィザード形式でネットワークに接続するためのアドレスの設定が簡単にできます。
EpsonNet Config	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。インストールを行うとマニュアルも一緒にインストールされます。

## ソフトウェアの削除

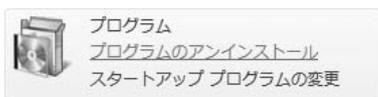
### ！重要

- 「コンピューターの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。
- 管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- ほかのアプリケーションソフトを起動しているときは終了してください。

### Windows

LFP リモートパネル 2、Epson 通信ドライバーを例に削除方法を説明します。

- 1 本機の電源を切り、インターフェイスクーブルを外します。
- 2 [コントロールパネル] の [プログラム] - [プログラムのアンインストール] をクリックします。



- 3 削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更]（または [変更と削除]）をクリックします。

[EPSON SC-F6200 Series Comm Driver] または [EPSON SC-F6000 Series Comm Driver] プリンターアンインストールを選択すると、Epson 通信ドライバーを削除できます。

[LFP リモートパネル 2] を選択すると、LFP リモートパネル 2 を削除できます。

- 4 本機のアイコンをクリックして、[OK] をクリックします。

- 5 この後は、画面の指示に従ってください。  
削除を確認するメッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

Epson 通信ドライバーを再インストールするときは、コンピューターを再起動してください。

### Mac OS X

LFP リモートパネル 2 の削除方法を説明します。

- 1 LFP リモートパネル 2 を終了します。
- 2 [アプリケーション] フォルダ内の [EPSON LFP Remote Panel 2] フォルダごと、[ゴミ箱] にドラッグ&ドロップして削除します。

その他のソフトウェアの削除は「Uninstaller」を使います。再インストールやバージョンアップをするときは、対象のソフトウェアを削除してから行います。

### 入手方法

「Uninstaller」を弊社のホームページからダウンロードしてください。

アドレス <http://www.epson.jp/>

### 操作手順

「Uninstaller」を入手時に手順も確認いただき、その手順に従ってください。

## LFP リモートパネル 2 の使い方

LFP リモートパネル 2 はコンピューターから本機の設定メニューで設定したメディア設定のコピーやファームウェアのアップデートを行うソフトウェアです。

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) からダウンロードできます。

## LFP リモートパネル 2 の起動方法

LFP リモートパネル 2 は、本機の画面に [印刷可能] と表示されていることを確認してから起動してください。

## Windows

**1** 次のどちらかの方法で起動します。

- デスクトップの [LFP リモートパネル 2] アイコンをダブルクリックします。[LFP リモートパネル 2] アイコンは、本ソフトウェアをインストールすると作成されます。
- [スタート] - [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [LFP リモートパネル 2] - [LFP リモートパネル 2] の順にクリックします。

**2** LFP リモートパネル 2 のメイン画面で実行する項目をクリックします。

詳細は、LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

## Mac OS X

[アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON LFP Remote Panel 2] - [LFP リモートパネル 2] アイコンの順にダブルクリックすると、LFP リモートパネル 2 のメイン画面が表示されます。

---

## LFP リモートパネル 2 の終了方法

LFP リモートパネル 2 のメイン画面で [終了] をクリックします。

# 基本の操作

## ロール紙のセットと取り外し

### ロール紙のセット方法

ロール紙は、付属のロール紙アダプターに取り付けてから本機にセットします。

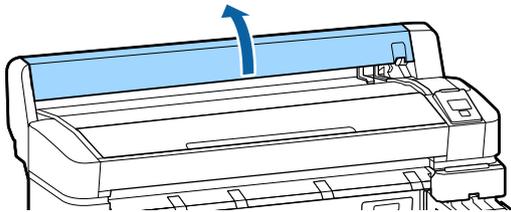
**重要**

用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。

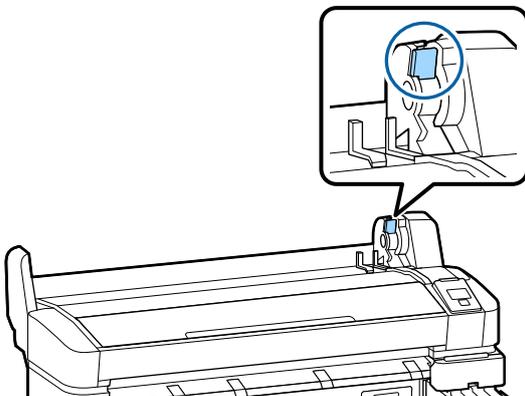
**参考**

本機で使用できる用紙の詳細は、以下をご覧ください。  
[📄 「使用可能な用紙」 79 ページ](#)

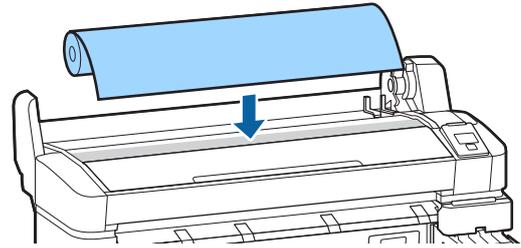
- 1 【】 ボタンを押して本機の電源を入れます。  
 SC-F6200 は、続けてロール紙カバーを開けます。



- 2 アダプターホルダーのロックレバーが上がっていることを確認します。

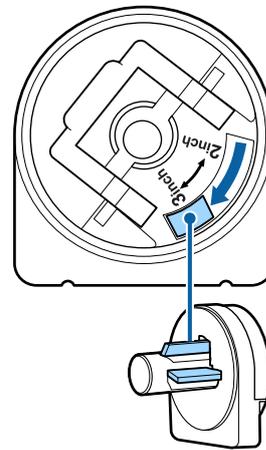


- 3 ロール紙を本機上面のロール紙仮置き台に置きます。

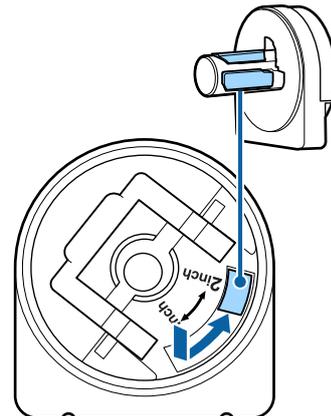


- 4 付属の 2 つのロール紙アダプターのサイズを、セットするロール紙の紙管サイズに応じて切り替えます。

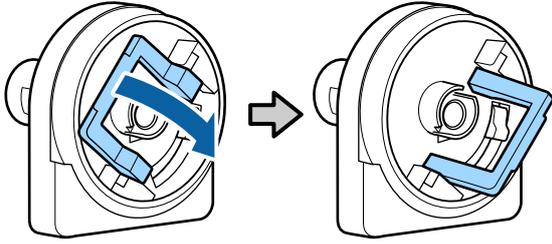
#### 3 インチ紙管のとき



#### 2 インチ紙管のとき

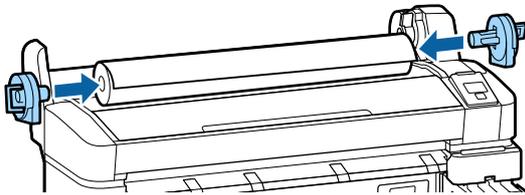


- 5** ロール紙アダプターは2つとも、アダプターロックレバーを起こしてロックを解除します。

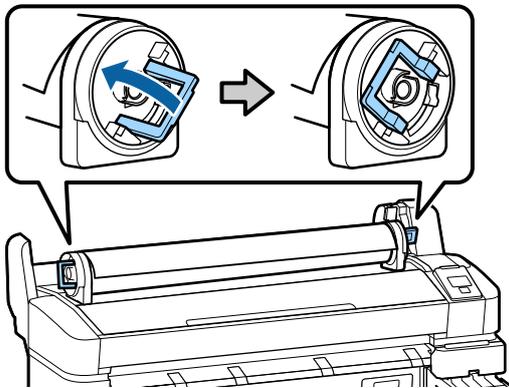


- 6** ロール紙の両端にロール紙アダプターを取り付けます。

ロール紙とロール紙アダプターが隙間なくぴったりと付くまで押し込みます。

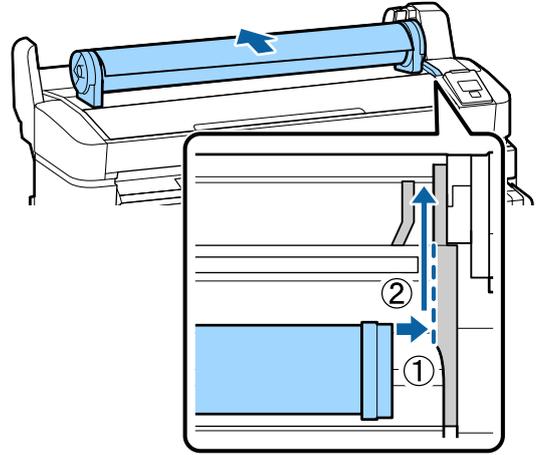


- 7** アダプターロックレバーを両側とも倒してロックします。

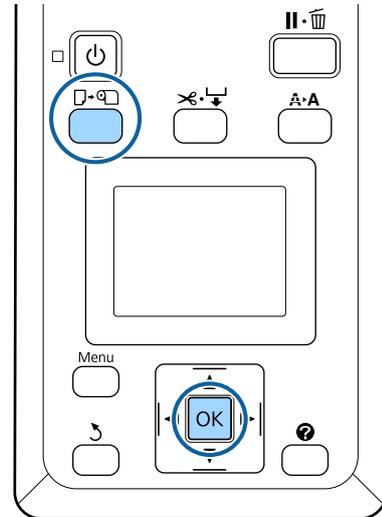


- 8** アダプターガイドに当たるまで、ロール紙を右に寄せます。

アダプターガイドに沿わせて、ロール紙をゆっくりと向こうに滑らせて押し込みます。

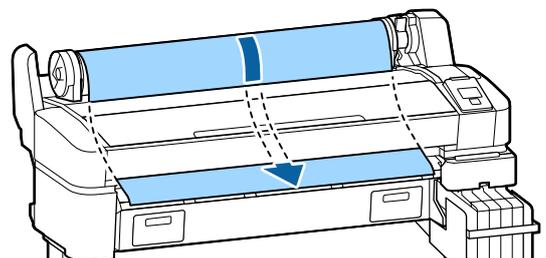


- 9** 操作パネルの【】ボタンを押します。画面で、【ロール紙】が選択されていることを確認して【OK】ボタンを押します。



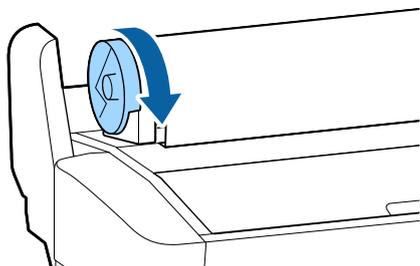
- 10** ロール紙を給紙口に挿入し、本体の外まで引き出します。

ロール紙の先端が折れたり、ロール紙がたるんだりしないように挿入してください。

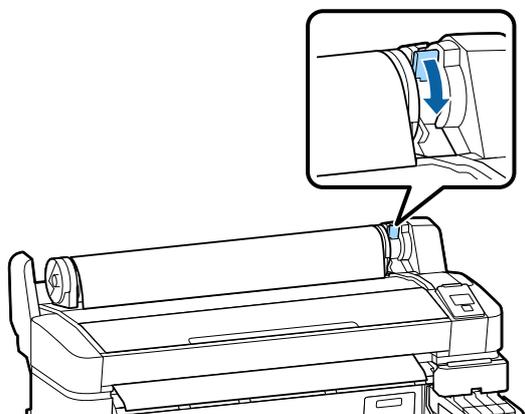


**参考**

ロール紙の印刷面に触れないようにセットしてください。ロール紙挿入後は、図のようにロール紙アダプターを回してロール紙を送り出してください。

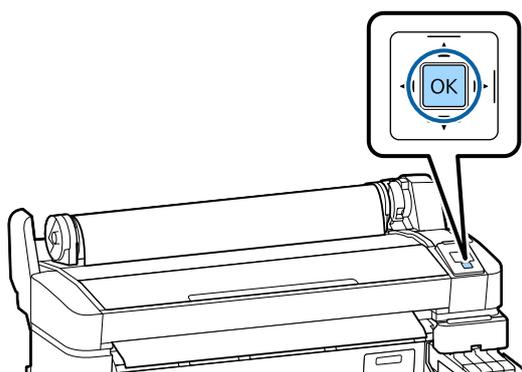


**11** ロール紙ロックレバーを下げます。

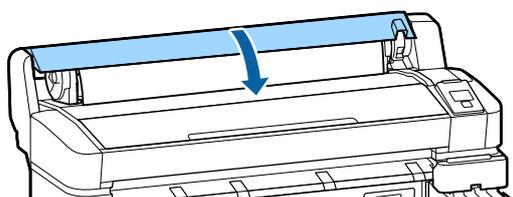


**12** 画面の表示に従って【OK】ボタンを押します。

給紙が始まります。



SC-F6200 は、続けてロール紙カバーを閉めます。



**13** 用紙種類を確認します。

画面に現在本機で設定されている用紙種類とロール紙残量管理の設定状態が表示されます。表示された設定のまま印刷するときは【▼】 / 【▲】 ボタンを押して [設定変更しない] を選択し、【OK】 ボタンを押します。設定を変更するときは、[設定変更する] を選択し、【OK】 ボタンを押します。☞「用紙設定の確認と設定変更」28 ページ

## ロール紙のカット設定

印刷後にロール紙をカットするには、以下のどちらかで行います。

- 自動カット：  
1 ページ印刷するごとに内蔵カッターで自動的にカットします。
- 手動カット：  
【※▼】 ボタンを押して内蔵カッターを操作してカットします。手動カット時は、切り取り線が印刷されますので、切り取り線を目安に内蔵カッターでカットできます。

**参考**

- カットするまでに時間が掛かることがあります。
- 用紙の種類によっては内蔵カッターでカットできないものがあります。市販のカッターなどでカットしてください。市販のカッターでカットするときは、以下の手順でカットします。  
【※▼】 ボタンを押します。【▼】 ボタンを押し続けて、用紙のカット位置を排紙ガイドの下まで排出します。市販のカッターやはさみを使ってカットします。

## 設定方法

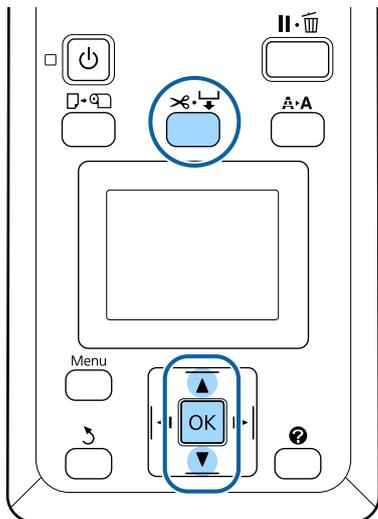
操作パネルの【◀】 / 【▶】 ボタンを押して※タブを選択し、【OK】 または 【Menu】 ボタンを押します。表示されたセットアップメニューで [プリンター設定] - [ロール紙設定] - [自動カット] - [ON] を選択し【OK】 ボタンを押します。[OFF] に設定すると手動カットモードになります。メーカー設定値は [ON] に設定されています。

☞「セットアップメニュー」44 ページ

## 手動カットの方法

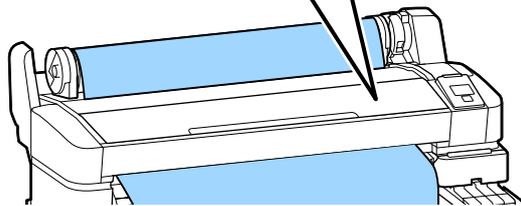
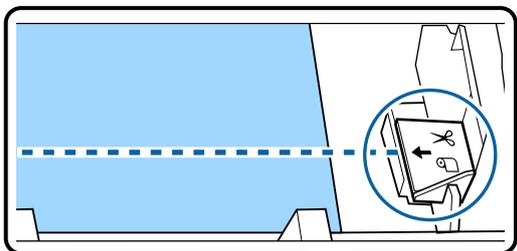
【自動カット】 を [OFF] に設定しているときは、印刷後に次の手順で、任意の箇所をカットできます。

以下の操作で使用するボタン



### 内蔵カッターで手動カット

- 1 【】 ボタンを押します。プリンターカバーを閉めた状態で内部を見ながら【】 ボタンを押して、ロール紙のカットする位置を内部の右側にあるマークの に合わせます。



**参考**

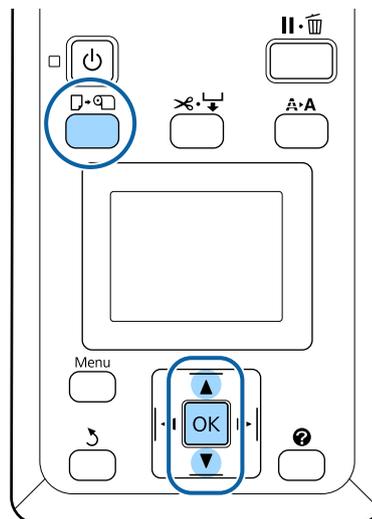
内蔵カッターでカットされる最短の用紙の長さは 60～127mm に設定されており、変更できません。カットしようとする位置が上記の最短カット長より短いときは、カットできる長さまで自動で用紙を送ってからカットするため余白ができます。余白部分は、市販のカッターなどを使ってカットしてください。

- 2 【OK】 ボタンを押します。  
内蔵のカッターでカットされます。

## ロール紙の取り外し方

印刷終了後、ロール紙を本機から取り外して保管する手順を説明します。ロール紙をセットしたまま放置すると、表面に加圧ローラーの跡が付くことがあります。

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認し、【】 ボタンを押します。  
用紙セット/取り外しメニューが表示されます。
- 2 【】 / 【】 ボタンを押して、[用紙取り外し] を選択し、【OK】 ボタンを押します。

**参考**

【ロール紙残量管理】を行うには、ロール紙のセット時にロール紙の長さを入力する必要があります。正確な残量管理を行うために、 タブを表示し、交換するロール紙の残量値を記録しておくことをお勧めします。

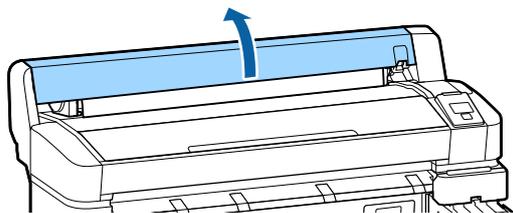
- 3 セットされているロール紙が自動的に巻き取られます。

巻き取りが完了すると、画面に [ ] を押して用紙をセットしてください。 ] と表示されます。

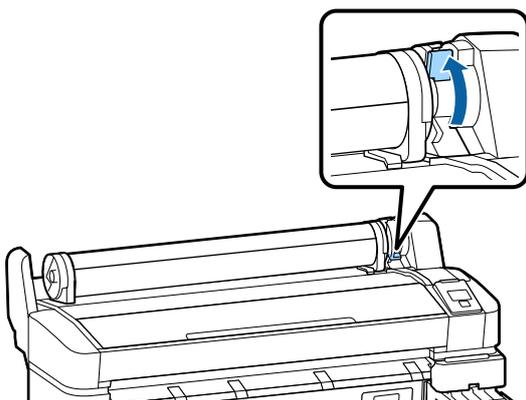
**参考**

【ロール紙アダプターを回してロール紙先端が給紙口から完全に出るまで巻き戻します】と、画面に表示されたときは、手でロール紙を巻き戻してください。

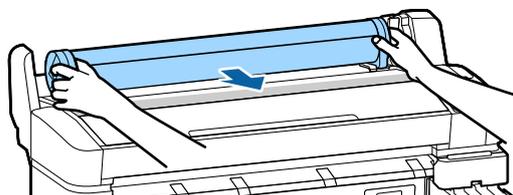
SC-F6200 は、続けてロール紙カバーを開けます。



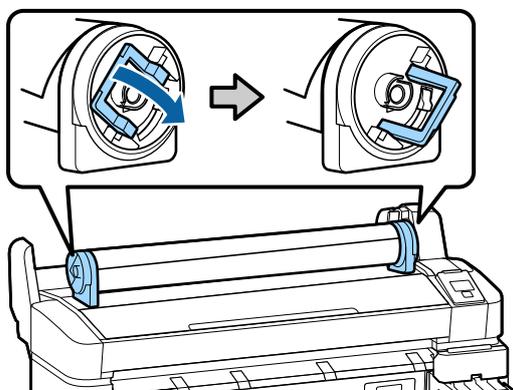
**4** ロール紙ロックレバーを上げます。



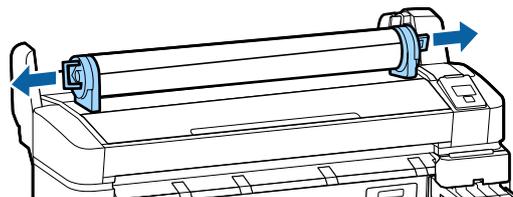
**5** 両側のロール紙アダプターを持って、ロール紙をロール紙仮置き台に移します。



**6** 両側のロール紙アダプターのアダプターロックレバーを起こしてロックを解除します。



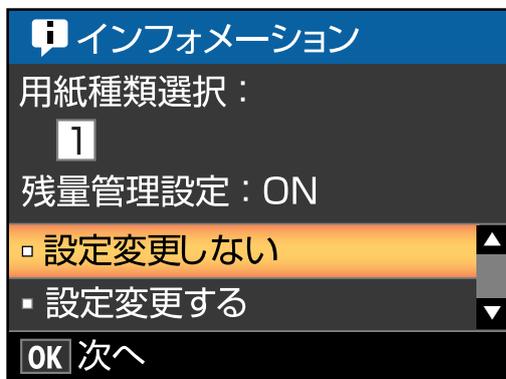
**7** ロール紙アダプターを取り外します。



ロール紙はきちんと巻き直してから購入時に梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れ保管してください。

## 用紙設定の確認と設定変更

用紙のセットが終了すると、操作パネルの画面が以下の表示になります。



### 用紙設定の確認

この画面では、セットした用紙に対して、以下の2点の確認と設定変更ができます。

#### 用紙種類選択

用紙設定が何に基づいて行われるかが、以下のように表示されます。

① [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]：本機に登録されている、設定番号1の用紙設定に基づき印刷します。

本機では使用する用紙の特性に合わせて、さまざまなメニューを設定し用紙設定として保存できます。保存は、設定番号1～10に割り当てることで10個まで行えます。

② [RIP設定]：RIPでの設定に基づき印刷します。

🔗 [「設定の保存方法」30ページ](#)

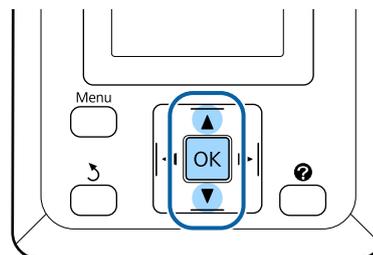
#### 残量管理設定

[ON] にしていると、設定した用紙の長さとおおよその用紙残量からおおよその用紙残量が割り出され、📄タブの情報表示エリアに残量値が表示されます。印刷前に画面でおおよその用紙残量が確認できるため、用紙交換時期が把握しやすくなります。また、設定した値にロール紙の残量が達すると警告メッセージが表示されます。

### 設定の変更方法

表示されている内容から設定を変更する手順は、以下の通りです。

以下の設定で使用するボタン



1 任意の項目を選択して実行します。

#### 表示されている内容で印刷するとき

【▼】 / 【▲】 ボタンを押して [設定変更しない] を選択し、【OK】 ボタンを押します。

このあとは、手順6に進みます。

#### 設定を変更するとき

【▼】 / 【▲】 ボタンを押して [設定変更する] を選択し、【OK】 ボタンを押します。

2 変更する項目を選択して【OK】 ボタンを押します。

3 設定値を選択して【OK】 ボタンを押します。

4 【↺】 ボタンを押して手順2の画面に戻ります。

5 設定変更が終了したら、[終了] を選択して【OK】 ボタンを押します。

6 [残量管理設定] を [ON] にしているときは、セットしたロール紙の長さを入力する画面が表示されます。

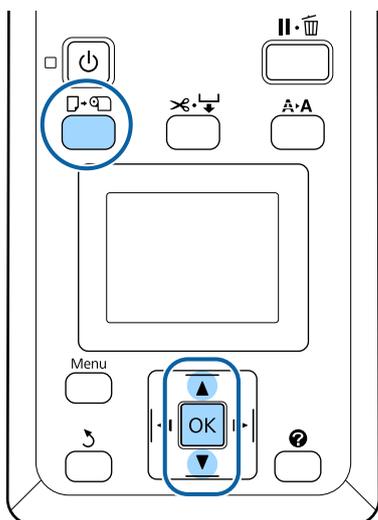
【▼】 / 【▲】 ボタンを押してロール紙の全長を5.0～999.5mの範囲で設定し、【OK】 ボタンを押します。設定は0.5m単位で行えます。

しばらくして画面に [印刷可能] と表示されたら、印刷ができます。コンピューターから印刷するデータを送信してください。

## 用紙の交換

用紙を交換する手順を説明します。操作パネルの画面に作業手順が表示されますので、画面の指示に従ってください。

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認し、【】ボタンを押します。

用紙セット/取り外しメニューが表示されます。

- 2 【】 / 【】 ボタンを押して、ロール紙を選択し、【OK】 ボタンを押します。

### 参考

【ロール紙残量管理】を行うには、ロール紙のセット時にロール紙の長さを入力する必要があります。正確な残量管理を行うために、タブを表示し、交換するロール紙の残量値を記録しておくことをお勧めします。

- 3 自動的にロール紙が巻き戻ります。

### 参考

【ロール紙アダプターを回してロール紙先端が給紙口から完全に出るまで巻き戻します】と、画面に表示されたときは、手でロール紙を巻き戻してください。

- 4 画面の指示に従って、次に使うロール紙をセットします。

## 印刷する前に

用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて用紙の設定をしてから印刷します。設定は、次の方法で行えます。

- 本機用の紙メニューの [ユーザー用紙設定] を行う。  
[「用紙メニュー」42 ページ](#)
- LFP リモートパネル 2 はコンピューターから本機の設定メニューで設定した用紙設定のコピーができます。

### 参考

- 用紙の張りの度合い、インクの定着性、厚みなどの用紙の特性をあらかじめ確認してからユーザー用紙を設定してください。用紙の特性は、用紙のマニュアルや用紙の購入先でご確認ください。
- 用紙を大量に購入する際は、事前に本機でその用紙に印刷したときの仕上がり具合を確認しておくことをお勧めします。

## 使用する用紙に最適な設定を保存（印刷用紙の設定）

用紙設定変更を行うと、使用する用紙の特性に合わせて、さまざまな設定項目を変更して保存できます。

よく使う用紙の設定を保存しておけば、次回からは保存した用紙設定を選択するだけで、複数の設定項目が一度で最適な設定に切り替わります。

本機には、10 個まで用紙設定を保存できます。

用紙設定で設定できる内容と、保存方法を説明します。

## ユーザー用紙設定の内容

ユーザー用紙設定では、以下の設定が行えます。

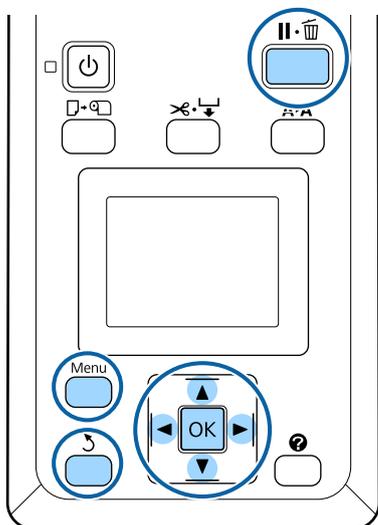
- 参照用紙種類
- プラテンギャップ設定
- 用紙厚検出パターン
- 用紙送り補正
- 吸着力
- ロール紙バックテンション
- 斜め給紙軽減動作
- 設定名の登録

各項目の詳細 [「用紙メニュー」42 ページ](#)

## 設定の保存方法

用紙設定を保存する手順は、以下の通りです。

以下の設定で使用するボタン



## ユーザー用紙設定の保存先の選択

- 1 印刷可能な状態であることを確認します。  
【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、【●】 タブを選択し、【OK】 ボタンを押します。

用紙メニューが表示されます。

- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【ユーザー用紙設定】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

ユーザー用紙設定メニューが表示されます。

- 3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して用紙設定番号 1～10 から設定を保存する番号を選択し、【OK】 ボタンを押します。

選択した番号の用紙設定メニューが表示されます。  
すでに設定を保存している番号を選択すると、設定内容が上書きされますので注意して選択してください。

### 参考

【⏏】 ボタンを押すと、設定メニューが終了します。

## 参照用紙種類

使用する用紙と、用紙の特性が近い用紙種類を選択します。

- 1 用紙設定メニューで【参照用紙種類】を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して参照用紙のカテゴリを選択し、【OK】 ボタンを押します。
- 3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して使用する用紙に最も近い用紙名を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- 4 【⏏】 ボタンを 2 回押すと、用紙設定メニューに戻ります。

## プラテンギャップ設定

プラテンギャップ（プリントヘッドと用紙の間隔）を選択します。通常は、標準のまま使用します。印刷結果が擦れて汚れるときは、広げる設定に変更します。また、ギャップ調整を行ってもなお調整しきれないと感じるときは狭くするに設定してください。

- 1 用紙設定メニューで【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【プラテンギャップ設定】を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して目的の設定値を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- 3 【⏏】 ボタンを押すと、用紙設定メニューに戻ります。

## 用紙厚検出パターン

用紙厚検出パターンを印刷して、印刷結果から最適な用紙厚を確認し、設定できます。

- 1 用紙設定メニューで【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【用紙厚検出パターン】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

2 【OK】 ボタンを押すと用紙厚検出パターンが印刷されます。

3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して印刷結果から一番ズレのないパターンの番号を選択し、【OK】 ボタンを押すと、印刷可能状態に戻ります。

## 用紙送り補正

用紙を送る量が適切でないと、印刷結果にバンディング（水平方向の帯状の模様や色ムラ、スジ）が発生します。ヘッドクリーニングやギャップ調整を行ってもバンディングが解消されないときは、用紙送り量の補正值を調整してください。

詳細な設定方法は、以下をご覧ください。

[📄 「用紙送り補正」 32 ページ](#)

## 吸着力

薄い用紙では、吸着力が強すぎると、プリントヘッドと用紙の距離が広くなりすぎ印刷品質が低下する、または正しく用紙が送られないことがあります。そのようなときは吸着力を弱めます。

1 用紙設定メニューで【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【吸着力】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して目的の値を選択し、【OK】 ボタンを押します。

3 【↵】 ボタンを押すと、用紙設定メニューに戻ります。

## ロール紙バックテンション

印刷中に用紙にしわが発生するときは、[高くする] や [より高くする] を選択します。

1 用紙設定メニューで【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【ロール紙バックテンション】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して目的の設定値を選択し、【OK】 ボタンを押します。

3 【↵】 ボタンを押すと、用紙設定メニューに戻ります。

## 斜め給紙軽減動作

給紙時に用紙が斜めにならないようにする動作を設定します。

1 用紙設定メニューで【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【斜め給紙軽減動作】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して斜め給紙を軽減する動作をさせる【ON】 / させない【OFF】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

3 【↵】 ボタンを押すと、用紙設定メニューに戻ります。

## 設定名の登録

保存するユーザー用紙設定に名前を付けます。区別しやすい名前を付けると、選択時に判別しやすくなります。

1 用紙設定メニューで【▼】 / 【▲】 ボタンを押して設定名の登録を選択し、【OK】 ボタンを押します。

2 設定名を入力します。

【Menu】 ボタンを押すたびに、英字大文字→英字小文字→数字・記号の順に文字種が切り替わります。

【▼】 / 【▲】 ボタンを押すたびに、選択した文字種の文字が順次表示されます。

目的の文字が表示されたら、【▶】 ボタンを押します。

カーソルが次の入力エリアに移動しますので、同様に文字を入力します。

間違えて入力したときは【◀】 ボタンを押すと、1 つ前の文字が消去され再入力できます。

3 名前を入力し終わったら、【OK】 ボタンを押します。

- 4 【3】 ボタンを押すと、用紙設定メニューに戻ります。

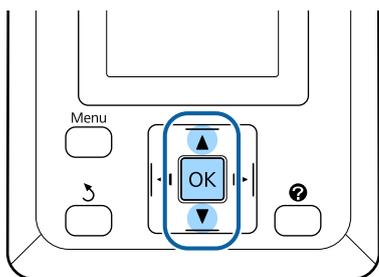
## 用紙送り補正

用紙を送る量が適切でないと、印刷結果にバンディング（水平方向の帯状の模様や色ムラ、スジ）が発生します。ヘッドクリーニングやギャップ調整を行ってもバンディングが解消されないときは、用紙送り量の補正値を調整してください。用紙送り補正には、以下の3通りの方法があります。

- 印刷された調整パターンを目視で確認し、調整値を入力して補正します。調整パターンを印刷して補正するときは、次項をご覧ください。
- 印刷物のバンディングから推測し、数値を変更して補正します。補正値は、1m に対する割合（-0.70～+0.70%）で設定します。  
☞ 「数値を変更して補正する」 32 ページ
- 印刷の途中で補正値を設定し、結果を確認しながら補正します。  
☞ 「印刷の途中で補正する」 33 ページ

## 調整パターンを印刷して補正する

以下の操作で使用するボタン



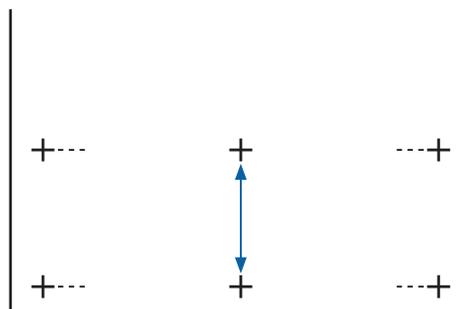
- 1 用紙メニューで【ユーザー用紙設定】を選択します。
- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して用紙設定番号 1～10 から設定を保存する番号を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- 3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【用紙送り補正】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 4 【パターン】 を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 5 【OK】 ボタンを押すと、調整パターンが印刷されます。

- 6 印刷された調整パターンの+記号の距離を定規で測ります。

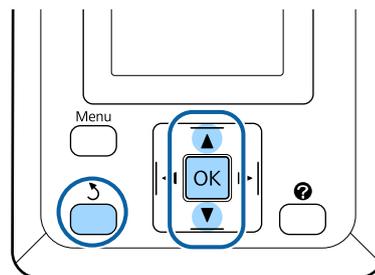
中央のみを測った値、もしくは右側・中央・左側の3カ所を測った平均値を使用してください。



- 7 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、定規で測った値になるように数字を選択し、【OK】 ボタンを押すと、印刷可能状態に戻ります。

## 数値を変更して補正する

以下の操作で使用するボタン

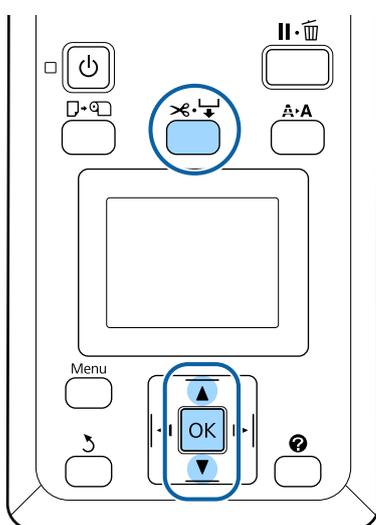


- 1 用紙メニューで【ユーザー用紙設定】を選択します。
- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して用紙設定番号 1～10 から設定を保存する番号を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- 3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【用紙送り補正】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 4 【数値】 を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- 5 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して目的の値を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- 6 【5】 ボタンを 2 回押すと、用紙設定メニューに戻ります。

## 印刷の途中で補正する

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷の途中で【紙送り調整】 ボタンを押します。
- 2 画面に補正値が表示されます。【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、補正値を選択します。  
メディア送り量が少なすぎるとブラックバンディング（濃い色のスジ）が発生しますので+方向に調整します。  
逆にメディア送り量が多すぎるとホワイトバンディング（白または薄い色のスジ）が発生しますので-方向に調整します。
- 3 印刷結果を確認し、完全に改善されないと感じる場合はさらに【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、補正値を選択します。
- 4 補正が完了したら、【OK】 ボタンを押します。

### 参考

設定を変更すると、操作パネルの画面に下図のアイコンが表示されます。アイコンは、以下の操作を行うと消えます。

- [用紙送り補正] をやり直す
- [設定初期化] を実行する



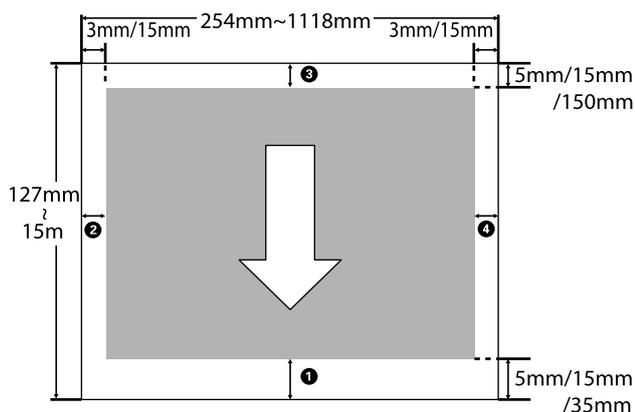
## 印刷可能領域

本機で印刷できる領域の説明をします。

以下の設定値を越える値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、はみ出す部分は印刷されません。例えば、本機のメニューで左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいを作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。

下図のグレーの部分印刷可能領域です。

イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。



ロール紙の余白は、メニューの [ロール紙余白] の設定値によって下表のように異なります。

[ロール紙余白] の設定 「セットアップメニュー」  
44 ページ

はメーカー設定値です。

ロール紙余白の設定値	余白の値
標準	①,③=15mm*
	②,④=3mm
先端 15mm/後端 15mm	①,③=15mm
	②,④=3mm
先端 35mm/後端 15mm	①=35mm
	③=15mm
	②,④=3mm
先端 15mm/後端 150mm	①=15mm
	③=150mm
	②,④=3mm
先端 5mm/後端 5mm	①,③=5mm
	②,④=3mm
四辺 15mm	①,②,③,④=15mm

\* [標準] を選択し、以下の用紙を用紙メニューの [用紙種類選択] で設定するときは ① の値が 20mm になります。

[プロフォト<厚手光沢>] / [プロフォト<厚手半光沢>] / [プロフォト<厚手絹目>] / [プロフォト<厚手微光沢>]

SC-F6200 使用時に以下の印刷モードで印刷するとロール紙の余白は、下表のようになります。

はメーカー設定値です。

### 360×720 2pass

ロール紙余白の設定値	余白の値
標準	①=29mm*
	③=15mm
	②,④=3mm
先端 15mm/後端 15mm	①=29mm
	③=15mm
	②,④=3mm
先端 35mm/後端 15mm	①=49mm
	③=15mm
	②,④=3mm
先端 15mm/後端 150mm	①=29mm
	③=150mm
	②,④=3mm
先端 5mm/後端 5mm	①=19mm
	③=5mm
四辺 15mm	①=29mm
	②,③,④=15mm

### 360×720 3pass

ロール紙余白の設定値	余白の値
標準	①=31mm*
	③=15mm
	②,④=3mm

ロール紙余白の設定値	余白の値
先端 15mm/後端 15mm	①=31mm
	③=15mm
	②,④=3mm
先端 35mm/後端 15mm	①=51mm
	③=15mm
	②,④=3mm
先端 15mm/後端 150mm	①=31mm
	③=150mm
	②,④=3mm
先端 5mm/後端 5mm	①=21mm
	③=5mm
	②,④=3mm
四辺 15mm	①=31mm
	②,③,④=15mm

- \* [標準] を選択し、以下の用紙を用紙メニューの [用紙種類選択] で設定するときは ① の余白の値が 5mm 加算されます。  
 [プロフォト<厚手光沢>] / [プロフォト<厚手半光沢>] / [プロフォト<厚手絹目>] / [プロフォト<厚手微光沢>]

**！重要**

- ロール紙の最終端が芯から外れるときは印刷が乱れます。最終端が印刷領域に掛からないようにしてください。
- 余白が変わっても印刷されるサイズは変わりません。

## 電源オフタイマーによる電源の切断

本機には、以下の 2 種類の省電力設定が装備されています。

- スリープモード  
 エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、スリープモードに移行します。スリープモードになると操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター等がオフになり消費電力が抑えられます。  
 【⓪】 ボタンを押すと、スリープモードが解除され通常の状態に復帰します。スリープモード移行時間は、5～240 分の中から選択して設定できます。メーカー設定値は、何も操作しない状態が 15 分続くとスリープモードになります。スリープモードに移行するまでの時間はセットアップメニューで変更できます。🔗 [「セットアップメニュー」 44 ページ](#)

**参考**

スリープモードになると、本機の電源を切ったときのように操作パネルの画面表示が消えますが⓪ランプは点灯しています。

- 電源オフタイマー  
 電源オフタイマー機能が装備されており、エラーが発生していない状態で、設定した時間を越えて印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動で本機の電源が切断されます。自動で電源を切るまでの時間は、1～24 時間の範囲を 1 時間単位で設定できます。  
 メーカー設定値は、[OFF] になっています。電源オフタイマーの設定はセットアップメニューで行います。  
 🔗 [「セットアップメニュー」 44 ページ](#)

## 印刷の中止方法

本機の【】ボタンを押し、画面で [ジョブキャンセル] を選択して、【OK】ボタンを押します。

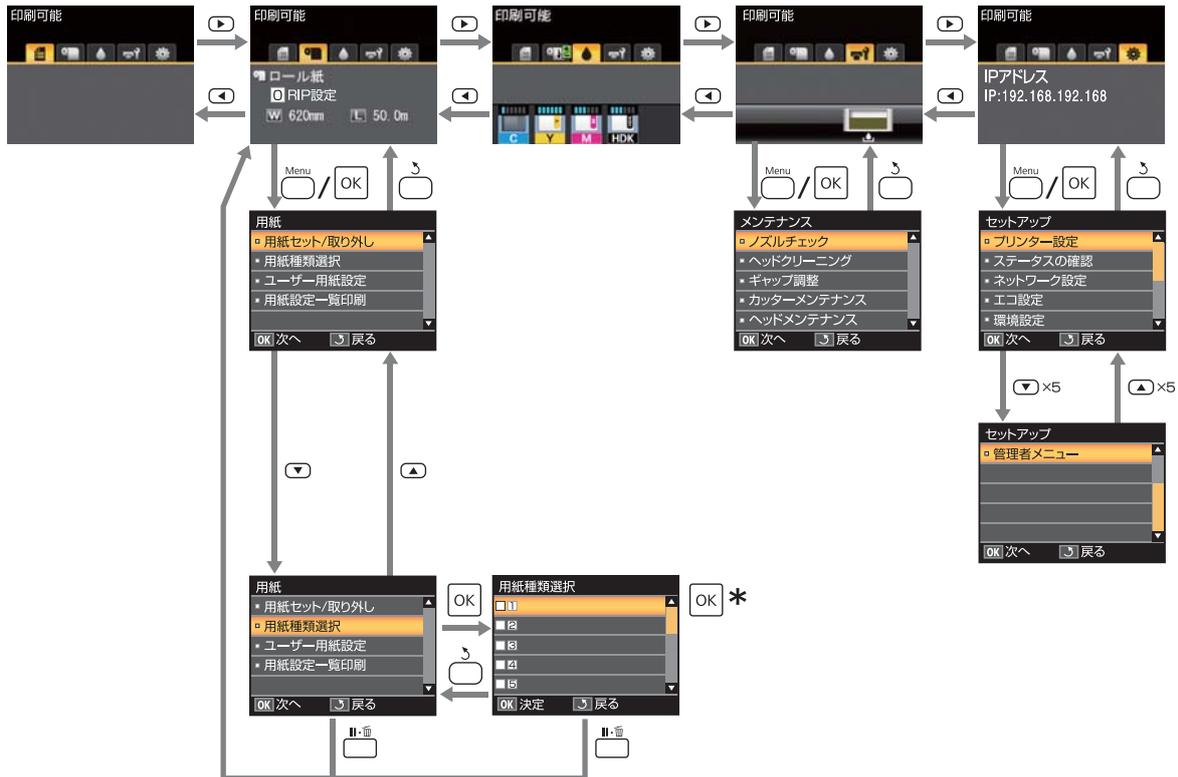
印刷途中であっても、印刷をキャンセルします。キャンセル後、印刷可能状態になるまでに時間が掛かることがあります。

# 操作パネルのメニューの使い方

## メニューの操作

各メニューへの移行操作は、以下の通りです。

SC-F6200 の用紙メニューを例にメニューの操作を説明しています。



\* 【OK】 ボタンを押して決定した後、【↵】 ボタンを押すと、メニューの上階層に戻ります。【⏏】 ボタンを押すとメニューが終了します。

# メニュー一覧

メニューで設定・実行できる項目と各設定値は以下の通りです。各項目の詳細は参照ページをご覧ください。

## 印刷ジョブメニュー

[印刷ジョブメニュー](#) 42 ページ

設定項目や設定値の\*は、以下を示しています。

\*1：SC-F6000 のみ対応

\*2：廃インクボトル搭載モデルのみ対応

\*3：SC-F6200 のみ対応

メニュー項目	内容
ジョブ履歴の印刷*1	OK で印刷開始

## 用紙メニュー

[用紙メニュー](#) 42 ページ

メニュー項目		内容		
用紙セット/取り外し	用紙取り外し	取り外し方が表示される		
	ロール紙	セット方法が表示される		
用紙種類選択	1～10 (用紙設定番号)	ユーザー用紙設定名が表示される		
	RIP 設定	-		
ユーザー用紙設定 XXXXXXXXXXXX XXXXXX (ユーザー用紙名が表示される)	参照用紙種類	フォトペーパー	エプソン専用紙名が表示される	
		マットペーパー		
		普通紙		
		その他		
		非選択	非選択	
	プラテンギャップ設定	狭くする、標準、広くする、より広くする		
	用紙厚検出パターン	OK で印刷開始		
	用紙送り補正	パターン	OK で印刷開始	
		数値	-0.70～+0.70%	
	吸着力	-4～0		
	ロール紙バックテンション	標準、高くする、より高くする		
	斜め給紙軽減動作	ON、OFF		
	設定名の登録	22 文字以内(半角英数字・記号)		
設定初期化	はい、いいえ			
用紙設定一覧印刷	OK で印刷開始			

## 🔧メンテナンスメニュー

📄 [「メンテナンスメニュー」 44 ページ](#)

設定項目や設定値の\*は、以下を示しています。

\*1：SC-F6000 のみ対応

\*2：廃インクボトル搭載モデルのみ対応

\*3：SC-F6200 のみ対応

メニュー項目		内容
ノズルチェック		OK で印刷開始
ヘッドクリーニング	全列クリーニング	実行（弱）、実行（中）、実行（強）
	クリーニングする列を選択	実行（弱）、実行（中）、実行（強）
ギャップ調整	手動(Uni-D)	OK で印刷開始
	手動(Bi-D)	
カッターメンテナンス	カット位置調整	-3~3mm
	交換位置に移動	OK で移動開始
ヘッドメンテナンス		はい、いいえ
廃インクカウンタークリア*2		-

## ⚙️セットアップメニュー

📄 [「セットアップメニュー」 44 ページ](#)

設定項目や設定値の\*は、以下を示しています。

\*1：SC-F6000 のみ対応

\*2：廃インクボトル搭載モデルのみ対応

\*3：SC-F6200 のみ対応

操作パネルのメニューの使い方

メニュー項目		内容		
プリンター設定	モード選択*1	速い、きれい		
	ロール紙設定	自動カット	ON、OFF	
		マージンリフレッシュ	ON、OFF	
		切り取り線印刷	ON、OFF	
		ロール紙余白	標準、先端 15mm/後端 15mm、先端 35mm/後端 15mm、先端 15mm/後端 150mm、先端 5mm/後端 5mm、四辺 15mm	
		ロール紙残量管理	ON、OFF	
		ロール紙残量警告	1~15m	
	高度な設定	ロール紙バックテンション	低くする、標準、高くする、より高くする	
		こすれ軽減	ON、OFF	
		ページごとの乾燥時間	OFF、0.1 ~ 60 分	
		用紙幅検出	ON、OFF	
		斜行エラー検出	ON、OFF	
		ページ間ノズルチェック印刷	OFF、1~10 ページごと	
		定期クリーニング		
			弱	OFF、1~240 時間後
			中	
			強	
		ページ間クリーニング	OFF、1 ~ 10 ページごと	
		チャージ設定*3		
			自動チャージ時期延長	
			設定するインク色を選択	ON、OFF
		強制チャージ		
		設定するインク色を選択	-	
設定初期化		はい、いいえ		
ステータスの確認	ファームウェアバージョン	xxxxxxx,x.xx,xxxx		
	オプションの接続状態	接続されているオプションの名称が表示される		
	総印刷面積の表示*1	XXXXXXm <sup>2</sup>		
	プリンターステータスの印刷	OK で印刷開始		

操作パネルのメニューの使い方

メニュー項目		内容	
ネットワーク設定	IP アドレス設定	自動	-
		パネル	IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ
	ネットワーク設定の印刷	OK で印刷開始	
	ネットワーク設定初期化	はい、いいえ	
エコ設定	スリープモード移行時間	5～240 分	
	電源オフタイマー	OFF、1～24 時間	
	設定初期化	はい、いいえ	
環境設定	表示言語/Language	対応言語が表示される	
	長さ単位	m、ft/in	
	アラートランプ設定	ON、OFF	
管理者メニュー	日時設定	YY/MM/DD HH:MM	
	タイムゾーン	GMT との時差を入力	
	全設定の初期化	はい、いいえ	

# メニューの説明

## 印刷ジョブメニュー

設定項目や設定値の\*は、以下を示しています。

\*1：SC-F6000のみ対応

\*2：廃インクボトル搭載モデルのみ対応

\*3：SC-F6200のみ対応

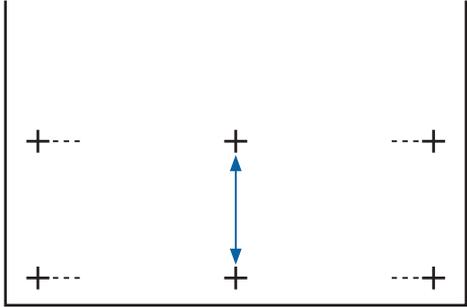
項目	内容
ジョブ履歴の印刷*1	【OK】ボタンを押すと、履歴が印刷されます。

## 用紙メニュー

はメーカー設定値です。

項目		内容		
用紙セット/取り外し	用紙取り外し	【OK】ボタンを押すと、画面に取り外し方が表示されます。画面の指示に従って、用紙を取り外します。用紙がセットされていないときは、表示されません。		
	ロール紙	選択後【OK】ボタンを押します。以降は画面の指示に従って、セットします。ロール紙がセットされている状態で選択すると、画面に取り外し方が表示され、その後セット方法が表示されます。		
用紙種類選択	1～10 (用紙設定番号)	印刷で使用する用紙設定を選択します。1～10のいずれかにすると、設定した番号に保存されている用紙設定で印刷します。番号に用紙設定を保存するには、[ユーザー用紙設定]で行います。[RIP設定]にすると、ソフトウェアRIPで設定した用紙設定で印刷します。		
	RIP設定			
ユーザー用紙設定	XXXXXXXXXX (ユーザー用紙名が表示される)	参照用紙種類	フォトペーパー	使用する用紙に最も近い種類を選択します。
			マットペーパー	
			普通紙	
			その他	
		非選択	特定の用紙種類を指定しないときに選択します。	
	ブラテンギャップ設定	狭くする	ブラテンギャップ (プリントヘッドと用紙の間隔) を選択します。通常は、[標準] のまま使用します。印刷結果が擦れて汚れるときは、広げる設定に変更します。また、ギャップ調整を行ってもなお調整しきれないと感じるときは [狭くする] に設定してください。	
	標準			
	広くする			
	より広くする			
	用紙厚検出パターン	【OK】ボタンを押すと、セットした用紙の厚みを検出するためのパターンが印刷されます。印刷結果から一番ズレのないパターンの番号を選択します。		

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容	
	用紙送り補正	パターン	<p>本設定は、ヘッドクリーニングやギャップ調整を行っても通常印刷領域のバンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）が解決できないときに行います。</p> <p>【パターン】 選択時                      【OK】 ボタンを押すと、調整パターンが印刷されます。印刷された調整パターンの+記号の距離を定規で測ります。                      中央のみを測った値、もしくは右側・中央・左側の3カ所を測った平均値を使用してください。</p>  <p>調整パターンの印刷が終了すると、操作パネルの画面に調整パターンの長さが表示されます。【▲】 / 【▼】 ボタンを押して、定規で測った値になるように数字を選択し、【OK】 ボタンを押します。</p> <p>【数値】 選択時                      -0.70~+0.70%の範囲で補正値を指定します。                      用紙送りが少なすぎると濃い色のバンディングが発生しますので+方向に調整します。逆に用紙送りが多すぎると白い色のバンディングが発生しますので-方向に調整します。</p>
		数値	
	吸着力	-4~0	用紙とプリントヘッドの距離を適正に保つために、用紙に合った吸着力で印刷することが大切です。薄い用紙や柔らかい用紙は吸着力が強すぎると、プリントヘッドと用紙の距離が広くなりすぎ印刷品質が低下する、または正しく用紙が送られないことがあります。そのようなときは吸着力を弱めます。設定値が小さくなるほど吸着力が弱くなります。
	ロール紙バックテンション	標準	印刷中に用紙にしわが発生するときは、[高くする] や [より高くする] を選択します。
		高くする	
		より高くする	
	斜め給紙軽減動作	ON	斜め給紙を軽減する動作をさせる (ON) / させない (OFF) を選択します。
OFF			
設定名の登録	保存するユーザー用紙設定に、半角英数字・記号 22 文字以内で名前を付けられます。区別しやすい名前を付けると、選択時に判別しやすくなります。		
設定初期化	はい	選択したユーザー用紙設定の内容をメーカー設定値に戻します。	
	いいえ		
用紙設定一覧印刷		【OK】 ボタンを押すと、ユーザー用紙設定の一覧が印刷されます。	

## メンテナンスメニュー

設定項目や設定値の\*は、以下を示しています。

\*1：SC-F6000 のみ対応

\*2：廃インクボトル搭載モデルのみ対応

\*3：SC-F6200 のみ対応

項目		内容	
ノズルチェック		<p>【OK】 ボタンを押すと、チェックパターンが印刷されます。印刷されたチェックパターンを目視で確認し、かすれや欠けがあるときはヘッドクリーニングを行います。</p> <p>☞ 「ノズルの目詰まりチェック」 66 ページ</p>	
ヘッドクリーニング	全列クリーニング	実行（弱）、実行（中）、実行（強）	<p>チェックパターンでかすれや欠けがあるパターンの番号を確認し、全列またはその番号が含まれているノズル列を指定して、ヘッドクリーニングします。</p> <p>【全列クリーニング】 は、全てのノズルに対してヘッドクリーニングします。【クリーニングする列を選択】 は、ノズル列を指定し、指定したノズル列に対してのみヘッドクリーニングします。</p> <p>ヘッドクリーニングのレベルを、【実行（弱）】 【実行（中）】 【実行（強）】 から設定できます。最初は、【実行（弱）】 を行ってください。【実行（弱）】 を行ってもチェックパターンにかすれや欠けがあるときは、【実行（中）】 を行います。【実行（中）】 を行ってもチェックパターンにかすれや欠けがあるときは、【実行（強）】 を行ってください。</p> <p>☞ 「プリントヘッドのクリーニング」 67 ページ</p>
	クリーニングする列を選択	実行（弱）、実行（中）、実行（強）	
ギャップ調整	手動（Uni-D）	<p>印刷結果に粒状感やピントのズレが生じるときは、ギャップ調整を行い、印刷時のプリントヘッドのズレを調整します。</p> <p>☞ 「罫線ズレの軽減（ギャップ調整）」 68 ページ</p>	
	手動（Bi-D）		
カッターメンテナンス	カット位置調整	-3～3mm	0.1mm きざみで設定できます。
	交換位置に移動	<p>カッター交換時にカッターを交換位置まで移動させます。【OK】 ボタンを押すと、カッターが交換位置に移動します。カッターの交換は用紙を取り外した状態で行います。事前に、用紙を取り外してください。</p> <p>☞ 「カッターの交換」 64 ページ</p>	
ヘッドメンテナンス	はい	<p>SC-F6000 は最新のファームウェアにアップデートすると表示されます。ファームウェアのアップデートは LFP リモートパネル 2 で行えます。詳細は LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。</p> <p>☞ 「LFP リモートパネル 2 の使い方」 21 ページ</p> <p>プリントヘッドを清掃します。本機能の実行には、ヘッドクリーンキットが必要です。詳細は、以下をご確認ください。</p> <p>☞ 「ヘッドクリーンキットの使い方」 54 ページ</p>	
	いいえ		
廃インクカウンタークリア*2		<p>操作パネルの画面に、廃インクボトルの交換時期を示すメッセージが表示される前に廃インクボトルを交換したときは、交換後に【廃インクカウンタークリア】を実行してください。</p>	

## セットアップメニュー

■ はメーカー設定値です。

設定項目や設定値の\*は、以下を示しています。

\*1：SC-F6000 のみ対応

\*2：廃インクボトル搭載モデルのみ対応

操作パネルのメニューの使い方

\*3 : SC-F6200 のみ対応

項目		内容	
プリンター設定	モード選択*1	速い	<p>最新のファームウェアにアップデートすると表示されます。</p> <p>ファームウェアのアップデートは LFP リモートパネル 2 で行えます。詳細は LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。</p> <p>☞ <a href="#">「LFP リモートパネル 2 の使い方」 21 ページ</a></p> <p>通常は [速い] のまま使用します。印刷結果に粒状感が見られるときは [きれい] に設定し、ギャップ調整を実施してください。ただし、設定を変更すると印刷物の色味が変わることがあります。</p> <p>☞ <a href="#">「罫線ズレの軽減 (ギャップ調整)」 68 ページ</a></p> <p>ギャップ調整を実施するときは、実際に使用するモードに設定されていることを確認し、実施してください。</p> <p>ソフトウェア RIP で 1~3pass に設定して印刷するときは、[速い] モードで印刷されます。</p>
		きれい	
ロール紙設定	自動カット	ON	<p>ロール紙に 1 ページ印刷することに内蔵カッターで自動的にカットする ([ON]) / しない ([OFF]) を選択します。</p>
		OFF	
	マージンリフレッシュ	ON	<p>ロール紙に四辺フチなし印刷後、次回フチあり印刷をしたときに、先端に付着することがある汚れ部分を自動的にカットする ([ON]) / カットしない ([OFF]) を選択します。ただし、本機ではフチ無し印刷は保証しません。</p>
		OFF	
	切り取り線印刷	ON	<p>[自動カット] が [OFF] のときに、ロール紙に切り取り線を印刷する ([ON]) / 印刷しない ([OFF]) を選択します。[自動カット] が [ON] のときは印刷されません。</p>
		OFF	
	ロール紙余白	標準	<p>[標準] にすると、余白が先端と後端 15mm、左右 3mm になります。</p> <p>[四辺 15mm] を除く各設定値の左右の余白は 3mm です。</p> <p>☞ <a href="#">「印刷可能領域」 34 ページ</a></p>
		先端 15mm/ 後端 15mm	
		先端 35mm/ 後端 15mm	
		先端 15mm/ 後端 150mm	
先端 5mm/ 後端 5mm			
四辺 15mm			
ロール紙残量管理	ON	<p>セットしたロール紙の残量を表示・記録する ([ON]) / しない ([OFF]) を選択します。[ON] を選択し、ロール紙の長さを入力すると、[ロール紙残量管理] が行われます。</p>	
	OFF		
ロール紙残量警告	1~15m	<p>[ロール紙残量管理] を [ON] に設定すると表示されます。</p> <p>ロール紙の残量がどのくらいになったら、警告を表示するか、その値を 1~15m の範囲で設定します。設定は 1m 単位で行えます。</p>	

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容	
高度な設定	ロール紙バックテンション	低くする	印刷中に用紙にしわが発生するときは、[高くする] や [より高くする] を選択します。 用紙メニューの [ユーザー用紙設定] では、使用する用紙に応じて [ロール紙バックテンション] を独自に設定できます。 [用紙種類選択] で [ユーザー用紙] が選択されているときは、[ユーザー用紙設定] で設定した [ロール紙バックテンション] の設定が有効になります。それ以外のときは、本設定が有効になります。
		標準	
		高くする	
		より高くする	
	こすれ軽減	ON	厚い用紙を使用するとプリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。このようなときは、[ON] に設定します。用紙メニューの [ユーザー用紙設定] で設定している [プラテンギャップ設定] を一時的に変えたいときに設定します。ただし、[プラテンギャップ設定] で [より広くする] に設定しているときは、本設定を [ON] にしても無効となります。
		OFF	
	ページごとの乾燥時間	OFF、0.1 ~ 60 分	1 ページ印刷後にインクが乾燥するまで用紙送りを停止する時間を [OFF]、0.1 ~ 60 分の範囲で設定します。インク濃度や用紙によっては、インクが乾燥しにくいことがあります。印刷結果にインク垂れやにじみが生じるときは、乾燥時間を長めに設定してください。 時間を長く設定するほど、印刷時間は長くなります。
用紙幅検出	ON	用紙セット時に用紙幅を検出する ([ON]) / しない ([OFF]) を選択します。通常は [ON] で使用することをお勧めします。 用紙を正しくセットしていても、用紙設定エラーが表示されるときは [OFF] に設定してください。ただし、[OFF] で印刷すると用紙外に印刷されることがあります。用紙外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。 変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。	
	OFF		
斜行エラー検出	ON	用紙が斜めにセットされたときに、操作パネルの画面にエラーを表示して印刷を中止する ([ON]) / 中止せずに続行する ([OFF]) を選択します。斜めにセットされると、用紙詰まりの原因となりますので、通常は [ON] で使用することをお勧めします。	
	OFF		
ページ間ノズルチェック印刷	OFF	定期的にチェックパターン印刷を行うタイミングを選択します。[OFF] にすると、ページ間ノズルチェック印刷は行われません。1~10 ページごとのいずれかを選択すると、設定したページの先頭にチェックパターンを印刷します。印刷終了後にチェックパターンを目視で確認することで、チェックパターン前後の印刷にかすれや欠けがないかを判断します。	
	1~10 ページごと		

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容			
	定期クリーニング				
	弱 中 強	OFF/1~240 時間後	<p>定期的にヘッドクリーニングをするクリーニングの強さと、その強さで実施するタイミングを選択します。[OFF] にすると、定期クリーニングは行われません。1~240 時間後のいずれかにすると、設定した時間が経過した時点で自動的にヘッドクリーニングが行われます。ただし、印刷中に設定した時間に至ったときは、それぞれが終了してから定期クリーニングが行われます。</p> <p>また、時間のカウントは以下のタイミングでリセットされます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 本設定の設定時間を変更したとき。</li> <li>• 本設定で選択した設定値以上の強さで全列クリーニングを行ったとき。</li> </ul> <p>定期クリーニングを [OFF] にしても、印刷後一定時間が経つとプリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にヘッドクリーニングを行います。</p>		
				ページ間クリーニング	<p>定期的なヘッドクリーニングを行うタイミングを [OFF]、1~10 ページごとから選択します。[OFF] にすると、ページ間クリーニングは行われません。1~10 ページごとのいずれかにすると、設定したページを印刷する前に自動的にヘッドクリーニングを行います。</p>
				チャージ設定*3	
	設定するインク色を選択	自動チャージ時期延長	<p>自動でチャージされた後、インクがインクタンクの底面から 70mm になるまで使い続けたときに、表示が  (または   ) なら [ON] にしてください。</p> <p>ただし、[ON] のままチャージされ続けると [強制チャージ] が必要になることがあります。インク補充時期に表示が   なら [OFF] にしてください。</p> <p>本機のチャージの消費が、インクの消費より先行しているときに設定します。</p>		
		強制チャージ	<p>自動でチャージされる前にインク補充時期 (インクがインクタンクの底面から 70mm のときにインク 1 パックを補充) で、チャージ状態が  のときのみ実施できます。チップユニットを予約してから設定する色を選択して実行すると、現在のチャージを破棄して予約中のチップユニットから本機にチャージされます。廃棄したチャージは再チャージなど元には戻せません。</p> <p>インクの消費が、本機のチャージの消費より先行しているときに設定します。</p>		
	設定初期化		はい いいえ	[はい] にすると、プリンター設定の内容を全てメーカー設定値に戻します。	
	ステータスの確認	ファームウェアバージョン	xxxxxxx,x.xx,xxxx	本機のファームウェアバージョンを表示します。	
		オプションの接続状態		本機は接続できるオプションがないので、接続状態は表示されません。	
		総印刷面積の表示*1	XXXXXXm <sup>2</sup>	総印刷面積 (6 桁まで) を表示します。	
プリンターステータスの印刷			【OK】 ボタンを押すと、現在の本機の設定状態の一覧が印刷されます。個々の情報を一括して確認でき便利です。		

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容	
ネットワーク設定	IPアドレス設定	自動	IP アドレスの設定を DHCP を使用して行う（[自動]）/ 手動で行う（[パネル]）を選択します。[パネル] では、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイ] を設定します。それぞれの値は、システム管理者にお尋ねください。
		パネル	
	ネットワーク設定の印刷	【OK】 ボタンを押すと、現在のネットワーク設定の一覧が印刷されます。ネットワーク設定の個々の情報を一括して確認できます。	
ネットワーク設定初期化	はい	[はい] にすると、ネットワーク設定の内容を全てメーカー設定値に戻します。	
	いいえ		
エコ設定	スリープモード移行時間	5~240 分	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動的にスリープモードに移行します。本設定では、スリープモードに移行するまでの時間を選択します。 <a href="#">🔗 「電源オフタイマーによる電源の切断」 35 ページ</a>
	電源オフタイマー	OFF	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続くとき、時間を設定して自動で本機の電源を切ることができます。電源が切れるまでの時間は、1~24 時間の範囲を 1 時間単位で設定できます。自動で電源を切りたくないときは、[OFF] にします。
		1~24 時間	
設定初期化	はい	[はい] にすると、[エコ設定] の内容を全てメーカー設定値に戻します。	
いいえ			
環境設定	表示言語/Language	日本語, English, French, Italian, German, Portuguese, Spanish, Dutch, Russian, Korean, Chinese	操作パネルの画面の表記言語を選択します。
	長さ単位	m	操作パネルの画面の表記やパターン印刷時に使用する長さの単位を選択します。
		ft/in	
アラートランプ設定	ON	エラーが発生したときに、大型アラートランプを点灯する（[ON]）/ 点灯しない（[OFF]）を設定します。	
	OFF		

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容	
管理者メニュー	日時設定	YY/MM/DD HH:MM	内蔵時計の日時を設定します。ここで設定した時間は、ジョブ履歴やプリンタステータスの印刷時に使用されます。
	タイムゾーン	GMT との時差を入力して地方標準時を設定します。 ここで設定した時刻は、Remote Manager のメール通知機能で本機のエラー発生時にメール送信するときの送信時刻などに使われます。 Remote Manager は、本機のネットワークインターフェイスに標準で搭載されており、本機の状態の確認やネットワーク設定が行えるユーティリティーです。お使いのコンピューターの Web ブラウザーから本機に設定されている IP アドレスを入力して起動します。 Remote Manager の起動方法  『ネットワークガイド』(PDF)	
	全設定の初期化	はい	[はい] にすると、セットアップメニューの日時設定、表示言語/Language、長さ単位を除く全ての設定をメーカー設定値に戻します。
	いいえ		

# メンテナンス

## 作業時のご注意

メンテナンスは、以下の注意点を守って作業を行ってください。メンテナンス作業の前に製品安全データシートをお読みください。

製品安全データシートは、弊社のホームページから入手できます。

<http://www.epson.jp/>

### ⚠ 注意

- メンテナンス作業をするときは、保護メガネ、手袋、マスクなどを着用してください。インクや廃インクが皮膚に付着したときや目や口に入ったときは、以下の処置をしてください。
- 皮膚に付着したときは、多量の石けん水で洗い流してください。皮膚に刺激を感じたり変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、医師の診断を受けてください。
- 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。
- 飲み込んだときは、無理に吐かせずに速やかに医師に相談してください。無理に吐かせると、吐いたものが気管に入ることがあり危険です。
- インクパックや廃インクは、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- メンテナンス作業をした後は、手洗いとうがいを十分に行ってください。

## 本機のお手入れ

本機をいつでも良い状態で使用できるように、印刷開始前に本機のお手入れをしてください。

### ⚠ 警告

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。  
感電・火災のおそれがあります。  
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

📄 「作業時のご注意」 50 ページ

## 外装のお手入れ

**1** 本機から用紙を取り外します。

**2** 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。

**3** 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く払います。

汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふいてください。その後、乾いた柔らかい布で水気をふいてください。

### ！重要

ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。

## 内部のお手入れ

印刷結果がこすれたり汚れたりするときは、加圧ローラーの清掃を行ってください。

また、プラテンは紙粉やインクが付着し汚れます、インクが付いていると用紙が汚れますので、清掃してください。

### ！重要

プラテンに紙粉やホコリが付いたまま使い続けると、プリントヘッドの故障やノズルも目詰まりの原因となることがあります。

## ローラーの清掃

以下の手順で普通紙を給排紙してローラーの汚れをふき取ります。

- 1 本機の電源を入れて、最大印刷幅のロール紙をセットします。

🔗 「ロール紙のセットと取り外し」 23 ページ

- 2 【↔️】 ボタンを押し、次に 【▼】 ボタンを押します。

【▼】 ボタンを押している間、紙送りされます。用紙に汚れが付かなくなったら、ローラーの清掃は終了です。

清掃が終了したら用紙をカットします。

🔗 「手動カットの方法」 25 ページ

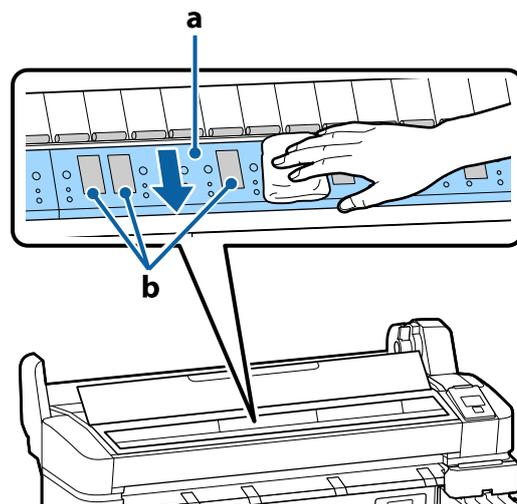
## 内部の清掃

- 1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。

- 2 電源プラグを抜いたあと 1 分程放置します。

- 3 プリンターカバーを開け、柔らかい布を使って、ホコリや汚れをふき取ります。

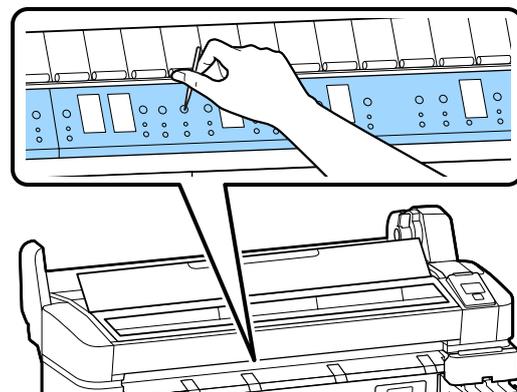
下図の a (水色) の部分を丁寧にふきます。汚れを拡散させないために、奥から手前にふき取ります。汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふきます。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。



### ！重要

- 清掃時は、上図のローラーとインク吸収部 (b (灰色) の部分) には絶対に触らないでください。印刷汚れなどの原因になります。
- 本機内部のインクチューブは、故障の原因となりますので触らないでください。

- 4 樹脂部分に紙粉 (白い粉のようなもの) が詰まっているときは、つまようじなどの先の細い物で中に押し込みます。



- 5 清掃が終了したらプリンターカバーを閉めます。

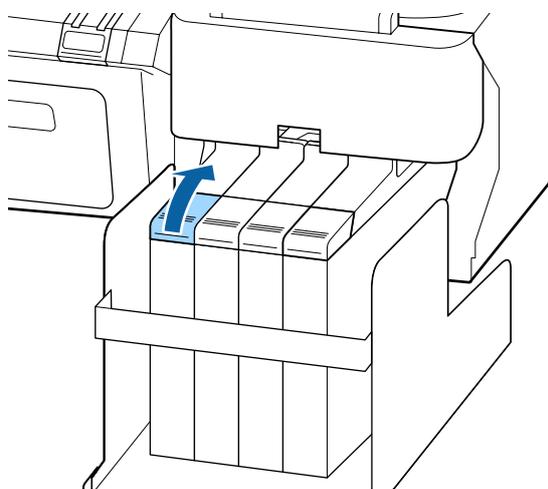
## 高濃度ブラックインクのかくはん

高濃度ブラックインクは沈降しやすい特性があります。インクタンク内のインクは、1週間に1回かくはんしてください。沈降したまま使用すると印刷結果の色味が変わることがあります。

作業を行う前に必ず以下をお読みください。

📄 「作業時のご注意」 50 ページ

- 1 HDK インクラベルが貼られたスライダーの注入口カバーを開けます。

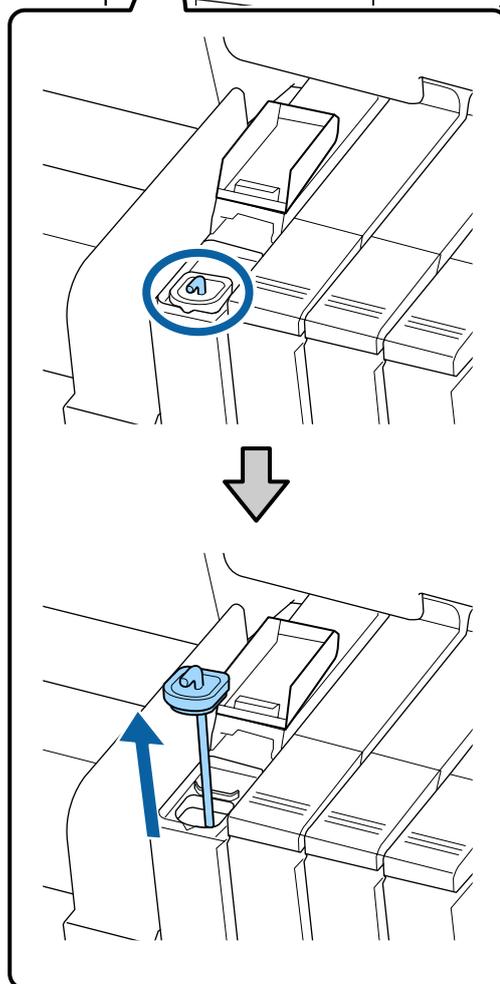
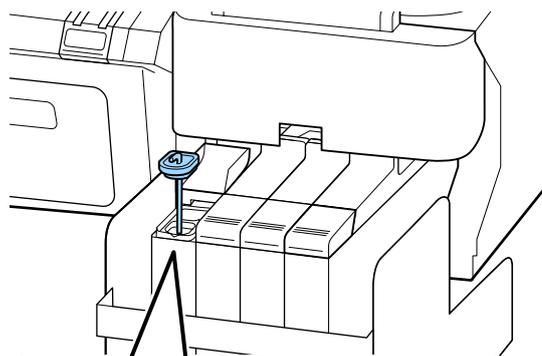


- 2 インクタンクの注入口キャップを外します。

図の囲み部を持って注入口キャップを外します。他の部分を持って注入口キャップを外すと、インクが付着します。

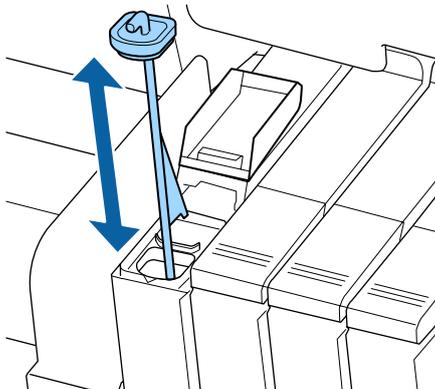
### ！重要

注入口キャップをゆっくり外してください。勢いよくキャップを外すとインクが飛び散ることがあります。



**3** かくはん棒を、1秒間で上下に1往復する動作を15回程度繰り返します。

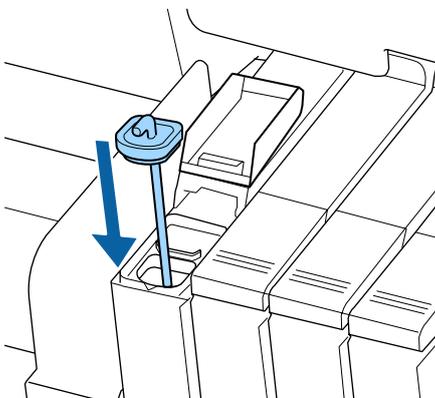
上下動作はかくはん棒の引っ掛け部が完全に見えるまで引き上げ、注入口キャップがインクタンクに付くまで下げてください。



**!重要**

かくはん棒はゆっくり動かしてください。勢いよく動かすと、インクが飛び散ることがあります。

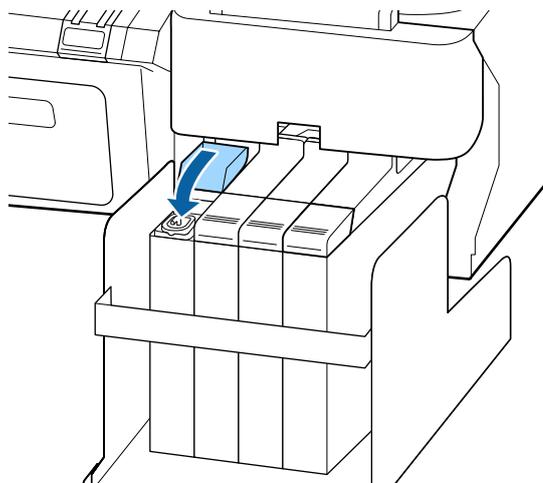
**4** インクタンクに注入口キャップを付けます。



**!重要**

注入口キャップは浮かないように確実に押し込んでください。スライダを引き抜く際に注入口キャップと接触すると破損することがあります。

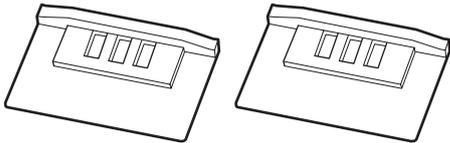
**5** 注入口カバーを閉めます。



# ヘッドクリーンキットの使い方

ヘッドクリーニングを行っても印刷結果にインクのボタ落ちが発生するときは、ヘッドクリーンキットを使用してプリントヘッドを清掃します。

作業を行う前に以下のものを準備してください。



また、作業を行う前に必ず以下をお読みください。

🔗 [「作業時のご注意」 50 ページ](#)

- 1 印刷可能な状態であることを確認します。【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、 を選択し 【OK】 ボタンを押します。

メンテナンスメニューが表示されます。  
用紙がセットされているときは、取り外します。

🔗 [「ロール紙の取り外し方」 26 ページ](#)

- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して [ヘッドメンテナンス] を選択し、【OK】 ボタンを押します。

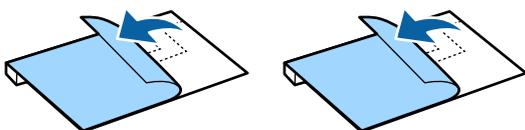
[ヘッドメンテナンス] が表示されないときは、本機のファームウェアをアップデートしてください。ファームウェアのアップデートは LFP リモートパネル 2 で行えます。詳細は、以下をご覧ください。

🔗 [「LFP リモートパネル 2 の使い方」 21 ページ](#)

- 3 [ヘッドクリーンキットを準備してください。実行しますか?] と表示されたら 【OK】 ボタンを押します。

プリントヘッドが移動します。

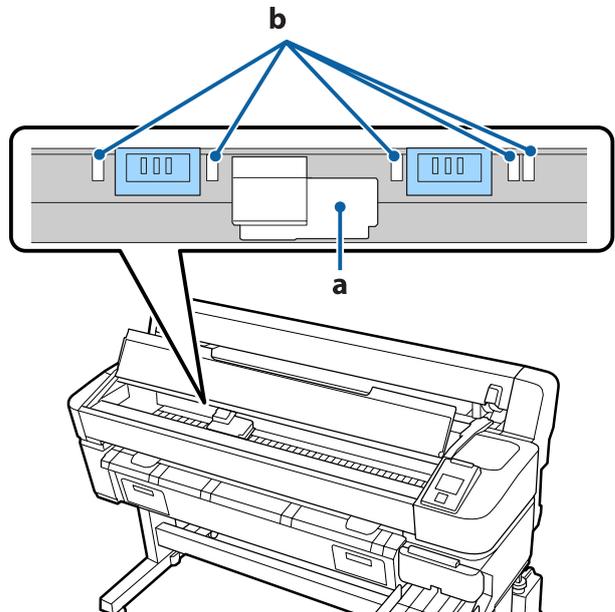
- 4 クリーニングパッド 2 個の裏面の台紙をはがします。



- 5 プリンターカバーを開け、クリーニングパッド 2 個をプリントヘッド(a)両側のプラテン上にセットします。

## セット位置

図の位置にセットします。

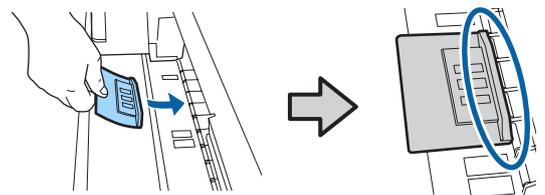


### ！重要

クリーニングパッドはプラテン上のインク吸収部(b)を覆わないようにセットしてください。クリーニングパッドを取り外すときにインク吸収部(b)がクリーニングパッドの粘着面に貼り付いて外れるおそれがあります。

## セット方法

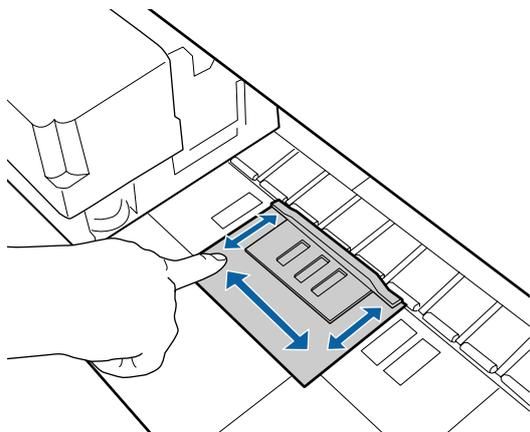
クリーニングパッドの端をローラーに当てながら、クリーニングパッドをセットします。



### ！重要

- クリーニングパッドとローラーの間に隙間がないようにセットしてください。適切な位置にセットしないと正しく清掃できません。
- プリントヘッドは手で動かさないでください。故障の原因となります。

- 6** クリーニングパッドの図の部分指で擦って固定します。



**!重要**

クリーニングパッドの粘着面が浮かないように固定してください。このとき、クリーニングパッドを強く押さえつけないでください。プラテンが変形します。

- 7** プリンターカバーを閉め、【OK】ボタンを押します。

プリントヘッドの清掃が始まります。

**!重要**

清掃中はプリンターカバーを開けないでください。清掃が中断します。

- 8** 操作パネルの画面の指示に従って、プリンターカバーを開け、クリーニングパッド2個を取り外します。

一度使用したクリーニングパッドは再使用しないでください。

☞ [「使用済み消耗品の処分」69ページ](#)

**!重要**

- 周辺の部品を汚さないように、ゆっくり取り外してください。
- プラテン上を確認してゴミや汚れがあるときは、清掃してください。

☞ [「内部のお手入れ」50ページ](#)

- 9** プリンターカバーを閉め、【OK】ボタンを押します。

ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングが完了したらヘッドの清掃は終了です。

## 消耗品の交換と補充

### インクの補充

#### 補充の時期

操作パネルの画面に、[インク残量を確認してください。]とメッセージが表示されたら、速やかに、次の2点を対応してください。

- 対象の色の新しいインクパックをお手元に用意する。
- インク残量を確認してインクタンクの底面から 70mm 以下になったら、チップユニットの交換とインクの補充を行う。

1色でも、[インク残量限界値以下]になると印刷できません。印刷途中で、[インク残量を確認してください。]のメッセージが表示されたときは、印刷を継続しながらチップユニットの交換とインクの補充が行えます。

本機で使用できるインクパック  「消耗品とオプション」 78 ページ

#### ！重要

本機は、インク残量警告システムを搭載しています。新品のインクパックに付属のチップユニットには、インク1パック分の使用可能情報が登録されています。チップユニットを本機に装着すると、この情報が本機に書き込まれます。インク残量警告システムは、本機に書き込まれたインク1パック分の使用可能情報とインクの使用状況からインク残量を推定して、メッセージを表示します。このシステムの正確性を維持するには、インク残量がインクタンクの底面から 70mm 以下になったら、速やかにチップユニットの交換とインクの補充を行う必要があります。

#### チップユニットのチャージと予約 (SC-F6200 のみ)

チップユニットを本機に装着してインク1パック分の使用可能情報を書き込むことを「チャージ」と呼びます。チャージ後は、本機に装着したチップユニットを次の新品のインクパックに付属のチップユニットに交換できます。チャージ後に新品のチップユニットに交換することを「予約」と呼びます。予約をしていると、チャージがなくなると同時に予約用のチップユニットから本機に自動でインク1パック分の使用可能情報がチャージされます。チップユニットの交換方法は、次項の手順 2~6 をご覧ください。予約中かどうかは、チップユニットの状態アイコンで確認できます。

 「画面の見方」 14 ページ

### インク補充の手順

インクの種類により、補充方法が異なります。インクの種類にあった補充方法をご覧ください。

作業を行う前に、製品安全データシートと次の注意事項をご確認ください。

製品安全データシートは、弊社のホームページから入手できます。

<http://www.epson.jp/>

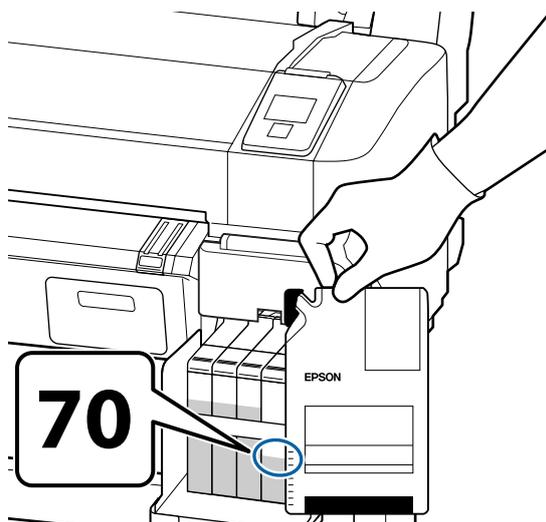
#### ⚠ 注意

- インクパックや廃インクは、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- メンテナンス作業をするときは、保護メガネ、手袋、マスク等を着用してください。インクや廃インクが皮膚に付着したときや目や口に入ったときは、以下の処置をしてください。
  - 皮膚に付着したときは、多量の石けん水で洗い流してください。皮膚に刺激を感じたり変化があるときは、医師の診断を受けてください。
  - 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、医師の診断を受けてください。
  - 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。
  - 飲み込んだときは、無理に吐かせずに速やかに医師に相談してください。無理に吐かせると、吐いたものが気管に入ることがあり危険です。
- インクを補充するときは、以下の点に注意して作業してください。
  - インクパックのそそぎ口はゆっくり切ってください。勢いよく切り取ると、インクが飛び散ることがあります。
  - 開封後のインクパックは強く持たないでください。インクが飛び出るおそれがあります。
  - インクをインクタンクに注ぐ際は、インクパックをゆっくり傾けて注いでください。

**！重要**

- プリンター性能をフルに発揮するために、エプソン純正品のインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のものご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 指定外のエプソン純正品インクパックを使用して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。  
☞ 「消耗品とオプション」 78 ページ
- インクタンクの上に物などを置いたり、強い衝撃を与えないでください。インクタンクが外れることがあります。インクタンクが外れたときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。  
エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☞ 「お問い合わせ先」 85 ページ
- 高濃度ブラックとブラックインクを混合して使用しないでください。ブラックインクを切り替えるときは、サービスエンジニアによるインクタンクの交換が必要です。ブラックインクの切り替えは、有償となります。  
お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。  
エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☞ 「お問い合わせ先」 85 ページ

- 1** 操作パネルの画面に【インク残量を確認してください。】と表示されたら、インクタンクのインク残量をインクパックの目盛りで確認してください。



**インク残量がインクタンクの底面から 70mm の位置よりも多いとき**

新品のインクパックの全量をインクタンクに補充できるように、インク残量がインクタンク底面から 70mm になるまで使い続けてください。

**インク残量が 70mm 以下のとき**

**SC-F6200 の場合**

操作パネルのチップユニットの状態が予約中の場合は手順 7 に進んでください。予約されていない場合は手順 2 に進んでください。

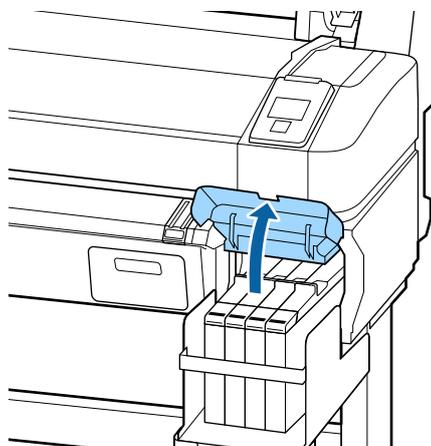
**SC-F6000 の場合**

手順 2 に進んでください。

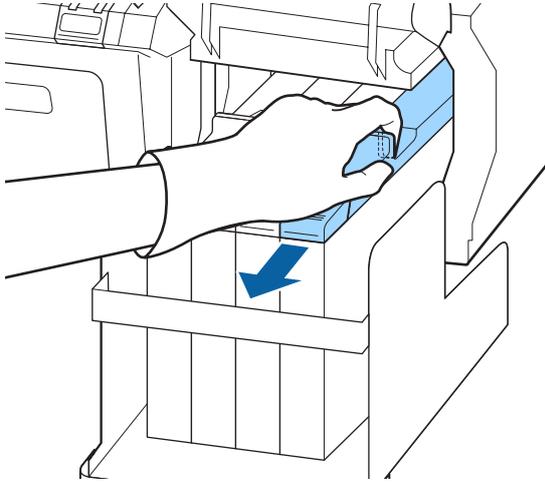
**！重要**

インク残量がインクタンクの底面から 70mm よりも多い状態で、【インク残量 限界値以下】と表示されるときは、インクタンクの交換時期です。インクタンクを交換してください。交換修理は、有償となります。交換修理時には、インクタンク内のインクは廃棄します。これは、インクタンク内のインクに細かい塵やホコリなどの異物が混入されたことが、インクタンク不具合の原因となっているためです。インクタンク交換に至る期間は、使用環境や使用状況により異なります。交換修理は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。  
エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☞ 「お問い合わせ先」 85 ページ

- 2** サイドカバーを開けます。



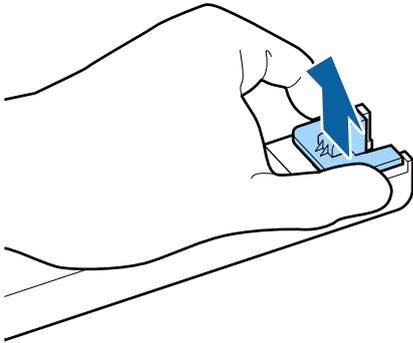
- 3 スライダー上部のくぼみに指をかけて、まっすぐに引き抜きます。



**！重要**

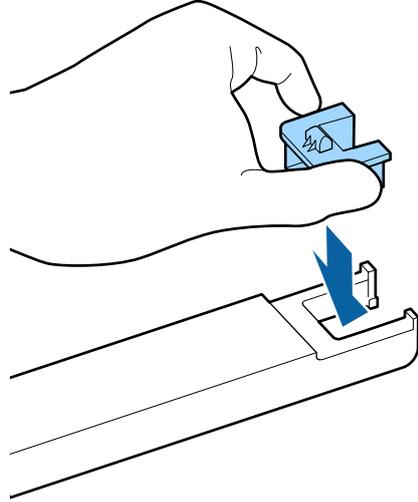
スライダーは傾けないでください。チップユニットが落下すると破損の原因となります。

- 4 スライダーからチップユニットを取り外します。

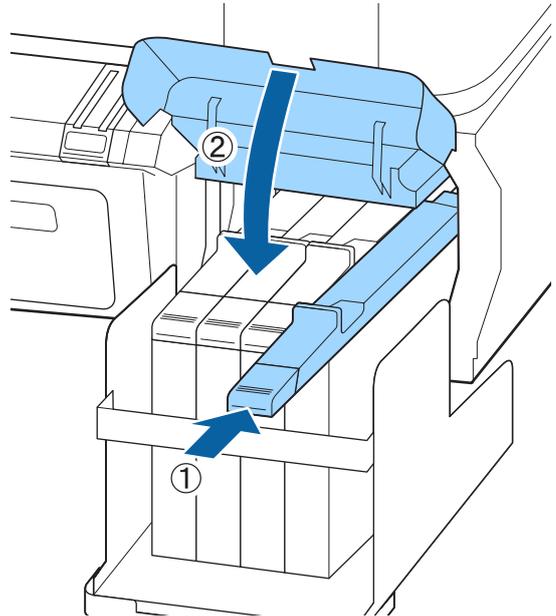


- 5 新品のインクパックに付属のチップユニットを取り付けます。

取り付け時は、スライダーとチップユニットのラベルの色が一致していることを確認してください。



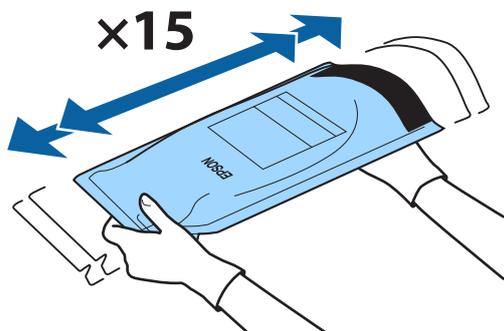
- 6 スライダーを水平に持って挿入し、サイドカバーを閉めます。



**！重要**

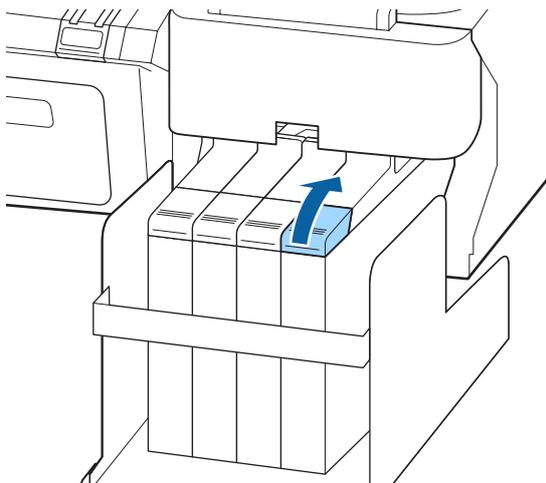
スライダーを勢いよく押し込まないでください。故障の原因となります。

- 7** 新しいインクパックを図のように水平方向に両側約 5cm の振り幅で 5 秒間に 15 回程度よく振ります。



- 8** 操作パネルの画面にエラーや警告が表示されていないことを確認してからスライダーの注入口カバーを開けます。

エラーや警告が表示されたときは、メッセージに従ってエラー/警告の対応後に以降の作業に進んでください。

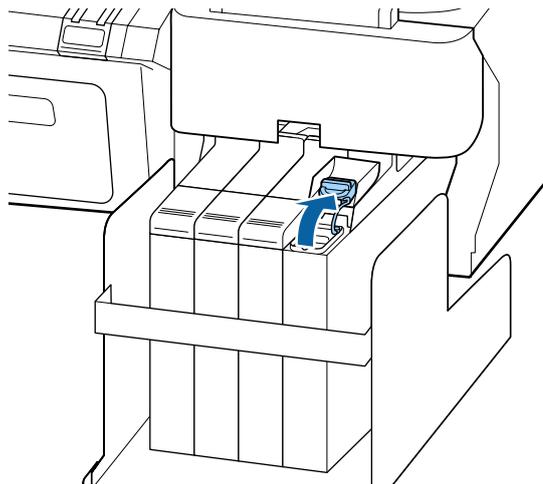


- 9** インクタンクの注入口キャップを外します。  
補充するインクの種類によって注入口キャップの外し方が異なります。

**！重要**

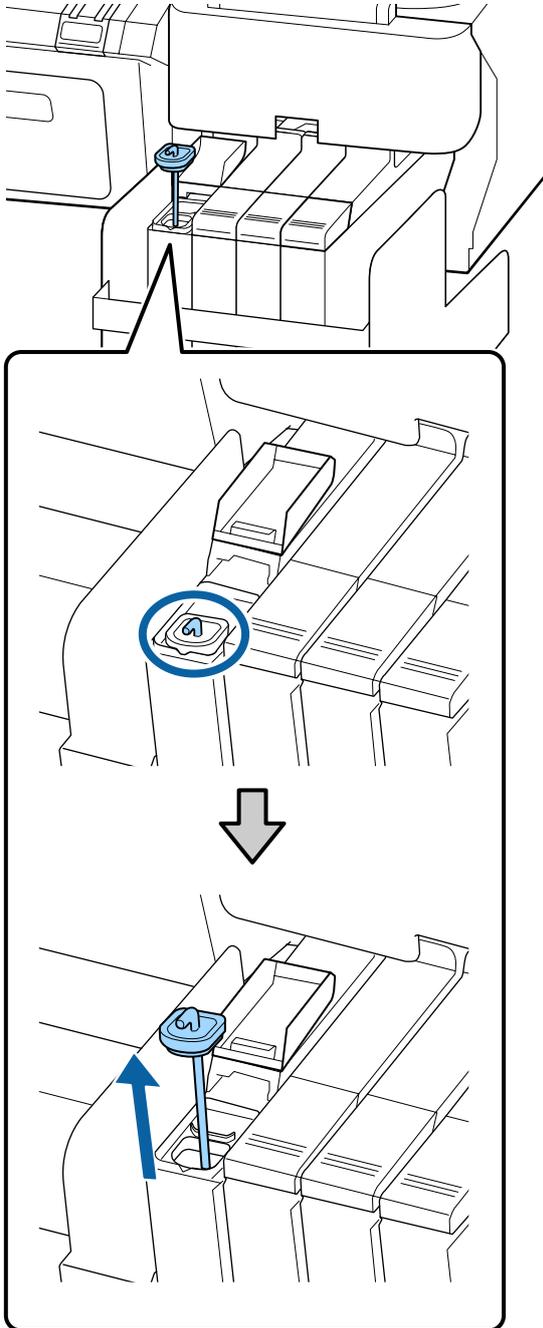
注入口キャップをゆっくり外してください。勢いよくキャップを外すとインクが飛び散ることがあります。

**高濃度ブラックインク以外**

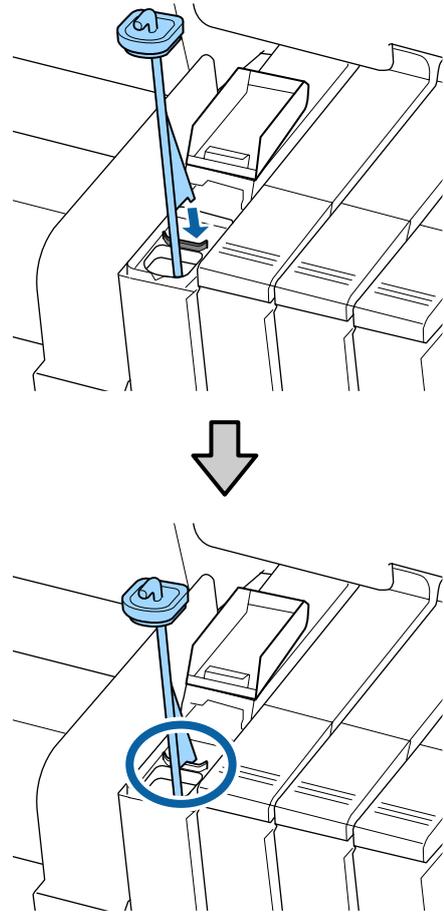


### 高濃度ブラックインク

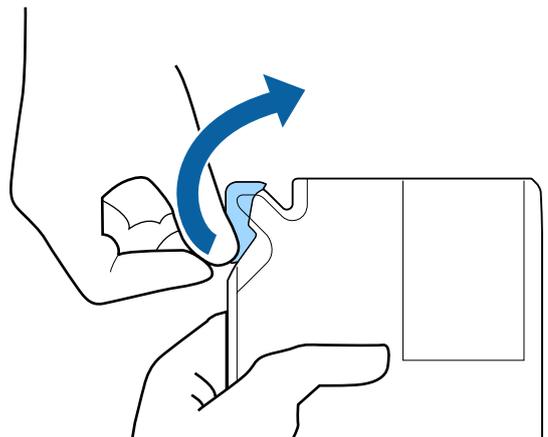
- ① 図の囲み部を持って注入口キャップを外します。他の部分を持って注入口キャップを外すと、インクが付着します。



- ② かくはん棒をインクタンクに引っかけます。

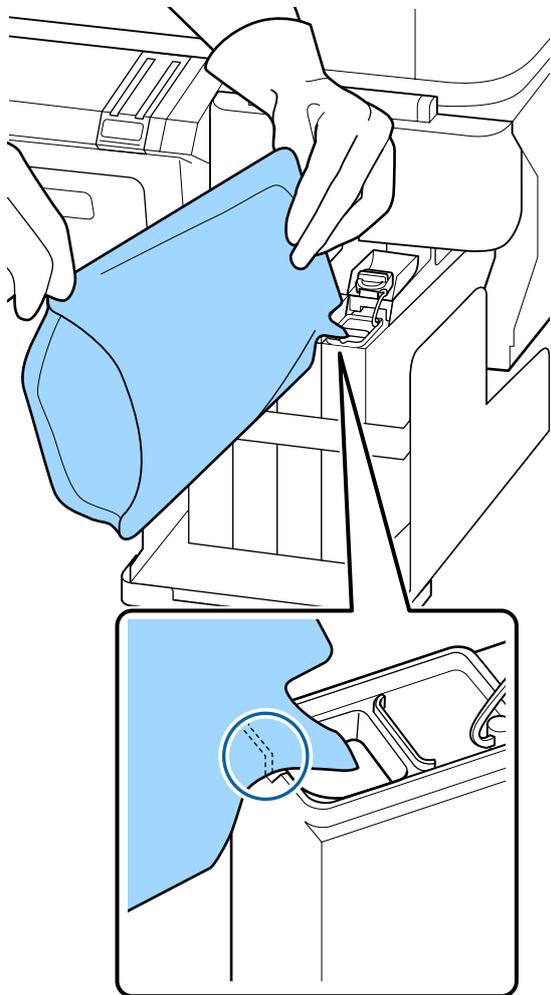


- 10 インクパックのそそぎ口を切り取ります。



**11** インクタンクにインクパックのインクを補充します。

インクパックのそそぎ口をインクタンク注入口の溝に当ててゆっくりと傾けてください。



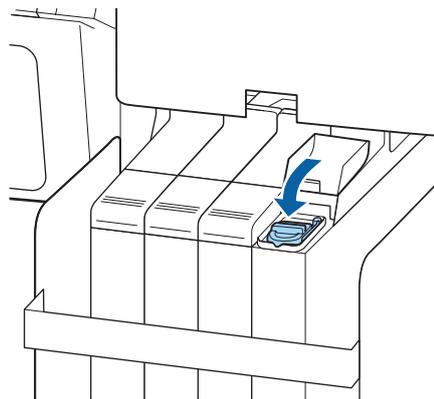
**！重要**

インクパックのインクは残さず、一度で注ぎ切ってください。  
 インクパックのインクは、複数のインクタンクに注ぎ分けしないでください。  
 インク残量警告システムのメッセージが適切に表示されない原因となります。

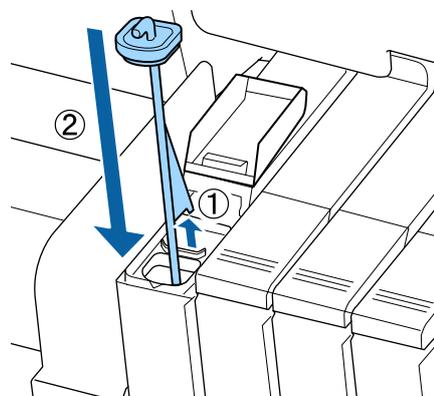
**12** インクタンクに注入口キャップを付けます。

インクの種類によって注入口キャップの付け方が異なります。

**高濃度ブラックインク以外**



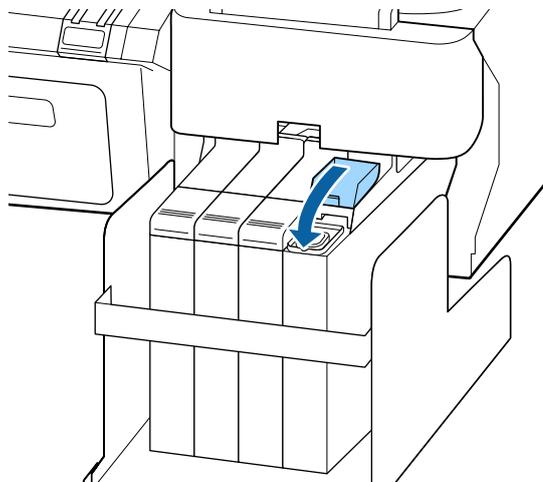
**高濃度ブラックインク**



**！重要**

注入口キャップは浮かないように確実に押し込んでください。スライダを引き抜く際に注入口キャップと接触すると破損することがあります。

**13** スライダーの注入口カバーを閉めます。



## 廃インク処理

操作パネルの画面に以下のメッセージが表示されたら、必ず直ちに新しい廃インクボトルと交換してください。

- 空の廃インクボトルを準備してください。
- 空の廃インクボトルと交換して、OK を押してください。

廃インクは別の容器に移し替えずに廃インクボトルごと廃棄してください。

### ！重要

印刷中やヘッドクリーニング中は、絶対に廃インクボトルを取り外さないでください。廃インクが漏れることがあります。

## 廃インクカウンターについて

本機は、廃インクカウンターで廃インクの量をカウントし、累計が警告量に達するとメッセージでお知らせします。メッセージに従って新しい廃インクボトルに交換すると、廃インクカウンターは自動的にクリアされます。メッセージが表示される前に廃インクボトルを交換したときは、交換後にメンテナンスメニューで廃インクカウンタークリアを実行してください。

🔗 [「メンテナンスメニュー」 44 ページ](#)

### ！重要

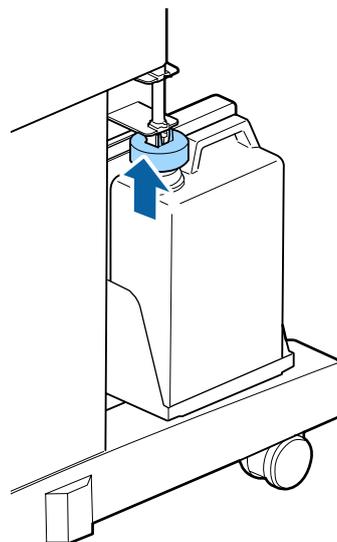
メッセージが表示される前に廃インクボトルを交換したときは、必ず廃インクカウンターをクリアしてください。次回から、廃インクボトルの交換時期を正しくお知らせできなくなります。

## 廃インクボトルの交換

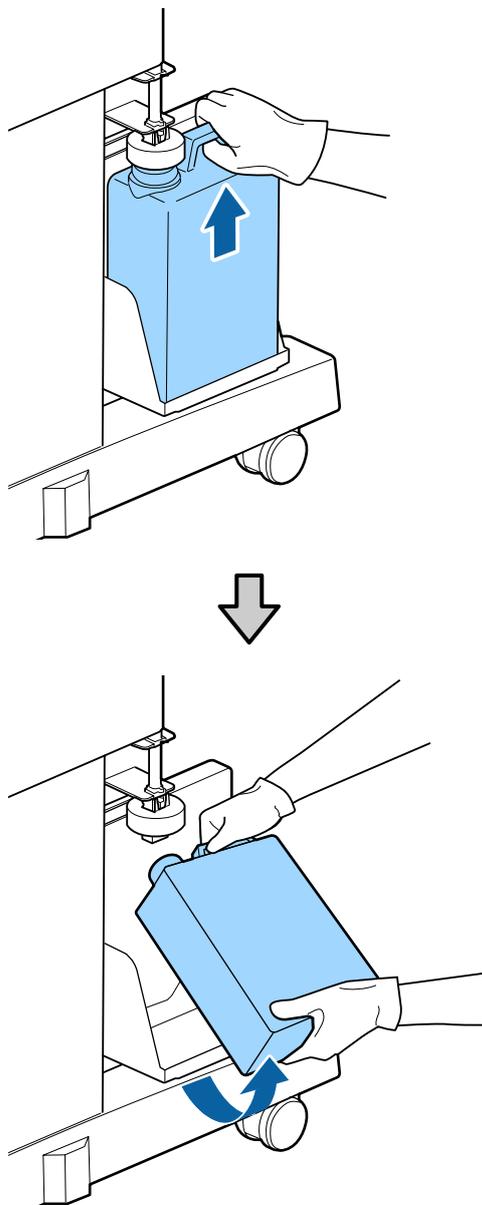
以降の手順に従って、交換作業を行います。作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

🔗 [「作業時のご注意」 50 ページ](#)

### 1 ストッパーを上げます。



- 2** 廃インクボトルを廃インクボトルホルダーから取り出します。



**参考**

ストッパーの裏側が汚れているときは、拭いてください。

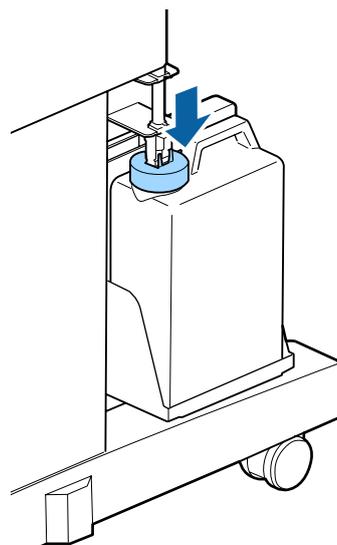
- 3** 新しい廃インクボトルの口を廃インクチューブに差し込んでから、廃インクボトルホルダーに設置します。

使用後の廃インクボトルはしっかりふたをしてください。

**！重要**

- 必ず、廃インクチューブがボトルの口に差し込まれていることを確認してください。廃インクチューブがボトルから外れていると廃インクが周囲にこぼれます。
- 廃インクボトルのふたは、廃インクを廃棄するときに必要となります。捨てずに保管しておいてください。

- 4** ストッパーを下げます。



**！重要**

ストッパーがボトルの口に密着していることを確認してください。隙間があると、廃インクが飛び散り、周囲が汚れることがあります。

- 5** 【OK】 ボタンを押します。

- 6** 再度、新しい廃インクボトルが正しく装着されていることを確認します。【OK】 ボタンを押すと、廃インクカウンターがクリアされます。

[📖 「使用済み消耗品の処分」 69 ページ](#)

## メンテナンスボックスの交換

〔メンテナンスボックス空き容量不足〕と表示されたら対象のメンテナンスボックスを交換してください。

本機で使用できるメンテナンスボックス

[📖 「消耗品とオプション」 78 ページ](#)

**！重要**

取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。乾燥により内部のインクが固化して十分にインクを吸収できなくなります。

作業を行う前に必ず以下をお読みください。

☞ 「作業時のご注意」 50 ページ

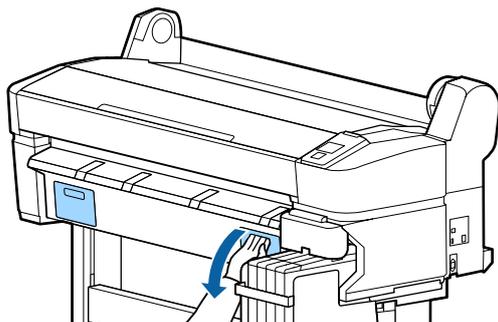
## メンテナンスボックスの交換方法

メンテナンスボックスは左右両側にありますが、交換の手順はどちらも同じです。

**！重要**

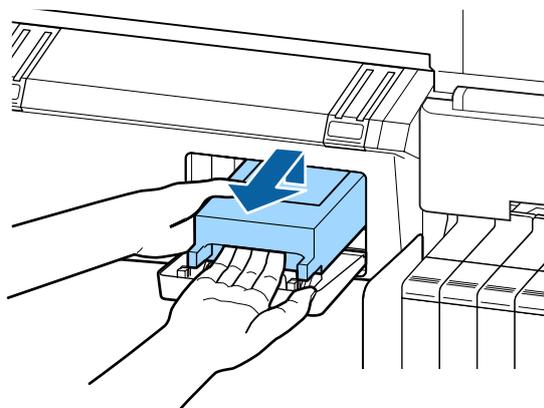
印刷中はメンテナンスボックスの交換をしないでください。廃インクが漏れることがあります。

### 1 メンテナンスボックスカバーを開けます。

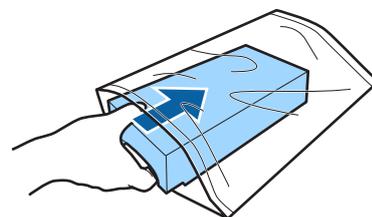


### 2 メンテナンスボックスを引き出します。

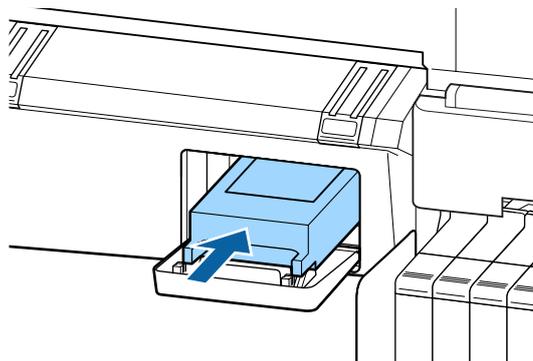
メンテナンスボックスを上を持ち上げるようにするとロックが外れますので、そのまままっすぐに引き出します。



### 3 新しいメンテナンスボックスに付属の透明な袋に、使用済みメンテナンスボックスを入れ必ずファスナーを閉めます。



### 4 新しいメンテナンスボックスを装着します。



**！重要**

メンテナンスボックスの IC チップには触らないでください。正常な動作・印刷ができなくなるおそれがあります。

### 5 メンテナンスボックスカバーを閉めます。

## メンテナンスボックスの回収

エプソンでは環境保全活動の一環として、使用済みメンテナンスボックスのリサイクル、再資源化を行っています。使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。

回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/inkrecycle/>

## カッターの交換

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したりしたら、カッターを交換してください。

本機で使用できるカッター

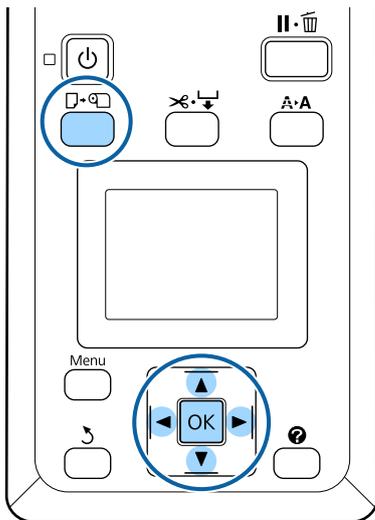
☞ 「消耗品とオプション」 78 ページ

カッターの交換にはプラスドライバーを使用します。プラスドライバーを手元に用意してから交換の作業を行ってください。

**！重要**

カッター刃を傷付けないようにしてください。落としたり硬い物に当てたりすると刃が欠けることがあります。

以下の操作で使用するボタン



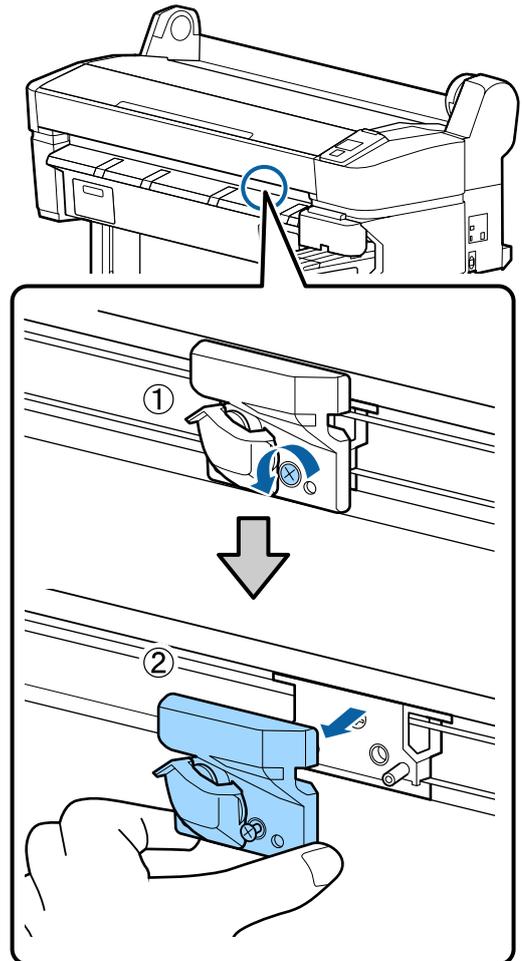
- 1 用紙がセットされているときは、取り外します。  
☞ 「ロール紙の取り外し方」 26 ページ
- 2 印刷可能な状態であることを確認します。【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、 を選択し【OK】 ボタンを押します。  
メンテナンスメニューが表示されます。
- 3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して [カッターメンテナンス] を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- 4 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して [交換位置に移動] を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- 5 カッターが交換位置に移動します。

**6** カッターを取り外します。

プラスドライバーで内蔵カッターを固定しているネジ1本を完全にゆるめて、カッターをまっすぐ抜き取ります。

**⚠ 注意**

カッターは子供の手の届く場所に保管しないでください。カッターの刃でけがをするおそれがあります。カッターを交換するときは、取り扱いに注意してください。



**参考**

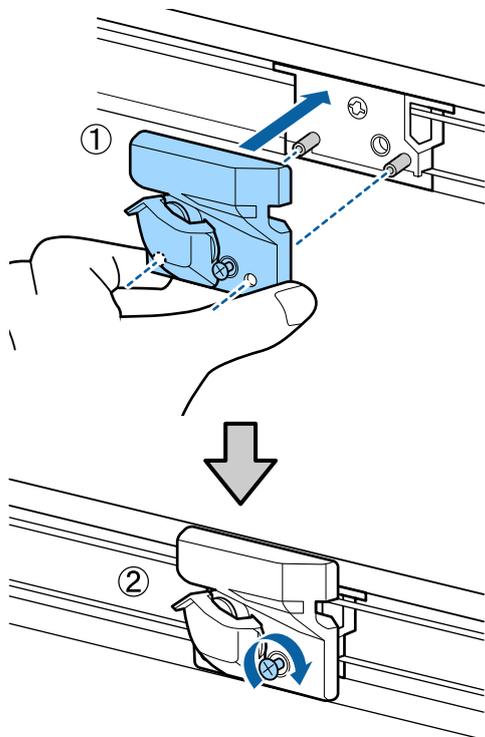
使用済みのカッターは、袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

**7** 新しいカッターを取り付けます。

本機側のピンとカッターの穴を合わせて差し込み、プラスドライバーで固定ネジをしっかりと締めます。

**！重要**

ネジはしっかり締めてください。カッターが固定されていないと、カット位置がずれたり曲がったりすることがあります。



**8** 交換が終了したら【OK】ボタンを押します。

カッターが元の位置に戻ります。  
操作パネルの画面に【印刷可能】と表示されたら、カッター交換の作業は終了です。

## プリントヘッドの調整

印刷物に白い線が入る、印刷が汚いなど、印刷結果に問題があるときは、プリントヘッドの調整が必要です。本機には、プリントヘッドを良好な状態に保ち最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。

印刷結果や状況に応じて、該当するメンテナンスを実行してください。

### ノズルの目詰まりチェック

本機をしばらく使わなかったときや大切な印刷物を印刷する前には、ノズルチェックパターンを印刷しノズルの目詰まりチェックを行います。印刷されたチェックパターンを目視で確認してかすれたり、欠けたりしているときはヘッドクリーニングを実行します。

ノズルの目詰まりをチェックするには、以下の2通りの方法があります。

- 任意にチェックパターンを印刷する  
必要に応じてチェックパターンを印刷し、印刷されたチェックパターンを目視で確認してノズルの目詰まりがあるか確認します。

- ページ間ノズルチェック印刷  
設定されたページごとに、通常の印刷の先頭にチェックパターンを印刷します。印刷終了後にチェックパターンを目視で確認することで、チェックパターン前後の印刷にかすれや欠けがないかを判断します。

🔗 [「セットアップメニュー」44 ページ](#)

### プリントヘッドのクリーニング

印刷がかすれるときや、欠けるときに行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。ヘッドクリーニングは、3段階のレベルから選択して行えます。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」67 ページ](#)

最初は、[実行 (弱)] を選択してください。ヘッドクリーニングを1回実行しても、チェックパターンにかすれや欠けがあるときは、[実行 (中)] または [実行 (強)] を実行してください。

### プリントヘッド位置の調整 (ギャップ調整)

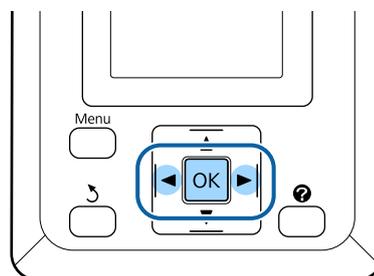
罫線がずれる、または印刷結果に粒状感が出るときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを補正する機能です。

🔗 [「罫線ズレの軽減 \(ギャップ調整\)」68 ページ](#)

## ノズルの目詰まりチェック

ここでは、任意にチェックパターンを印刷してノズルの目詰まりを確認する方法を説明します。

以下の操作で使用するボタン



**1** ロール紙をセットします。

使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

- 2** 印刷可能な状態であることを確認します。【A・A】ボタンを押します。

メンテナンスメニューが表示されます。

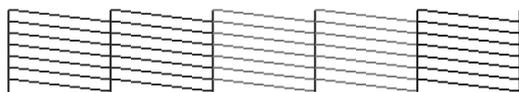
- 3** 【ノズルチェック】が選択されていることを確認し、【OK】ボタンを押します。

確認のメッセージが表示されます。

- 4** 【OK】ボタンを押すとチェックパターンの印刷が始まります。

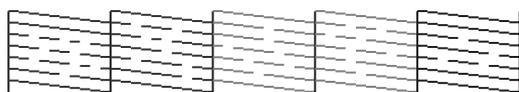
以下を参考に、印刷されたチェックパターンを確認します。

#### 目詰まりしていないときの例



ノズルチェックパターンが欠けていません。

#### 目詰まりしているときの例



ノズルチェックパターンが欠けているときは、【ヘッドクリーニング】を選択してヘッドクリーニングを行ってください。☞ [「プリントヘッドのクリーニング」67ページ](#)

## プリントヘッドのクリーニング

操作パネルで全てのノズルを一括してヘッドクリーニングするほかに、印刷したノズルチェックパターンで問題があったノズルを選択してヘッドクリーニングできます。

### ヘッドクリーニングのご注意

ヘッドクリーニングを行う際は、以下の点にご留意ください。

- ヘッドクリーニングは、文字がかすれる、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外には必要ありません。ヘッドクリーニングの際には、インクが消費されます。

- 全てのノズルをヘッドクリーニングすると、全色のインクが消費されます。モノクロ印刷などでブラック系のインクだけ使っているときも、カラーインクを消費します。
- 短期間にヘッドクリーニングを繰り返すと、メンテナンスボックス内のインク蒸発が少ないためメンテナンスボックスのインクがすぐにいっぱいになる可能性があります。メンテナンスボックスの空き容量が少ないときは予備を用意しておいてください。
- ヘッドクリーニングをしても目詰まりが解消しないときは、本機の電源を切って一晩以上放置してください。時間を置くことによって、目詰まりしているインクが溶解することがあります。それでも改善されないときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

### ヘッドクリーニングのレベル

ヘッドクリーニングは、3段階のレベルから選択して行えます。

最初は、【弱】を選択してください。ヘッドクリーニングを1回実行しても、チェックパターンにかすれや欠けがあるときは、【中】または【強】を実行してください。

### 自動メンテナンス機能

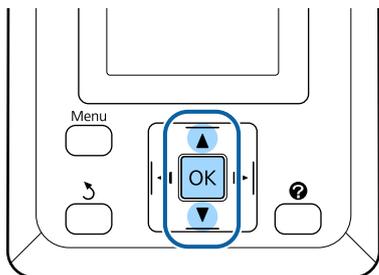
本機では、以下のように時期を指定して定期的にヘッドクリーニングをする、便利な自動メンテナンス機能を搭載しています。

- 定期クリーニング  
1~240時間後の範囲で、設定した時間おきに自動的にヘッドクリーニングが行われます。  
☞ [「セットアップメニュー」44ページ](#)
- ページ間クリーニング  
1~10ページの範囲で、設定したページごとに自動的にヘッドクリーニングが行われます。  
☞ [「セットアップメニュー」44ページ](#)

### ヘッドクリーニングの方法

ここでは、任意にチェックパターンを印刷してノズルの目詰まりを確認したときのヘッドクリーニングの方法を説明します。

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認します。【A・A】ボタンを押します。

メンテナンスメニューが表示されます。

- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【ヘッドクリーニング】を選択し、【OK】ボタンを押します。

- 3 ヘッドクリーニングするノズル列の指定方法を選択します。

#### 【全列クリーニング】

印刷されたチェックパターンを確認したとき、全てのパターンにかすれや欠けがあるときに選択します。【全列クリーニング】を選択したときは、手順5に進みます。

#### 【クリーニングする列を選択】

印刷されたチェックパターンを確認したとき、特定の番号（ノズル列）のパターンにかすれや欠けがあるときに選択します。ノズル列は複数選択できません。

- 4 ヘッドクリーニングするノズル列を選択します。

- 【▼】 / 【▲】 ボタンを押してチェックパターンで、かすれや欠けがあるパターンの番号が含まれているノズル列を選択し、【OK】ボタンを押します。
- ヘッドクリーニングするノズル列を全て選んだら、【選択を決定し次へ】を選択して【OK】ボタンを押します。

- 5 クリーニングのレベルを選択し、【OK】ボタンを押します。

- 6 ヘッドクリーニングが行われます。

ヘッドクリーニング終了後、設定メニューが終了します。チェックパターンを印刷して目詰まりが解消されたことを確認します。

📖 「ノズルの目詰まりチェック」 66 ページ

## 罫線ズレの軽減（ギャップ調整）

プリントヘッドと用紙の間には、わずかな距離があるため、温度や湿度、プリントヘッドの移動による慣性力、プリントヘッドの移動方向の違い（右から左と左から右）などによって、各インクの着弾位置が合わなくなることがあります。その結果、粒状感や罫線がずれたような印刷結果になることがあります。このようなときはギャップ調整を行い、印刷時のプリントヘッドのズレを調整します。

ギャップ調整では、印刷された調整パターンを目視で確認し、最適と思う調整値を入力して補正します。

ギャップ調整は、以下の2種類の調整が行えます。

### 双方向で印刷しているとき

【手動(Bi-D)】を選択します。【手動(Bi-D)】を行っても粒状感やズレが改善されないときは、【手動(Uni-D)】を実行してください。

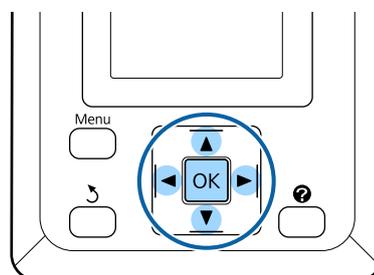
### 単方向で印刷しているとき

【手動(Uni-D)】を実行してください。

#### 参考

ギャップ調整は、セットされている用紙に応じて行われます。実際に調整が必要な用紙をセットして実行してください。また、ノズルが目詰まりしているときは、ギャップ調整が正しく行われないことがあります。事前にヘッドクリーニングを行い目詰まりを解消してください。

以下の操作で使用するボタン



- 1 ロール紙をセットします。

使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

- 2 印刷可能な状態であることを確認します。【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、 を選択し【OK】 ボタンを押します。

メンテナンスメニューが表示されます。

- 3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【ギャップ調整】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

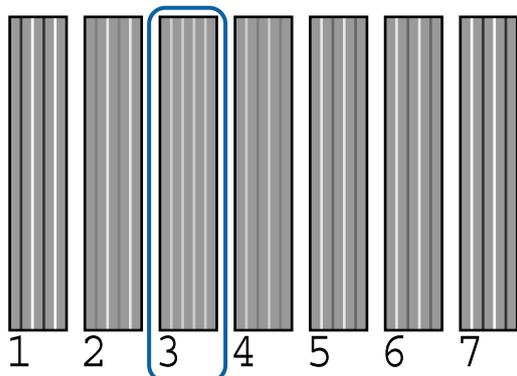
- 4 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して調整の項目を選択します。

- 5 【OK】 ボタンを押すと、調整パターンが印刷されます。

- 6 印刷された調整パターンで、最も白いスジが見えないもの、あるいは白いスジが等間隔で入っているものを探してパターンの番号を確認します。

図の場合は、「3」を選びます。

C1



- 7 操作パネルの画面に【C1】と表示されているのを確認して、【▼】 / 【▲】 ボタンを押して手順 6 で確認した番号を選択し【OK】 ボタンを押します。

- 8 全ての色について番号を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 9 最後の色の設定が終わると、印刷可能状態に戻ります。

## 使用済み消耗品の処分

使用済みのインクパックやチップユニット、廃インクボトル、印刷後の用紙などのインク付着物は、産業廃棄物です。

産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。委託時には、製品安全データシートを産業廃棄物処理業者に提出してください。製品安全データシートは、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) からダウンロードできます。

## 定期交換部品

定期交換部品の種類は、以下の通りです。

(2015年4月)

最新の情報は、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) から「定期交換部品料金一覧」をご確認いただくか、エプソンサービスコールセンターにお問い合わせください。

エプソンサービスコールセンターの連絡先  「お問い合わせ先」 85 ページ

インクタンク：交換時期は使用状況により異なります。

寿命に至る期間は使用環境により異なります。印刷品質を見て交換時期を判断してください。

交換の依頼はお買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。

# 困ったときは

## メッセージが表示されたとき

以下のメッセージが表示されたら、対処方法の記載を確認し必要な処置をしてください。

メッセージ	対処方法
空の廃インクボトルを準備してください。	<p>廃インクボトルの空き容量が残り少なくなりました。新しい廃インクボトルを用意してください。</p> <p>☞ <a href="#">「消耗品とオプション」 78 ページ</a></p>
チップユニットエラー 正しく認識できません。チップユニットをセットし直すか、交換してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• チップユニットをセットし直してください。セットし直しても同じエラーが発生するときは、新しいチップユニットと交換してください。</li> </ul> <p>☞ <a href="#">「消耗品の交換と補充」 56 ページ</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 結露している可能性があります。4 時間以上室温で放置してください。</li> </ul> <p>☞ <a href="#">「インクパック・インクタンク取り扱い上のご注意」 19 ページ</a></p>
チップユニットエラー 正しく認識できません。インクパックと本機のラベルを照合してから注入しましたか?	<p>指定された、エプソン純正品インクパックに付属のチップユニットをセットしてください。指定外のエプソン純正品インクパックは使用できません。</p> <p>☞ <a href="#">「消耗品とオプション」 78 ページ</a></p>
インク残量を確認してください。	<p>チップユニットの交換時期が近づいています。速やかに、対象の色の新しいインクパックをお手元に用意してください。</p> <p>インクタンクのインク残量をインクパックの目盛りで確認してください。インク残量がインクの底面から 70mm 以下のときは、チップユニットの交換とインク補充を行ってください。インク残量がインクタンクの底面から 70mm の位置よりも多いときは、インク残量が 70mm になるまで使い続けてください。</p> <p>☞ <a href="#">「消耗品とオプション」 78 ページ</a></p> <p>☞ <a href="#">「インクパック・インクタンク取り扱い上のご注意」 19 ページ</a></p> <p>☞ <a href="#">「インクの補充」 56 ページ</a></p>
ファームウェア アップデート エラー アップデートに失敗しました。 電源を入れ直してください。	<p>電源を切り、しばらくたってから電源を入れてください。</p> <p>LFP リモートパネル 2 で、再びファームウェアをアップデートしてください。</p> <p>再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。☞ <a href="#">「お問い合わせ先」 85 ページ</a></p>
コマンドエラー RIP の設定を確認してください。	<p>【<b>⏏</b>】 ボタンを押して [ジョブキャンセル] を選択し、印刷を中断してください。インストールされているソフトウェア RIP が本機に適合しているか確認してください。</p>
用紙カットエラー マニュアルをご覧になり、カットされなかった用紙を切り離してください。	<p>【OK】 ボタンを押してから、用紙を引き出してカットできなかった箇所を市販のはさみやカッターで切り取ります。</p> <p>用紙の先端を本体の外まで引き出して、【OK】 を押します。</p>
用紙サイズエラー 対応していないサイズの用紙がセットされています。	<p>不適切な幅の用紙をセットしました。【OK】 ボタンを押してから取り除いてください。</p> <p>本機で使用可能な最小用紙幅は 254mm です。254mm 以上の幅の用紙をセットしてください。</p> <p>適切な幅の用紙をセットしているにもかかわらずエラーメッセージが表示されるときは、セットアップメニューの [用紙幅検出] を [OFF] にすると印刷を実行できることがあります。</p> <p>☞ <a href="#">「セットアップメニュー」 44 ページ</a></p>

## メンテナンスコール/サービスコールが発生したときは

エラーメッセージ	対処方法
<p>メンテナンスコール 部品寿命間近/部品寿命到達 XXXXXXXX</p>	<p>本機の交換部品の交換時期が近付きました。 すぐにお買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXXXXXX」(メンテナンスコール番号)を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 <a href="#">☎ 「お問い合わせ先」 85 ページ</a> メンテナンスコールは部品を交換しないと解除されません。そのまま使い続けると、サービスコールが発生します。</p>
<p>サービスコール XXXX 系エラー XXXX 電源を入れ直しても復帰しないときは、上記 番号をサービスコールセンターに連絡してく ださい</p>	<p>サービスコールは以下の場合に表示されるエラーメッセージです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電源コードが正しく接続されていないとき</li> <li>• 解除できないエラーが発生したとき</li> </ul> <p>サービスコールが発生すると、本機は自動的に印刷を停止します。電源を切り、電源コードをコンセントと本機の電源コネクタから抜いて、接続し直します。本機の電源を数回入れ直します。 再び同じ番号のサービスコールが表示される場合は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXX」(サービスコール番号)を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 <a href="#">☎ 「お問い合わせ先」 85 ページ</a></p>

## トラブルシューティング

### 印刷できない（プリンターが動かない）

#### 電源が入らない

- **電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか？**

差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。

- **コンセントに問題がありませんか？**

ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

#### 自動的に電源が切れる

- **【電源オフタイマー】を有効に設定していませんか？**

自動的に電源を切りたくないときは設定を [OFF] にしてください。

📄 [「セットアップメニュー」44 ページ](#)

### プリンターとコンピューターの接続に異常がある

- **ケーブルが外れていませんか？**

プリンター側のポートとコンピューター側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

- **コンピューターの仕様が、それぞれのケーブルの接続条件を満たしていますか？**

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。

📄 [「システム条件」81 ページ](#)

- **USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか？**

USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクタに USB ケーブルを直接接続してください。

- **USB ハブが正しく認識されていますか？**

コンピューターで USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピューターの USB ポートから、USB ハブを全て外してから、本機の USB ポートとコンピューターの USB ポートを直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。

### ネットワーク環境下で印刷ができない

- **ネットワークの設定は正しいですか？**

ネットワークの設定については、ネットワークの管理者にお問い合わせください。

- **本機とコンピューターを USB 接続して、印刷してみてください。**

USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの設定に問題があります。システム管理者に相談するか、お使いのシステムのマニュアルをご覧ください。USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧ください。

### プリンター側でエラーが発生している

- **操作パネルの画面のメッセージで確認します。**

📄 [「操作パネル」13 ページ](#)

📄 [「メッセージが表示されたとき」70 ページ](#)

## プリンターは動くが印刷されない

### プリントヘッドは動くが印刷しない

- **本機の動作確認をしてください。**  
ノズルチェックパターンを印刷してください。ノズルチェックパターンはコンピューターと接続していない状態で印刷できるため、本機の動作や印刷状態を確認できます。☞「[ノズルの目詰まりチェック](#)」66ページ  
ノズルチェックパターンが正しく印刷されなかったときは、次項をご確認ください。

- **操作パネルの画面に【モーター自動調整中】というメッセージが表示されていませんか？**  
内部のモーターを調整していますので、電源を切らずにそのままお待ちください。

### ノズルチェックパターンが正常に印刷できない

- **ヘッドクリーニングをしてください。**  
ノズルが目詰まりしている可能性があります。ヘッドクリーニングを行ってから再度ノズルチェックパターンを印刷してください。  
☞「[プリントヘッドのクリーニング](#)」67ページ

- **本機を長期間使用していなかったのではありませんか？**  
本機を長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。

## 印刷品質/印刷結果のトラブル

### 印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い

- **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？**  
プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質が悪くなります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。  
☞「[ノズルの目詰まりチェック](#)」66ページ

- **ギャップ調整をしましたか？**

双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。

☞「[罫線ズレの軽減（ギャップ調整）](#)」68ページ

- **インクパックは推奨品（当社純正品）を使用していますか？**

本機は、純正インクパックの使用を前提に設計されています。指定以外のインクパックを使用すると、印刷品質に悪影響が出ることがあります。本書で指定した純正インクパックを使用することをお勧めします。

- **古くなったインクパックを使用していませんか？**

古くなったインクパックを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクパックを使用してください。インクは、インクパックに記載の推奨使用期限までに使い切ってください。

- **用紙種類の設定は正しいですか？**

ソフトウェア RIP の設定または本機の【用紙種類選択】が実際に印刷する用紙に合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

- **ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか？**

ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とは、発色方法が異なるため、色合いに差異が生じます。

- **印刷中にプリンターカバーを開けませんでしたか？**

印刷中にプリンターカバーを開けると、プリントヘッドが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はプリンターカバーを開けないでください。

### 印刷位置がずれる/はみ出す

- **印刷範囲を指定していますか？**

アプリケーションソフトやプリンターの設定で印刷範囲の確認をしてください。

- **用紙が斜行していませんか？**

セットアップメニューの【斜行エラー検出】が【OFF】になっていると用紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。セットアップメニューで【斜行エラー検出】を【ON】に設定してください。

☞「[セットアップメニュー](#)」44ページ

- **印刷データは用紙幅に納まっていますか？**  
印刷イメージが用紙幅より大きい場合、通常は印刷が停止しますが、セットアップメニューの【用紙幅検出】が【OFF】になっていると用紙外に印刷されることがあります。用紙外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。  
☞ [「セットアップメニュー」44 ページ](#)

- **ロール紙余白を 15mm または 35mm に設定していませんか？**  
セットアップメニューの【ロール紙余白】の設定値より小さい値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、【ロール紙余白】の設定値が優先されます。例えば、本機で左右の余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいを作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。  
☞ [「印刷可能領域」34 ページ](#)

## 罫線が左右にガタガタになる

- **プリントヘッドにズレ（ギャップ）が生じていませんか？（双方向印刷時）**  
双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。  
☞ [「罫線ズレの軽減（ギャップ調整）」68 ページ](#)

## 印刷面がこすれる/汚れる

- **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**  
本機で利用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。ソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、RIP の製造元にお問い合わせください。

- **用紙にしわや折り目がありませんか？**  
古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

- **プリントヘッドが印刷面をこすっていませんか？**  
用紙の印刷面をこすってしまうときには、用紙メニューの【プラテンギャップ設定】を【広くする】から【より広くする】の間で設定してください。  
☞ [「用紙メニュー」42 ページ](#)

- **プリントヘッドが用紙の先端をこすっていませんか？**  
セットアップメニューの【ロール紙余白】を【先端 35mm/後端 15mm】に設定してください。  
☞ [「セットアップメニュー」44 ページ](#)

- **後端の余白を広げてください**  
印刷データの内容によって印刷面の下端がこすれて跡が残ることがあります。このようなときは、後端の余白を 150mm にしてデータを作成してください。

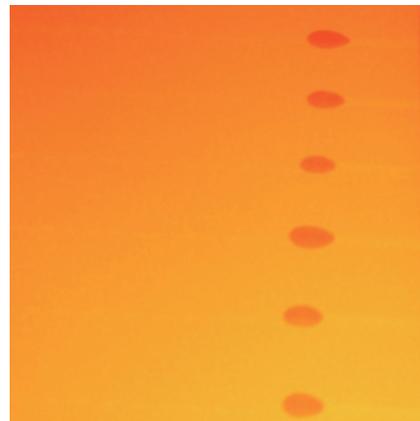
- **プリンターの内部が汚れていませんか？**  
ローラーに汚れが付いた可能性があります。給排紙をして、ローラーを清掃してください。  
☞ [「内部のお手入れ」50 ページ](#)

## 印刷した用紙の裏側が汚れる

- **メニューの【用紙幅検出】を【ON】に設定してください**  
印刷イメージが用紙幅より大きいと、通常は印刷が停止しますが、セットアップメニューの【用紙幅検出】が【OFF】になっていると用紙外に印刷されることがあります。用紙外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。  
☞ [「セットアップメニュー」44 ページ](#)

- **印刷面のインクは乾いていますか？**  
印刷の濃さや用紙種類によっては、インクが乾きにくいことがあります。印刷面が乾いてから用紙を重ねてください。  
☞ [「内部のお手入れ」50 ページ](#)

## インクのボタ落ち



■ **用紙を適切に取り扱っていますか？**

用紙取り扱い時は以下の点を守らないと、用紙表面に小さなゴミや毛羽ゴミが付き、印刷結果にインクのポタ落ちが生じる原因となります。

- むき出しのまま直接用紙を床に置かない。用紙は、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。
- 衣類に用紙の表面を付けた状態で持ち運ばない。本機にセットする直前まで、個装袋等に入れて取り扱ってください。

■ **プリントヘッドのノズル面に毛羽ゴミが付着していませんか？**

プリントヘッドのノズル面に毛羽ゴミが付着していると毛羽ゴミを伝ってインクのポタ落ちが発生します。ヘッドクリーニングを行っても印刷結果にインクのポタ落ちが発生するときは、ヘッドクリーンキットを使用してプリントヘッドを清掃します。

☞ 「ヘッドクリーンキットの使い方」54 ページ

## 給紙ミス/排紙のトラブル

### 給紙・排紙がうまくできない

■ **用紙のセット位置は正しいですか？**

用紙を正しい位置にセットしてください。

☞ 「ロール紙のセット方法」23 ページ

用紙が正しくセットされているときは、使用している用紙の状態を確認してください。

■ **用紙にしわや折り目がありませんか？**

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**

本機で利用できる仕様の用紙か確認してください。用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ **用紙が詰まっていますか？**

本機のプリンターカバーを開け、本機に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。用紙が詰まっているときは、以降の「用紙が詰まった」をご覧ください。なり取り除いてください。

■ **吸着力が強くないですか？**

排紙不良が続くときは、吸着力（給紙経路に用紙を吸着する力）を下げてください。☞ 「用紙メニュー」42 ページ

## ロール紙が詰まった

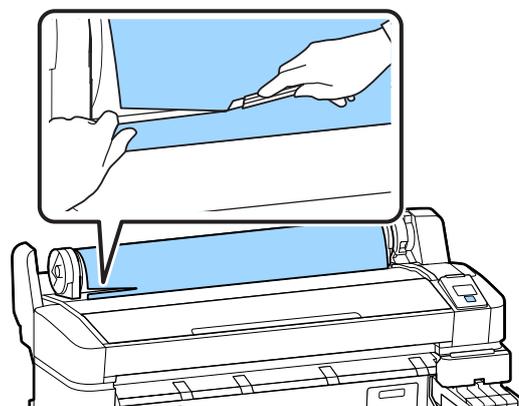
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 本機の電源を切ります。

2 本機の電源を入れます。

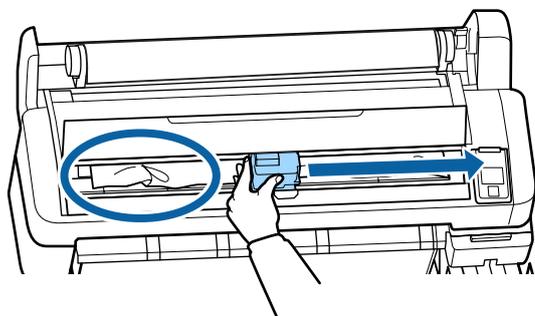
しばらくすると、画面に「画面の指示に従って紙詰まりを解除してください。」と表示されます。

3 用紙の破れたりしわになっている部分を排出するために、給紙口の上で市販のカッターで切り取ります。



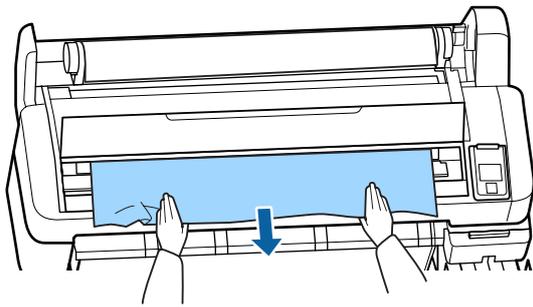
4 【OK】 ボタンを押します。

5 プリンターカバーを開けてプリントヘッドを用紙の詰まった部分と反対の方向に移動し、【OK】 ボタンを押します。



6 【▼】 ボタンを押し続けて切り離れた用紙を全て排出します。

- 7 排出した用紙を取り除きます。



- 8 用紙を取り除いたら、【OK】ボタンを押します。

- 9 プリンターカバーを閉めます。

【 を押して用紙をセットしてください。】と表示されたら用紙をセットし直して、印刷を再開します。

 [「ロール紙のセット方法」23 ページ](#)

**！重要**

ロール紙は、再セットする前に先端をまっすぐ水平になるようにカットしてください。波打ったりしわになっている部分はカットしてください。先端に不具合があると印刷品質低下や用紙詰りの原因となります。

## その他

### チャージ状態の表示とインク補充時期がズれる (SC-F6200)

- **使用環境および使用状態によりズれることがあります。**

【プリンター設定】メニューの【チャージ設定】を実施することで、ズレを解消できることがあります。詳細は以下をご覧ください。

 [「セットアップメニュー」44 ページ](#)

【チャージ設定】を実施しても解消されないときは、チップユニットを予約しないで使い続けてズレを解消してください。

### 操作パネルの画面表示が消える

- **スリープモードになっていませんか？**

【】ボタンを押すと、スリープモードが解除され通常の状態に復帰します。スリープモードに移行する時間はセットアップメニューで変更できます。

 [「セットアップメニュー」44 ページ](#)

### 黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

- **ヘッドクリーニングではカラーインクも消費されています。**

【ヘッドクリーニング】で全列を選択すると、インクは全色消費されます。

 [「プリントヘッドのクリーニング」67 ページ](#)

### 用紙がきれいに切り取れない

- **カッターを交換してください。**

用紙がきれいに切り取れなくなったときやカット部が毛羽立つときには、カッターを交換してください。

 [「カッターの交換」64 ページ](#)

### 本体内部が光っている

- **この状態は故障ではありません。**

プリンター内部のランプです。

### 管理者パスワードを忘れた

- 設定した管理者パスワードを忘れたときは、エプソンサービスコールセンターにご相談ください。

 [「お問い合わせ先」85 ページ](#)

### 電源を入れるとヘッドクリーニングが実施される

- 本機を長期間使用しなかったときは、電源を入れると良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。ヘッドクリーニングが終了するまでに10～15分程かかります。

## お問い合わせいただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解消できることがあります。

## エプソンのホームページの Q&A

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では、お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。トラブルや疑問の解消にお役立てください。

---

## ファームウェアのバージョンアップ

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では最新のファームウェアのバージョンアップ情報を提供しています。

ファームウェアのアップデートは LFP リモートパネル 2 で簡単に行えます。詳細は LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

---

## トラブルが解消されないときは

「困ったときは」の内容やエプソンのホームページで確認をしても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確認をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先に連絡ください。

 [「サービス・サポートのご案内」83 ページ](#)

# 付録

## 消耗品とオプション

本機で使用できる消耗品、オプションは以下の通りです。(2015年4月)

最新の情報は、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) をご覧ください。

### 重要

指定外のインクパックのインクを混入すると、故障の原因となります。  
指定外のエプソン純正品インクパックを使用して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

商品名		型番	備考
インクパック	高濃度ブラック	SC5HDK100P	プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品の指定されたインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のものでご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。☞ <a href="#">「消耗品の交換と補充」 56 ページ</a>
	ブラック	SC5BK100P	
	シアン	SC5C100P	
	マゼンタ	SC5M100P	
	イエロー	SC5Y100P	
メンテナンスボックス		SC1MB	メンテナンスボックスが空き容量不足になったときの交換用メンテナンスボックスです。 ☞ <a href="#">「メンテナンスボックスの交換」 63 ページ</a>
ペーパーカッター替え刃		SCSPB2	☞ <a href="#">「カッターの交換」 64 ページ</a>
ロール紙アダプター		SCF6RPA	製品付属のロール紙アダプターと同等品です。
廃インクボトル		SC2WIB	製品付属の廃インクボトルと同等品です。
ヘッドクリーンキット		SC5HCK	プリントヘッドの清掃に使用します。 ☞ <a href="#">「ヘッドクリーンキットの使い方」 54 ページ</a>

## 使用可能な用紙

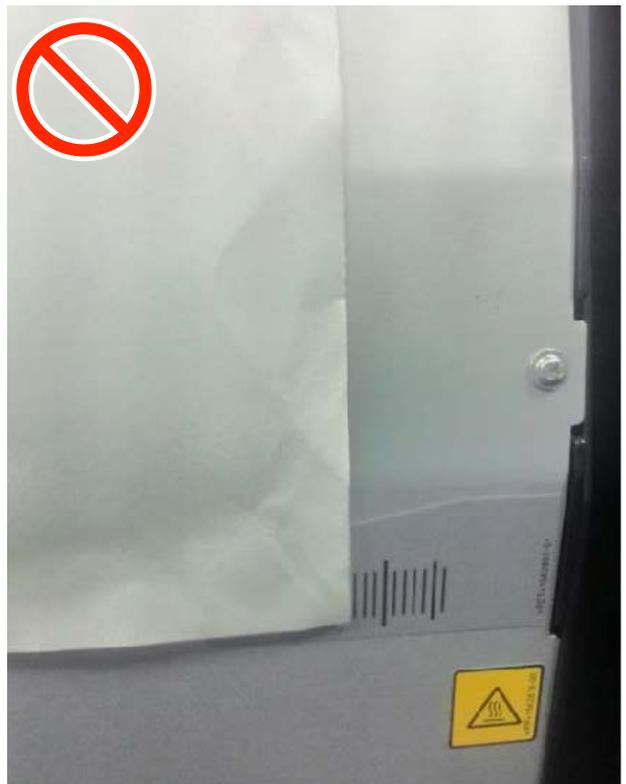
本機で使用できる用紙の仕様は、以下の通りです。用紙の種類および品質は、印刷結果に大きく影響します。用途に合った適切な用紙をお使いください。また、使用の際の注意事項はその用紙に付属のマニュアルをご覧ください。用紙を大量に購入する際は、事前にその用紙に印刷したときの仕上がり具合を確認してください。

### ロール紙

紙管サイズ (芯径)	2 インチ、3 インチ
ロール紙外径	150mm 以内
用紙幅	254mm (10 インチ) ~ 1118mm (44 インチ)
用紙厚	0.08~0.5mm

### 使用できない用紙

下図のような折れ、しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。印刷時にメディアの盛り上がりなどがプリントヘッドに接触して、プリントヘッドが破損することがあります。



## 移動と輸送

ここでは、本機を移動または輸送する方法について説明します。

### 移動の方法

ここでは、段差のない同一フロア内を移動する方法を説明します。段差のあるフロアー、別の階や建物に移動する方法は、以下をご覧ください。

[☞ 「輸送の方法」 80 ページ](#)

#### 注意

本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故のおそれがあります。

#### 移動の準備

移動の際は、事前に以下の準備を行い、移動してください。

- 本機の電源を切り、全ての配線を外してください。
- 廃インクボトルを搭載している機種は、廃インクボトルを取り外してください。
- 用紙を取り外してください。
- オプションを装着しているときは、オプションを取り外してください。
- スタンドのロックを解除してください。

#### 移動後の本機の設定

移動後は以下の設定を行い、使用可能な状態にしてください。

- 設置に適した場所か確認して、セットアップを行います。  
[☞ 『セットアップガイド』 \(冊子\)](#)
- 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れます。  
[☞ 『セットアップガイド』 \(冊子\)](#)
- ノズルチェックを実行して、ノズルの目詰まりがないか確認します。  
[☞ 「ノズルの目詰まりチェック」 66 ページ](#)
- ギャップ調整を実行して、印刷品質を確認します。  
[☞ 「罫線ズレの軽減 \(ギャップ調整\)」 68 ページ](#)

### 輸送の方法

本機を輸送するときは、お買い求めの販売店またはエプソンインフォメーションセンターにご相談ください。エプソンサービスコールセンターの連絡先 [☞ 「お問い合わせ先」 85 ページ](#)

## システム条件

ご使用のソフトウェア RIP のマニュアルでご確認ください。

## 仕様一覧

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	360 ノズル×2 列×4 色 (ブラック* 1、シアン、マゼンタ、イエロー)
解像度 (最大)	720×1440dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター (コマンドは非公開)
紙送り方式	フリクションフィード
内蔵メモリー	メイン用 512MB ネットワーク用 128MB
インターフェイス	High Speed USB 100Base-TX/1000Base-T *2
定格電圧	AC100～240V
定格周波数	50～60Hz
定格電流	1.0～0.5A
消費電力	
動作時	約 65W
スリープモード時	3.0W 以下
電源オフ時	0.4W 以下
温度・湿度 (結露しないこと)	
印刷時	15～25℃、40～60%
メディアセット・ メンテナンスなど	15～35℃、20～80%
保管時 (開梱前)	-20～60℃、5～85% (60℃の場合 120 時間以内、40℃の 場合 1 ヶ月以内)
保管時 (インク充填前)	-20～40℃、5～85% (40℃の場合 1 ヶ月以内)

本体仕様	
温度・湿度範囲 グレー部:メディアセット、メンテナンス時など 斜線部:印刷時 (%)	
外形サイズ	SC-F6200 幅 1608 × 奥行き 914 × 高さ 1128mm
	SC-F6000 幅 1608 × 奥行き 917 × 高さ 1128mm
質量*3	SC-F6200:94kg SC-F6000:90kg

- \*1 高濃度ブラックまたはブラック
- \*2 シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。
- \*3 インク含まず。

インク仕様	
形態	専用インクパック
昇華転写インク	高濃度ブラック、ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー
有効期限	インクパックに記載された期限（常温で保管）
印刷品質保証期限	25 日（インクパックからインクタンクに補充した日から）
保管温度	5 ～ 35 ℃
容量	1000ml

**参考**

安定した色合いで印刷したいときは、15～25 ℃の環境下で一定の室温に保ち、使用してください。

## サービス・サポートのご案内

---

### 各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。

[🔗 「お問い合わせ先」 85 ページ](#)

---

### 保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

[🔗 「困ったときは」 70 ページ](#)

### 保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

### 補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

### 保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター

[🔗 「お問い合わせ先」 85 ページ](#)

## 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

- 定期交換部品の寿命による交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
- 年間保守契約をされている場合は、定期交換部品代のみ有償（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料も有償）です。
- 本機は、専門業者による輸送対象製品のため、持込保守および持込修理はご遠慮ください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。</li> <li>• 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。</li> <li>• 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。</li> </ul>	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	無償	有償 （出張料+技術料+部品代） 修理完了後その都度お支払いください。

\* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は、保守対象外です。

### ！重要

- エプソン純正品以外、あるいはエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、有償にて修理は承ります。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

## エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

# お問い合わせ先

## ●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

## ●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンソリューションコールセンター)

**050-3155-8690**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8431へお問い合わせください。

## ●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

**050-3155-8380**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8413へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。  
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

## ●ショールーム \*詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階  
【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

## ●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて  
会員登録。

## ●消耗品のご購入

製品取扱販売店でお買い求めください。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。  
最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support>)にてご確認ください。

**エプソン販売株式会社** 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

**セイコーエプソン株式会社** 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

商業(捺染) 2016.03

# 製品に関する諸注意と適合規格

## 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

## 本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含まれます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

## 本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

## 液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

## プリンター本体の廃棄

産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

## 複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

## 著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

## 電波障害自主規制

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

## 瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

## 電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

## オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。

本製品に利用にされているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記の通りです。

1) 当社は、5)で示すオープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。

なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。

2) 当社は、本製品に含まれる GNU GPL、GNU LGPL、Apache License、および ncftp ライセンスの適用対象となるオープンソースソフトウェアについて、それぞれのライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、エプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後 5 年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合はそれぞれのライセンス契約の条件に従ってください。

3) 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（特許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。

4) OpenSSL toolkit について

This product includes software developed by the OpenSSL project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>).

(本製品には OpenSSL Project により開発された OpenSSL Toolkit ソフトウェアが含まれています。)

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

(本製品には Eric Young 氏 (eay@cryptsoft.com) が開発した暗号化ソフトウェアが含まれています。)

5) 本製品に含まれるオープンソースソフトウェアは下記のとおりであり、各ライセンスの契約書全文はソフトウェアディスクの¥Manual¥DATA¥JAYoss.pdf に記載されています。

GNU GPL

GNU General Public License Version 2, June 1991 またはそれ以降のバージョン適用ソフトウェアパッケージリスト:

linux-2.6.35-arm1-epson12  
busybox-1.17.4  
udhcp 0.9.8cvs20050124-5  
ethtool-2.6.35  
e2fsprogs-1.41.14  
scrub-2.4  
smartmontools-5.40

GNU LGPL

GNU Lesser General Public License Version 2, June 1991 またはそれ以降のバージョン適用ソフトウェアパッケージリスト:

uclibc-0.9.32  
libusb-1.0.8  
zeroconf 0.6.1-1  
iksemel-rev25  
e2fsprogs-1.41.14

Apache ライセンス

Apache ライセンス 2.0 適用ソフトウェア  
Bonjour

Bonjour ライセンス

Bonjour ライセンス適用ソフトウェア  
Bonjour

Net-SNMP ライセンス

Net-SNMP ライセンス適用ソフトウェア:  
Net-SNMP

OpenSSL License/Original SSLeay License

OpenSSL License/Original SSLeay License 適用ソフトウェア:  
openssl-0.9.8h

BSD ライセンス

BSD ライセンス適用ソフトウェアパッケージリスト:  
busybox-1.17.4

Sun RPC ライセンス

Sun RPC ライセンス適用ソフトウェアパッケージリスト:  
busybox-1.17.4

## ncftp ライセンス

ncftp ライセンス適用ソフトウェアパッケージ  
ncftp-3.2.4

## sdparm ライセンス

sdparm ライセンス適用ソフトウェアパッケージ  
sdparm-1.06

## e2fsprogs ライセンス

e2fsprogs ライセンス適用ソフトウェアパッケージ  
e2fsprogs-1.41.14

以上

**Info-ZIP copyright and license**

This is version 2007-Mar-4 of the Info-ZIP license.

The definitive version of this document should be available at <ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html> indefinitely and a copy at <http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html>.

Copyright (c) 1990-2007 Info-ZIP. All rights reserved.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

1. Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.

2. Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. The sole exception to this condition is redistribution of a standard UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.
3. Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.
4. Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "Pocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

**Bonjour**

This printer product includes the open source software programs which apply the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version ("Bonjour Programs").

We provide the source code of the Bonjour Programs pursuant to the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version until five (5) years after the discontinuation of same model of this printer product. If you desire to receive the source code of the Bonjour Programs, please see the "Contacting Customer Support" in Appendix or Printing Guide of this User's Guide, and contact the customer support of your region.

You can redistribute Bonjour Programs and/or modify it under the terms of the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version

These Bonjour Programs are WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

The Apple Public Source License Version 1.2 is as follows. You also can see the Apple Public Source License Version 1.2 at <http://www.opensource.apple.com/apsl/>.

#### APPLE PUBLIC SOURCE LICENSE

Version 2.0 - August 6, 2003

1. General; Definitions. This License applies to any program or other work which Apple Computer, Inc. ("Apple") makes publicly available and which contains a notice placed by Apple identifying such program or work as "Original Code" and stating that it is subject to the terms of this Apple Public Source License version 2.0 ("License"). As used in this License:

1.1 "Applicable Patent Rights" mean: (a) in the case where Apple is the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to Apple and (ii) that cover subject matter contained in the Original Code, but only to the extent necessary to use, reproduce and/or distribute the Original Code without infringement; and (b) in the case where You are the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to You and (ii) that cover subject matter in Your Modifications, taken alone or in combination with Original Code.

1.2 "Contributor" means any person or entity that creates or contributes to the creation of Modifications.

1.3 "Covered Code" means the Original Code, Modifications, the combination of Original Code and any Modifications, and/or any respective portions thereof.

1.4 "Externally Deploy" means: (a) to sublicense, distribute or otherwise make Covered Code available, directly or indirectly, to anyone other than You; and/or (b) to use Covered Code, alone or as part of a Larger Work, in any way to provide a service, including but not limited to delivery of content, through electronic communication with a client other than You.

1.5 "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.

1.6 "Modifications" mean any addition to, deletion from, and/or change to, the substance and/or structure of the Original Code, any previous Modifications, the combination of Original Code and any previous Modifications, and/or any respective portions thereof. When code is released as a series of files, a Modification is: (a) any addition to or deletion from the contents of a file containing Covered Code; and/or (b) any new file or other representation of computer program statements that contains any part of Covered Code.

1.7 "Original Code" means (a) the Source Code of a program or other work as originally made available by Apple under this License, including the Source Code of any updates or upgrades to such programs or works made available by Apple under this License, and that has been expressly identified by Apple as such in the header file(s) of such work; and (b) the object code compiled from such Source Code and originally made available by Apple under this License

1.8 "Source Code" means the human readable form of a program or other work that is suitable for making modifications to it, including all modules it contains, plus any associated interface definition files, scripts used to control compilation and installation of an executable (object code).

1.9 "You" or "Your" means an individual or a legal entity exercising rights under this License. For legal entities, "You" or "Your" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with, You, where "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. Permitted Uses; Conditions & Restrictions. Subject to the terms and conditions of this License, Apple hereby grants You, effective on the date You accept this License and download the Original Code, a world-wide, royalty-free, non-exclusive license, to the extent of Apple's Applicable Patent Rights and copyrights covering the Original Code, to do the following:

2.1 Unmodified Code. You may use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy verbatim, unmodified copies of the Original Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance:

(a) You must retain and reproduce in all copies of Original Code the copyright and other proprietary notices and disclaimers of Apple as they appear in the Original Code, and keep intact all notices in the Original Code that refer to this License; and

(b) You must include a copy of this License with every copy of Source Code of Covered Code and documentation You distribute or Externally Deploy, and You may not offer or impose any terms on such Source Code that alter or restrict this License or the recipients' rights hereunder, except as permitted under Section 6.

2.2 Modified Code. You may modify Covered Code and use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy Your Modifications and Covered Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance You also meet all of these conditions:

(a) You must satisfy all the conditions of Section 2.1 with respect to the Source Code of the Covered Code;

(b) You must duplicate, to the extent it does not already exist, the notice in Exhibit A in each file of the Source Code of all Your Modifications, and cause the modified files to carry prominent notices stating that You changed the files and the date of any change; and

(c) If You Externally Deploy Your Modifications, You must make Source Code of all Your Externally Deployed Modifications either available to those to whom You have Externally Deployed Your Modifications, or publicly available. Source Code of Your Externally Deployed Modifications must be released under the terms set forth in this License, including the license grants set forth in Section 3 below, for as long as you Externally Deploy the Covered Code or twelve (12) months from the date of initial External Deployment, whichever is longer. You should preferably distribute the Source Code of Your Externally Deployed Modifications electronically (e.g. download from a web site).

2.3 Distribution of Executable Versions. In addition, if You Externally Deploy Covered Code (Original Code and/or Modifications) in object code, executable form only, You must include a prominent notice, in the code itself as well as in related documentation, stating that Source Code of the Covered Code is available under the terms of this License with information on how and where to obtain such Source Code.

2.4 Third Party Rights. You expressly acknowledge and agree that although Apple and each Contributor grants the licenses to their respective portions of the Covered Code set forth herein, no assurances are provided by Apple or any Contributor that the Covered Code does not infringe the patent or other intellectual property rights of any other entity. Apple and each Contributor disclaim any liability to You for claims brought by any other entity based on infringement of intellectual property rights or otherwise. As a condition to exercising the rights and licenses granted hereunder, You hereby assume sole responsibility to secure any other intellectual property rights needed, if any. For example, if a third party patent license is required to allow You to distribute the Covered Code, it is Your responsibility to acquire that license before distributing the Covered Code.

3. Your Grants. In consideration of, and as a condition to, the licenses granted to You under this License, You hereby grant to any person or entity receiving or distributing Covered Code under this License a non-exclusive, royalty-free, perpetual, irrevocable license, under Your Applicable Patent Rights and other intellectual property rights (other than patent) owned or controlled by You, to use, reproduce, display, perform, modify, sublicense, distribute and Externally Deploy Your Modifications of the same scope and extent as Apple's licenses under Sections 2.1 and 2.2 above.

4. Larger Works. You may create a Larger Work by combining Covered Code with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In each such instance, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Code or any portion thereof.

5. Limitations on Patent License. Except as expressly stated in Section 2, no other patent rights, express or implied, are granted by Apple herein. Modifications and/or Larger Works may require additional patent licenses from Apple which Apple may grant in its sole discretion.

6. Additional Terms. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations and/or other rights consistent with the scope of the license granted herein ("Additional Terms") to one or more recipients of Covered Code. However, You may do so only on Your own behalf and as Your sole responsibility, and not on behalf of Apple or any Contributor. You must obtain the recipient's agreement that any such Additional Terms are offered by You alone, and You hereby agree to indemnify, defend and hold Apple and every Contributor harmless for any liability incurred by or claims asserted against Apple or such Contributor by reason of any such Additional Terms.

7. Versions of the License. Apple may publish revised and/or new versions of this License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number. Once Original Code has been published under a particular version of this License, You may continue to use it under the terms of that version. You may also choose to use such Original Code under the terms of any subsequent version of this License published by Apple. No one other than Apple has the right to modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

8. NO WARRANTY OR SUPPORT. The Covered Code may contain in whole or in part pre-release, untested, or not fully tested works. The Covered Code may contain errors that could cause failures or loss of data, and may be incomplete or contain inaccuracies. You expressly acknowledge and agree that use of the Covered Code, or any portion thereof, is at Your sole and entire risk. THE COVERED CODE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT WARRANTY, UPGRADES OR SUPPORT OF ANY KIND AND APPLE AND APPLE'S LICENSOR(S) (COLLECTIVELY REFERRED TO AS "APPLE" FOR THE PURPOSES OF SECTIONS 8 AND 9) AND ALL CONTRIBUTORS EXPRESSLY DISCLAIM ALL WARRANTIES AND/OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES AND/OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, OF SATISFACTORY QUALITY, OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OF ACCURACY, OF QUIET ENJOYMENT, AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. APPLE AND EACH CONTRIBUTOR DOES NOT WARRANT AGAINST INTERFERENCE WITH YOUR ENJOYMENT OF THE COVERED CODE, THAT THE FUNCTIONS CONTAINED IN THE COVERED CODE WILL MEET YOUR REQUIREMENTS, THAT THE OPERATION OF THE COVERED CODE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR-FREE, OR THAT DEFECTS IN THE COVERED CODE WILL BE CORRECTED. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY APPLE, AN APPLE AUTHORIZED REPRESENTATIVE OR ANY CONTRIBUTOR SHALL CREATE A WARRANTY. You acknowledge that the Covered Code is not intended for use in the operation of nuclear facilities, aircraft navigation, communication systems, or air traffic control machines in which case the failure of the Covered Code could lead to death, personal injury, or severe physical or environmental damage.

9. LIMITATION OF LIABILITY. TO THE EXTENT NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT SHALL APPLE OR ANY CONTRIBUTOR BE LIABLE FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF OR RELATING TO THIS LICENSE OR YOUR USE OR INABILITY TO USE THE COVERED CODE, OR ANY PORTION THEREOF, WHETHER UNDER A THEORY OF CONTRACT, WARRANTY, TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), PRODUCTS LIABILITY OR OTHERWISE, EVEN IF APPLE OR SUCH CONTRIBUTOR HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES AND NOTWITHSTANDING THE FAILURE OF ESSENTIAL PURPOSE OF ANY REMEDY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE LIMITATION OF LIABILITY OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THIS LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. In no event shall Apple's total liability to You for all damages (other than as may be required by applicable law) under this License exceed the amount of fifty dollars (\$50.00).

10. Trademarks. This License does not grant any rights to use the trademarks or trade names "Apple", "Apple Computer", "Mac", "Mac OS", "QuickTime", "QuickTime Streaming Server" or any other trademarks, service marks, logos or trade names belonging to Apple (collectively "Apple Marks") or to any trademark, service mark, logo or trade name belonging to any Contributor. You agree not to use any Apple Marks in or as part of the name of products derived from the Original Code or to endorse or promote products derived from the Original Code other than as expressly permitted by and in strict compliance at all times with Apple's third party trademark usage guidelines which are posted at <http://www.apple.com/legal/guidelinesfor3rdparties.html>.

11. Ownership. Subject to the licenses granted under this License, each Contributor retains all rights, title and interest in and to any Modifications made by such Contributor. Apple retains all rights, title and interest in and to the Original Code and any Modifications made by or on behalf of Apple ("Apple Modifications"), and such Apple Modifications will not be automatically subject to this License. Apple may, at its sole discretion, choose to license such Apple Modifications under this License, or on different terms from those contained in this License or may choose not to license them at all.

12. Termination.

12.1 Termination. This License and the rights granted hereunder will terminate:

- (a) automatically without notice from Apple if You fail to comply with any term(s) of this License and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of such breach;
- (b) immediately in the event of the circumstances described in Section 13.5(b); or
- (c) automatically without notice from Apple if You, at any time during the term of this License, commence an action for patent infringement against Apple; provided that Apple did not first commence an action for patent infringement against You in that instance.

12.2 Effect of Termination. Upon termination, You agree to immediately stop any further use, reproduction, modification, sublicensing and distribution of the Covered Code. All sublicenses to the Covered Code which have been properly granted prior to termination shall survive any termination of this License. Provisions which, by their nature, should remain in effect beyond the termination of this License shall survive, including but not limited to Sections 3, 5, 8, 9, 10, 11, 12.2 and 13. No party will be liable to any other for compensation, indemnity or damages of any sort solely as a result of terminating this License in accordance with its terms, and termination of this License will be without prejudice to any other right or remedy of any party.

13. Miscellaneous.

13.1 Government End Users. The Covered Code is a "commercial item" as defined in FAR 2.101. Government software and technical data rights in the Covered Code include only those rights customarily provided to the public as defined in this License. This customary commercial license in technical data and software is provided in accordance with FAR 12.211 (Technical Data) and 12.212 (Computer Software) and, for Department of Defense purchases, DFAR 252.227-7015 (Technical Data -- Commercial Items) and 227.7202-3 (Rights in Commercial Computer Software or Computer Software Documentation). Accordingly, all U.S. Government End Users acquire Covered Code with only those rights set forth herein.

13.2 Relationship of Parties. This License will not be construed as creating an agency, partnership, joint venture or any other form of legal association between or among You, Apple or any Contributor, and You will not represent to the contrary, whether expressly, by implication, appearance or otherwise.

13.3 Independent Development. Nothing in this License will impair Apple's right to acquire, license, develop, have others develop for it, market and/or distribute technology or products that perform the same or similar functions as, or otherwise compete with, Modifications, Larger Works, technology or products that You may develop, produce, market or distribute.

13.4 Waiver; Construction. Failure by Apple or any Contributor to enforce any provision of this License will not be deemed a waiver of future enforcement of that or any other provision. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter will not apply to this License.

13.5 Severability. (a) If for any reason a court of competent jurisdiction finds any provision of this License, or portion thereof, to be unenforceable, that provision of the License will be enforced to the maximum extent permissible so as to effect the economic benefits and intent of the parties, and the remainder of this License will continue in full force and effect. (b) Notwithstanding the foregoing, if applicable law prohibits or restricts You from fully and/or specifically complying with Sections 2 and/or 3 or prevents the enforceability of either of those Sections, this License will immediately terminate and You must immediately discontinue any use of the Covered Code and destroy all copies of it that are in your possession or control.

13.6 Dispute Resolution. Any litigation or other dispute resolution between You and Apple relating to this License shall take place in the Northern District of California, and You and Apple hereby consent to the personal jurisdiction of, and venue in, the state and federal courts within that District with respect to this License. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded.

13.7 Entire Agreement; Governing Law. This License constitutes the entire agreement between the parties with respect to the subject matter hereof. This License shall be governed by the laws of the United States and the State of California, except that body of California law concerning conflicts of law.

Where You are located in the province of Quebec, Canada, the following clause applies: The parties hereby confirm that they have requested that this License and all related documents be drafted in English.

Les parties ont exigé que le présent contrat et tous les documents connexes soient rédigés en anglais.

EXHIBIT A.

"Portions Copyright (c) 1999-2003 Apple Computer, Inc. All Rights Reserved.

This file contains Original Code and/or Modifications of Original Code as defined in and that are subject to the Apple Public Source License Version 2.0 (the 'License'). You may not use this file except in compliance with the License. Please obtain a copy of the License at <http://www.opensource.apple.com/apsl/> and read it before using this file.

The Original Code and all software distributed under the License are distributed on an 'AS IS' basis, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, AND APPLE HEREBY DISCLAIMS ALL SUCH WARRANTIES, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, QUIET ENJOYMENT OR NON-INFRINGEMENT. Please see the License for the specific language governing rights and limitations under the License."